

令和2年度

事業報告書

社会福祉法人 ノマド福社会

目 次

法人全体(小樽・発寒・藤野共通)	4
法人本部	5
(1) 概況	6
(2) 理事会開催状況	6
(3) 評議員開催状況	8
(4) 監査等の実施	8
(5) 社会福祉フォーラムの開催	9
(6) 施設内研修	9
(7) 防火管理等	9
小樽部門	11
I 事業報告	12
1 職員状況	13
2 職員会議	14
3 職員研修	16
4 苦情受付状況	16
II 事業別事業報告	21
1 特別養護老人ホーム	22
2 ショートステイ事業	31
3 デイサービス併設型	35
4 デイサービス認知症対応型	41
5 ホームヘルプサービス事業	47
6 居宅介護支援事業所	50
7 ケアハウス	53
8 グループホーム	60
9 稲穂デイ	69
10 稲穂居宅	75
11 地域交流事業	78
発寒部門	80
I 事業報告	81
1 職員状況	82
2 職員会議	83
3 職員研修	85
4 苦情受付状況	88
II 事業別事業報告	93
1 特別養護老人ホーム	94
2 ショートステイ事業	102
3 デイサービス併設型	105
4 居宅介護支援事業所	111
5 北17条デイサービス	114
6 西区第三地域包括支援センター	120
7 清田デイ	125
8 清田居宅	131

目 次

藤野部門	-----	135
I 事業報告	-----	136
1 職 員 状 況	-----	137
2 職 員 会 議	-----	138
3 職 員 研 修	-----	140
4 苦 情 受 付 状 況	-----	141
II 事業別事業報告	-----	142
1 特別養護老人ホーム	-----	143
2 ショートステイ事業	-----	151
3 デイサービス併設型	-----	154
4 居宅介護支援事業所	-----	160

法人全体(小樽・発寒・藤野共通)

法人本部

法人本部

(1)概況

理事会及び評議員会については、理事会 5 回・評議員会 2 回開催され、介護保険事業、地域福祉事業等各般の問題について、活発な議論が交わされた。その他適正な介護保険サービスの提供及び地域福祉事業の推進のために必要な研修事業、広報事業等を適宜実施した。

(2)理事会開催状況

区分	開催年月日	出席者数		欠席者数	議事内容
		理事	監事		
理事 会	R2. 6. 9	9	1	1	審議事項 第1号 諸規程の一部変更について 第2号 平成31年度事業報告について 第3号 平成31年度補正予算について 第4号 平成31年度決算報告について 第5号 平成31年度決算に関わる社会福祉充実残額について 第6号 定時評議員会の開催について 報告事項 第1号 理事長及び業務執行理事の職務執行報告について 第2号 監事監査の結果報告について 第3号 運営状況報告について 第4号 見積合わせ結果について 第5号 会計監査人について 第6号 新型コロナウイルス感染症に係る事項について 第7号 福祉医療機構への借入申込について
	R2. 10. 14	9	2	0	審議事項 第1号 小樽拠点エアコン設置工事資金の借入について 報告事項 第1号 各事業所の指導監査について 第2号 新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業について 第3号 理事長及び業務執行理事の職務執行報告について 第4号 監事監査の結果報告について 第5号 運営状況報告について 第6号 指名競争入札等の結果について
	R3. 1. 22	決議の省略			報告事項 第1号 理事長及び業務執行理事の職務執行報告について 第2号 監事監査の結果報告について 第3号 運営状況報告について 第4号 見積合わせ結果について

区分	開催 年月日	出席者数		欠席 者数	議 事 内 容
		理事	監事		
理 事 会	R3. 2. 12	決議の省略			審議事項 第1号 定款の変更について 第2号 評議員会の開催について
	R3. 3. 10	決議の省略			報告事項 第1号 理事の辞任について 第2号 評議員の辞任について 第3号 理事長及び業務執行理事の職務執行報告について 第4号 監事監査の結果報告について 第5号 運営状況報告について 第6号 見積合わせ結果について 審議事項 第1号 諸規程の一部変更について 第2号 施設長人事について 第3号 評議員の推薦について（候補者：高田久） 第4号 理事の推薦について（候補者：坂本明彦） 第5号 令和2年度補正予算について 第6号 令和3年度事業計画について 第7号 令和3年度当初予算について 第8号 評議員選任・解任委員会の招集について 第9号 評議員会の開催について
	R3. 3. 19	決議の省略			報告事項 第1号 理事の選任について 審議事項 第1号 業務執行理事の選任について

(3) 評議員会開催状況

区分	開催 年月日	出席者数		欠席 者数	議事内容
		評議員	監事		
評 議 員 会	R2. 6. 16	決議の両略			審議事項 第1号 平成31年度事業報告について 第2号 平成31年度補正予算について 第3号 平成31年度決算報告について 第4号 平成31年度決算に関わる社会福祉充実残額について 第5号 会計監査人の選任について
	R3. 2. 16	決議の省略			審議事項 第1号 定款の変更について
	R3. 3. 15	決議の省略			報告事項 第1号 理事の辞任について 第2号 評議員の辞任について 第3号 評議員の選任について 第4号 運営状況報告について 審議事項 第1号 理事の選任について（候補者：坂本明彦） 第2号 令和2年度補正予算について 第3号 令和3年度事業計画について 第4号 令和3年度当初予算について

(4) 監査等の実施

本部 平成 31 年度事業執行状況内部監査（法人監事）

令和 2 年 6 月 3 日 於特別養護老人ホームはる

平成 31 年度会計経理執行状況内部監査（法人監事）

令和 2 年 6 月 1 日 於特別養護老人ホームはっさむはる

令和 2 年度会計経理執行状況内部監査（法人監事）

令和 2 年 7 月 29 日 於特別養護老人ホームはっさむはる

令和 2 年度会計経理執行状況内部監査（法人監事）

令和 2 年 10 月 21 日 於特別養護老人ホームはっさむはる

令和 2 年度会計経理執行状況内部監査（法人監事）

令和 3 年 1 月 26 日 於特別養護老人ホームはっさむはる

小樽

令和 2 年度指定居宅介護支援事業所はる小樽稲穂実地指導（小樽市）

令和 2 年 9 月 25 日 於指定居宅介護支援事業所はる小樽稲穂

令和 2 年度 介護保険施設等実地指導（後志総合振興局）

令和 2 年 8 月 27 日 於デイサービスセンターはる小樽稲穂

発寒

令和2年度指定居宅介護支援事業者実地指導（札幌市事業指導係）

令和2年7月16日（木）於居宅介護支援事業所はっさむはる

（5）札幌社会福祉フォーラムの実施

9月に予定していたが、新型コロナウイルス感染症対策により中止となる。

（6）施設内研修

開催年月日	研修内容	講師等	参加者
R2.6.16	非常災害研修（藤野管理職）	施設内職員	計23名
R3.1.21	リーダー研修①	施設内職員	延35名

（7）防火管理等

小樽

（1）避難訓練及び消火訓練の実施

1回目 令和2年9月30日実施

新型コロナウイルス感染症対策のため、通報連絡・消火器及び屋内消火栓設備の位置確認、避難経路の確認を職員のみで実施

2回目 令和2年10月18日

特養、ケアハウス停電訓練を実施

発電機を使用し電話設備及びナースコールの復旧、貯水槽から飲料水の確保訓練

3回目 令和3年3月26日

新型コロナウイルス感染症対策のため、通報連絡・消火器及び屋内消火栓設備の位置確認、避難経路の確認を職員のみで実施

（2）消防用設備点検の実施

新型コロナウイルス感染症対策のため未実施

発寒

（1）避難訓練及び消火訓練の実施

（1）避難訓練及び消火訓練の実施

1回目 令和2年12月23日実施

夜間想定通報・避難誘導訓練（シュミレーション）

特養

3名参加

（2）消防用設備点検の実施

令和2年8月12日 総合点検実施

令和 3年 1月29日 機器点検実施 委託先 ホーチキシステム(株)
内容 消火器具、スプリンクラー設備、自動火災報知設備、非常放送設備、
誘導灯・誘導標識、非常電源(自家発電設備・蓄電池設備)、
防火扉設備・防火シャッター、配線点検

藤野

(1) 避難訓練及び消火訓練の実施

1回目 令和2年6月16日実施

新型コロナウイルス感染症予防のため図面による夜間想定通報・消火器・避難経路の確認
特養・デイサービス 14名参加

2回目 令和3年2月16日実施

新型コロナウイルス感染症予防のため図面による昼間想定通報・消火器・避難経路の確認
特養 12名参加

(2) 消防用設備点検の実施

新型コロナウイルス感染感染症予防のため未実施

小樽部門

I 事業報告

1 職員状況

(1)職員の採用・退職概況

年度	年度当初在籍職員数			採用職員数			退職職員数(発寒移動含む)			年度末在籍職員数		
	正職員	臨時職員	計	正職員	臨時職員	計	正職員	臨時職員	計	正職員	臨時職員	計
前年度	86人	63人	149人	7人	18人	25人	8人	12人	20人	85人	69人	154人
本年度	85人	69人	154人	1人	12人	13人	4人	14人	18人	82人	67人	149人
比較	-1人	6人	5人	-6人	-6人	-12人	-4人	2人	-2人	-3人	-2人	-5人

(2)職員の配置状況(令和2年3月31日現在)

区分	管理者		医師		相談員		介護職員		看護職員		その他職員		合計	
	専任	兼任	専任	兼任	専任	兼任	専任	兼任	専任	兼任	専任	兼任	専任	兼任
本部	正職員	1人										1人	1人	1人
	臨時職員													人
	計	1人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	1人	1人	1人
特養	正職員	1人				2人		22人		5人	人	7人	1人	37人
	臨時職員			1人				20人				3人	1人	24人
	計	1人	人	1人	人	2人	人	42人	人	5人	人	10人	2人	61人
通所介護	正職員		1人			1人	人	2人	人	1人	人			4人
	臨時職員							7人		1人	1人			8人
	計	人	1人	人	人	1人	人	9人	人	2人	1人	人	人	12人
認知DS	正職員	人	1人					1人	人					1人
	臨時職員							1人		1人				1人
	計	人	1人	人	人	人	1人	2人	人	人	1人	人	人	2人
訪問介護	正職員	人	1人					1人						1人
	臨時職員							7人				1人		8人
	計	人	1人	人	人	人	人	8人	人	人	人	1人	人	9人
ケアハウス	正職員	1人				1人		1人				1人		4人
	臨時職員							1人						1人
	計	1人	人	人	人	1人	人	2人	人	人	人	1人	人	5人
居宅系	正職員	人	1人									5人	人	5人
	臨時職員													人
	計	人	1人	人	人	人	人	人	人	人	人	5人	人	5人
GH	正職員	1人						11人		1人				13人
	臨時職員							12人				人	1人	12人
	計	1人	人	人	人	人	人	23人	人	1人	人	人	1人	25人
通所介護	正職員		1人			2人	1人		2人	人	1人			2人
	臨時職員							7人		1人	1人	3人	1人	11人
	計	人	1人	人	人	2人	1人	7人	2人	1人	2人	3人	1人	13人
居宅福祉	正職員	1人	人									4人	1人	5人
	臨時職員													人
	計	1人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	4人	1人	5人
合計	正職員	5人	5人	人	人	6人	2人	38人	2人	7人	1人	17人	3人	73人
	臨時職員	人	人	1人	人	人	人	55人	人	2人	3人	7人	3人	65人
	計	5人	5人	1人	人	6人	2人	93人	2人	9人	4人	24人	6人	138人

(3)職員の有資格状況(令和2年3月31日現在)

資格名	正職	臨職	計	資格名	正職	臨職	計
医師	人	1人	1人	管理栄養士	2人	人	2人
保健師	人	人	人	栄養士	1人	人	1人
助産師	人	人	人	作業療法士	人	人	人
看護師	4人	3人	7人	言語聴覚士	人	人	人
准看護師	3人	2人	5人	衛生管理者	1人	人	1人
介護福祉士	55人	21人	76人	介護支援専門員	22人	1人	23人
社会福祉士	5人	人	5人	計	93人	28人	121人

(3)職員の給与支給状況(令和2年3月31日現在)

区分	正職数	臨職数	職員俸給	職員諸手当	職員賞与	退職共済掛金	法定福利費	非常勤職員給与	合計
本部	1		9,600,000円	172,800円	円	113,239円	862,105円	円	10,748,144円
特養ホーム	39	22	93,556,439円	37,807,604円	25,835,456円	5,965,440円	28,389,006円	43,375,821円	234,929,766円
デイ(併+認)	6	12	15,808,200円	4,915,437円	4,095,657円	1,950,240円	9,337,290円	29,058,349円	65,165,173円
訪問介護	2	6	4,980,000円	1,438,850円	1,383,164円	917,760円	4,311,381円	15,066,356円	28,097,511円
ケアハウス	4	1	11,980,800円	3,484,724円	3,134,550円	573,600円	2,797,049円	1,903,366円	23,874,089円
居宅支援	6		12,361,500円	2,022,264円	3,270,108円	564,880円	2,985,233円	円	21,203,985円
デイ福祉	4	13	9,160,800円	3,405,156円	2,245,765円	1,032,480円	5,534,583円	19,634,722円	41,013,506円
居宅支援福祉	5		13,062,900円	3,183,685円	3,534,331円	688,320円	3,242,863円	円	23,712,099円
手織り工房			円	円	円	円	円	円	円
グループホーム	15	13	36,507,400円	17,255,433円	9,595,124円	2,868,000円	14,717,026円	26,130,471円	107,073,454円
計	82人	67人	207,018,039円	73,685,953円	53,094,155円	14,673,959円	72,176,536円	135,169,085円	555,817,727円
職員一人当たり平均			2,524,610円	898,609円	647,490円	178,951円	880,202円	2,017,449円	

2 職員会議

チームアプローチによる総合的ケアの推進と、部署及び職種間の緊密で円滑な連携を実現するため、必要な以下の会議を適宜開催し、職員相互の理解と情報の共有化を図った。

(1) 施設全般

- 1) **朝礼**(施設長、事務・看護・介護職員、ケアマネジャー、ケアハウス職員)
平日毎朝 8:30～ 10 分間 2 4 4 回実施
- 2) **幹部会議**(理事長、法人役員職員)
毎週月曜 11:00～ 1 時間 4 8 回実施
- 3) **職員全体会議**(全職種職員)
年 2 回以上 19:00～ 1 時間 0 回実施
- 4) **給食会議**(施設長、厨房調理師、委託先職員、給食委員会メンバー)
毎月最終木曜 16:00～ 30 分間 6 回実施
- 5) **ボランティアミーティング**(施設長、ソーシャルワーカー、看護・介護職員、ボランティア)
毎月 1 回 13:30～ 1 時間 0 回実施

(2) 特別養護老人ホーム

- 1) **朝・夕ミーティング**(看護・介護職員ほか)
毎日 9:45～10 分間 17:00～30 分間 2 4 4 回実施
- 2) **サービス担当者会議**(看護・介護職員、栄養士ほか)
毎週月・水・木・金・他随時 10:00～30 分間 1 5 7 回実施
- 3) **入所判定会議**(施設長、介護課長、看護主任、ケアマネジャー、ソーシャルワーカー)
適宜随時 9 回実施
(入居判定基準に基づく判定会議：4 回)
- 4) **フロア会議**(看護・介護職員)
適宜随時／各階フロア 計 1 2 回実施
- 5) **運営会議**(施設長、看護主任、介護主任、介護主任補佐、ソーシャルワーカー)
適宜随時 1 2 回実施
- 6) **学習委員会**(学習委員会メンバー)
適宜随時 0 回実施
- 7) **事故防止委員会**(事故防止委員会メンバー)
適宜随時 1 2 回実施
- 8) **月行事運営委員会**(各月行事委員会メンバー)
毎月 1 回以上 1 2 回実施
- 9) **身体拘束・虐待防止委員会** 6 回実施

(3) デイサービスセンター

- 1) **朝・夕ミーティング**(デイサービスセンター職員)
実施日毎日 8:35～ 5 分間 17:00～30 分間 各 2 4 4 回実施
- 2) **ケアカンファレンス**(デイサービスセンター職員)
毎月 1～2 回 17:30～ 1 時間 2 4 回実施

- | | | | |
|--------------------|----------------------------------|-------------|-----------|
| 3) | 利用開始判定会議 (デイサービスセンター職員) | | |
| | 適宜随時 併設型 | | 4 1 回実施 |
| | 認知症対応型 | | 1 2 回実施 |
| 4) | 行事会議 (デイサービスセンター職員) | | |
| | 月 2 回 | | 1 2 回実施 |
| 5) | デイサービス会議 (デイサービスセンター職員) | | |
| | 適宜随時 | | 1 2 回実施 |
| 6) | 認知症対応型会議 (デイサービスセンター職員) | | |
| | 月 1 回 | | 1 2 回実施 |
|
(4) ホームヘルプサービス | | | |
| 1) | ヘルパー会議 (サービス提供責任者、ヘルパー職員) | | |
| | 毎月月末 1 回 | 17:30～1 時間 | 6 回実施 |
|
(5) ケアハウス | | | |
| 1) | 朝・タミーティング (ケアハウス職員) | | |
| | 平日毎日 10:00～30 分間 | 16:30～30 分間 | 2 4 4 回実施 |
| 2) | 給食 (ケアハウス職員) | | |
| | 毎月最終木曜 | 16:00～30 分間 | 8 回実施 |
| 3) | 行事会議 (ケアハウス職員) | | |
| | 毎月第 1 火曜日 | 10:30～1 時間 | 1 2 回実施 |
| 4) | ケアカンファレンス (ケアハウス職員) | | |
| | 適宜随時 | | 4 2 回実施 |
| 5) | 入所判定会議 | | 6 回実施 |
|
(6) グループホーム | | | |
| 1) | ケアカンファレンス | | |
| | 毎月 1～2 回 | 18:00～2 時間 | 7 2 回実施 |
| 2) | リーダー会議 | | |
| | 概ね月 1 回 | 17:30～19:00 | 6 回実施 |
| 3) | ユニット会議 | | |
| | 概ね月 1 回 | 18:00～19:00 | 6 回実施 |
| 4) | グループホーム会議 | | |
| | 毎月 1 回 | 18:00～19:00 | 5 回実施 |
| 5) | 入所判定会議 | | |
| | 適宜随時 | | 2 回実施 |
| 6) | 行事会議 | | 0 回実施 |
| 7) | 事故防止会議 | | 6 回実施 |
| 8) | 身体拘束廃止高齢者虐待防止会議 | | 6 回実施 |
| 9) | 地域交流会議 | | 0 回実施 |

- | | |
|-------------|---------|
| 10) 広報会議 | 1 回実施 |
| 11) 防災会議 | 2 回実施 |
| 12) 学習会 | 1 3 回実施 |
| 13) 世代間交流会議 | 0 回実施 |

3 職員研修

(1) 施設外

新型コロナウイルス感染症対策のため、参加なし

苦情受付状況

特別養護老人ホームはる

受付年月日	申立人	苦情内容	対応状況等
R2.9.21	長女	<p>事故の連絡が遅くなったことに対し立腹される。</p> <p>受診の付き添いに関して「10時にしてほしい」→「9時をお願いします。10時だとこちらの仕事の都合もありますから」と強い口調で看護師さんに言われた。私は足が悪くなって移動に時間がかかるのに・・・</p>	<p>10時頃に起きた事故を17時に連絡してしまった。原則、ご家族への連絡は迅速に行うべきことであるも、本人様の状態に特に異常が見られなかった為、後回しにしてしまった。</p> <p>受診に関しては、何度も10時の受診であることを確認するが、ご家族は「9時で大丈夫」と話されたのでそのように、予定をたてた。電話ごしであった為、声が大きくなってしまった。</p> <p>配慮がかけていた。</p> <p>上記に関して、改めて娘様と会う機会を設ける。「倒れた」と聞いて驚いたとの事。転倒という認識ではなく具合が悪くて倒れたと思ってしまったとの事。看護師の対応については「言い方がきつい」と感じたとの事。改めて、謝罪を行なう。</p> <p>事故連絡は迅速に行うこと、伝え方に関しては、こちらで指導し、気をつけていくことをお伝えし、納得される。</p>

居宅介護支援事業所はる

受付年月日	申立人	苦情内容	対応状況等
R2.6.2	長男	<p>新型コロナウイルスの影響でデイケアを休んでいる間、長男と長女で買い物や入浴支援を行い大変な思いをしていたが、担当ケアマネよりヘルパーなどのサービス提案がなかった。今後は他の事業所に依頼する予定なので支援を終了してほしいと申し立てがあった。(担当ケアマネジャーはキーパーソンが妻だった為、妻にはサービス追加等の提案はしていたが、必要性はないとのことで状況を見守っていた。)</p>	<p>介護負担や状況変化の把握ができておらず、適切な支援ができていなかったことに対し長男へ謝罪する。</p>

居宅介護支援事業所はる小樽稲穂

受付年月日	申立人	苦情内容	対応状況等
R2.7.21	長男	<p>母親からの連絡で久しぶりに帰省してみたところ母親が介護疲れで痩せてストレスを抱えていた。ケアマネジャーが付いていることがわかった為これまでどのような支援を行っていたのか知りたい。</p> <p>⇒担当ケアマネジャーが本人及び妻から拒まれるようになりモニタリング訪問が滞っていた為担当変更する予定であったことを説明したところ、「専門職が距離を置かれたからと言ってそのままにしておくのはどうなのか」と指摘を受ける。</p>	<p>赤岩居宅から稲穂居宅へ担当変更をしていたケース。以前は問題なくモニタリング訪問ができていた。訪問を拒まれるようになった時点で事業所内で検討を行う必要があった。また、別居家族への報告や赤岩居宅と連携を取る等が必要であった。同時期に妻が赤岩居宅へ相談に来ていたこともあり以前の赤岩居宅のケアマネジャーに担当を戻すこととし、長男には状況変化に対する連絡や手立てが遅れたことを謝罪する。</p>

R2.7.22	友人	<p>本人が“デイサービスの利用を断られた”と泣いている。小樽市の昼カラ関連の休業要請は既に解除になっている。うちの店は感染者は出ていない。うちの店を利用しているとデイサービスはるを利用できないのか。</p> <p>⇒お店の感染対策が不明であること、当デイサービスは高齢者施設を併設していることを踏まえコロナ感染拡大予防の一環として決めたことであることを伝えるも納得されず。</p>	<p>同日16:30～担当ケアマネジャーと船島施設長で友人のお店へ訪問し本人と面談。本人への気持ちの配慮が足りなかったことを謝罪。お店側の感染対策について確認しデイサービス利用を可能とするが本人より「明日の利用は考えたい」との返答。翌朝、デイサービス管理者から本人へ連絡入れるも「気持ち収まらない」とのことで利用なし。</p> <p>7月27日日本人からデイサービスへ連絡あり、解約の意思にて利用解約となる。</p> <p>7月28日担当ケアマネジャーから本人へ連絡。「はるとは縁を切りたい」との意思。</p> <p>7月29日中部包括支援センターから事業所へ連絡あり。居宅含めはるの事業所すべて利用したくないとの意向。居宅変更となり引継ぎ行う。</p>
R2.8.7	長男	<p>デイサービスに対しての以下の苦情。</p> <p>他利用者が、デイサービス到着後の検温で熱があり帰宅したとの報告を受けたが本来は外出する前に自宅で測定するべきではないのか。連絡帳がない為何をしているのかわからない。トイレにウォシュレットがついていないのは介護施設として不適格だ。</p> <p>⇒デイサービスへ事実確認を行い自宅訪問するも長男不在の為、本人にモニタリングを行い利用票に捺印頂き退室。</p>	<p>同日11:30に長男へ連絡し事実確認の報告を行いたい為面談したい旨伝える。</p> <p>同日14:00当事業所面談室にて長男、担当ケアマネジャー、当事業所管理者、デイサービス管理者と面談。</p> <p>デイサービス管理者からウォシュレット、連絡帳について説明しようとするも言葉を遮断し、管理者やデイサービスを侮辱する発言を大声で恫喝するような口調で何度も繰り返す。また、ケアマネジャーに対しても本日長男不在の中で自宅訪問し捺印を貰っていったことに対し不満あり“能無しだ”等と大声で怒鳴る。</p> <p>本人はデイサービスを気に入っている為迅速な対応を求め帰られる。</p> <p>管理者より船島施設長に報告を行い、市役所介護保険課にも連絡行う。同日17:00よりデイサービス管理者、船島施設長、管理者、担当ケアマネジャーと市役所介護保険課へ出向き今後の対応について相談。</p> <p>介護保険課にも匿名でデイサービスの衛生状況に関して、管轄する市として指導をするようにと同じような口調での電話があったとの事。介護保険課としては設備に対して指導は行っていないが、国からの補助金対応で設置が可能なことを説明行ったとの事。今回は初回の出来事であり、事業所変更等を強制することは困難と思われる。今後も恫喝するような言動があり恐怖感があった際は、警察に連絡するなどの対応も必要ではないかとの話がある。</p> <p>今後、デイサービスは連絡帳にて利用時の状況報告、ウォシュレットの設置を行う。</p> <p>ケアマネジャーは迅速な対応を実施していく事とする。</p>
R2.11.26	長男	<p>デイサービス管理者から担当ケアマネジャーへ連絡あり、以下4点について長男が不満を話しており市役所にも連絡すると話していたと報告がある。</p> <p>a.モニタリング訪問時に本人に介護認定更新書類の説明を行い署名捺印を頂いた件について、本人が長男に“何だかわからないけどサインした”と報告。キーパーソンに連絡もなしにこのようなことをしたことに激怒。</p> <p>b.コロナで訪問は控えてほしいとのことから利用票交付を郵送対応にしていたが一筆箋の文面に対しても殴り書きだったと怒る。</p> <p>c.自宅前を車で通りかかった際に挨拶もせず走り去った。</p> <p>d.社用車を使用してスーパーで買い物もしている様子を目撃した。</p>	<p>11月27日長男、船島施設長、担当ケアマネジャーと市役所に出向く。</p> <p>ケアマネジャーに対して今後しっかり指導を行うこと、ケアマネジャーは他事業所に変更することで話がまとまる。</p> <p>同日午後から船島施設長と担当ケアマネジャーが訪問し長男に謝罪する。早急に包括、市役所と協議し迅速に他事業所へ移行することとする。</p> <p>12月2日市役所と今後の対応について協議し、北西部包括支援センターの前任のケアマネジャーに状況説明行う。他居宅で引き受けて頂けることとなる。</p> <p>12月4日引継ぎを行い、12月8日市役所で長男と後任ケアマネジャー、船島施設長同席で契約を結び当事業所解約となる。</p>

R3.1.13	次男	ヘルパー事業所より悪天候及び自宅前の急勾配の環境から今後の通院介助の対応は難しいとの話があった為その旨電話で次男に伝えたところ、“前回も通院を断られ、いつも断るのもういい、やめる”と激怒し電話を切られる。	電話後すぐに自宅訪問し状況を相談せずに電話で伝えてしまったことを謝罪する。 昨年からの臨時の通院介助もヘルパーの対応困難から断った経緯もあり、ケアマネジャーが変わってからはいつも断られると不満を話される。 サービスはやめないが前任の赤岩居宅のケアマネジャーに戻してほしいとの意向あり。 事業所に持ち帰り前任者へ経緯を伝えたが件数的に戻すことが難しい為前任者から次男へ連絡を行い今後について相談させて頂く。当事業所内の他のケアマネジャーに交代することで了承して頂き、後日前任者と当事業所後任ケアマネジャーと一緒に訪問。 通院介助については天候の状況を見ながら相談し現行のヘルパー事業所で支援をして行くことで了承を得る。 ヘルパー事業所からの申し出にも一度立ち止まってどう対応することが望ましいかを考え、家族と相談し、気持ちを汲み取ることが必要だった。
---------	----	--	---

ケアハウスはる

受付年月日	申立人	苦情内容	対応状況等
R2.12.1	本人	滞っていたデイサービスの請求書・領収書について、デイサービスから謝罪を受けたが、いつまでたっても渡されない。ケアハウス職員から手渡されたが、手渡されるまでケアハウスが受け取っていた旨の説明もなかった。同じはるでありながら横の連絡がなっておらず、自分は何もわからない状況のままにされた。また、手渡すのが遅れた理由として、ケアハウスの収入申告用にコピーを取っていたと聞いたが、そのことの説明を今まで受けていない。このような場合は、本人に事前に説明して了承を得るべきではないか。	デイサービスから請求書・領収書を受け取った後、手渡すまでに時間を要したこと。コピーを取っていたことについての説明を怠り、不快、不審な思いをさせてしまったことを謝罪する。請求書・領収書については、今後はデイサービスで直接本人に渡す対応とする。また、同じようにコピーを取らせていただいていた他入居者については、改めて文書でコピーを取らせていただく旨通知し、了解を得た。
R2.12.25	本人	前日の夕食会（誕生会）で、開始時間を過ぎても降りて来られないため、職員がナースコールで声掛けをおこなったところ、守衛員が呼び出したと思った様子で立腹。呼び出したのは職員である旨説明して夕食会に参加していただいたが、しばらく立腹が収まらない様子だった。その場で施設長から不愉快な思いをさせてしまったことを謝罪し、その時は「自分が遅刻常習者だから」とおっしゃっていた。25日になり施設側の都合で遅くなり入居者を待たせる時には詫言の言葉もなく、こちらが遅くなった時は当たり前のように呼び出すのはおかしいのではないかと。何時、何分ごろ開始予定ですなどと放送すべきではないか。	不愉快な思いをさせてしまったことを謝罪。その上で夕食会（誕生会）については、全員が揃った状態で乾杯する形式をとっているため、定刻スタートを基本にしていることを説明。準備等の都合で開始時間が「遅れそうな時」は、放送でお知らせすることを約束した。また、日常の食事についても、本人は食堂に降りて来る時間を意図的に遅くしていることから、安否確認を兼ねておこなっている呼び出しについても、食事開始時間から30分を過ぎても降りて来ない場合に呼び出すこととし、本人に説明して了解を得た。対応については、守衛員と調理員にも周知。
R3.2.7	本人	4日の昼食時、短時間デイから帰った入居者が玄関から直接、昼食を摂るために食堂に入ったところ、職員に「（あの入居者は）手を消毒していない」と指摘があった。職員から、玄関フード内で消毒を済ませ、そのままどこにも触れずに食堂に入っている旨説明した。7日になり、当該入居者が食堂入り口で手を消毒しているのを見たことがない。当たり前のようにジャンパーを着たまま、外靴を履いたまま食堂に入るのは問題ではないか。入居者全員の命を（ウイルスの）危険に晒しているようなものだ。そのことに気付かず、問題視しない施設、職員の対応がおかしい。当該利用者がまた同様な事をした時は、退居させるくらいのことをするべきだ。	7日の話では、外出着（ジャンパー）、外靴のまま食堂に入ることに焦点が置かれていたため、指摘を受けるまで、施設として気に留めていなかったことを謝罪し、入居者全員に周知して注意する旨説明。掲示板で周知した。また、出入りのヘルパーや業者が食堂に立ち入る際に履くスリッパを玄関フード内に用意した。退居の対応については、故意や悪意ではない場合は、退居の事由にはできないと考える旨説明をおこない、理解をお願いした。（様々な心身の状況により、施設の約束事を失念したり、失行したりする方がいらっしゃることをご理解いただきたいとお願した。）

R3.2.27	本人	昨年夏に全居室にエアコンを整備し、10月以降エアコン設備の使用料を入居者に負担していただいていた。その件について、自分は当初から施設のやり方に疑問を抱いており、使用料を負担することに納得がいかない。施設は、懇談会や説明会で入居者の了解を取ったと言うが、懇談会のような場ではおかしいと思っても入居者は声を出せない。入居者に事前に相談すべきではないか。使用料の負担額や負担期間についても非常に疑問に思っている。やり方が不適切であり、使用料の負担を求めるのであれば文書で同意を取るのが筋ではないか。	エアコン使用料を入居者に負担していただくことについては、行政機関に確認をとっておこなっていたこと。懇談会と説明会において、入居者から疑義が出なかったことから了承いただけたと解して10月から使用料の徴収を開始していた旨説明して理解を求めたが、対応の経過と施設側の考えについては理解していただけなかった。その後、改めて全入居者にエアコン設備の整備状況と使用料負担について説明をおこない、個々に同意・不同意の確認をおこなった。同意する方には「同意書」を提出していただいた。
---------	----	--	---

デイサービスセンターはる小樽稲穂

受付年月日	申立人	苦情内容	対応状況等
R2.4.28	ケアマネ	「車に乗るときに舌打ちされた」「点つなぎを回収したまま返してもらってない」と、ケアマネ訪問時に怒り口調で話していたとのこと。	舌打ちはしていない。点つなぎについては、本人が休み中に取り組んだ点つなぎ20枚程を預かったまま（〇付けをしていない状態）、お返ししていない事実はある。 〇付けをしてほしい本人の心情に寄り添えていなかった。実際に時間に追われている中でイライラした気持ちはあった。が、舌打ちはしていなくても、言動に出してしまったのではないか。 自宅へ伺い、謝罪。今後適切なケアを行っていくことを伝える。ご家族・ご本人より「こちらこそよろしくお願ひします」と返答うける。

デイサービスセンターはる

受付年月日	申立人	苦情内容	対応状況等
R2.5.20	家族	「入院でしばらくDSをお休みしており久し振りにお願いし、お休み前（入院前）諸事情から御迎えを少し早めて頂いた時間帯に来て頂けず、外出する時間を過ぎてしまう為5分ほど早めて頂けないかと伺い、「戻たら（施設に）出来るか聞いてみますね」とご回答夜にそちらから「文句を言われた」と親の携帯に苦情の電話が来たそうです。可能であればとお伺いすることは文句でしたか？言い方にも問題があったかもしれませんが、一方的にこちらが悪いとされお陰で家を出ていくよう言われた。承知の上で問うことすらクレーム扱いされるのは如何なものでしょうか？」（メール）	DSで自宅に到着が8時40分。以前の送迎時間のお約束が9時前で一番最初にお迎えに伺う。利用者の孫が朝対応。キーパーソンは同居の息子で家族観で不仲な関係もありキーパーソンの息子に連絡。（ケアマネから助言受け） 5月19日夕方に相談員から息子に、時間の相談をしている。8時半に職員出社し出発したとして早くて40～45分頃になるのですが可能ですかとの問いに「迎えを早くしてと希望していたことは知らなかった。その時間で大丈夫です。言っておきます（家族に）と返答。その日の夜に匿名のメールを受けている。 20日の9時前に息子に連絡し確定ではないがメールの内容から昨日お話しした内容ではないかと思ひ。と息子と孫がいる時間帯に改めてお話をしたいとお願ひするが「家族で話し合うので来て頂かなくて大丈夫」と言われる。同内容を、ケアマネにも報告。様子を見ることにした。21日夕方、息子よりTEL。利用曜日を変更することで朝の時間が解決するとなり曜日変更をすることになった。
R2.5.21	本人	連絡ノートにて記載 「不信心でいっぱいです。前回・前回家のトイレをかりるのはやめて下さい。たまにならいいですが。そうじがたいへんです！！いろいろ家の中を見られるのはちょっと？」と記載。	あさがお桐溪CMに相談。本日の夕方に息子と話をしして貰い、今後の対応を考える。連絡ノートにはあえて内容は記載していない。（ケアマネとも相談） トイレが汚れている事があり息子が「誰かトイレ貸したのかい？」と聞くと「どうだったか」「デイサービスの職員かい？」と再度聞くと「そうだったような。男の人だったような」との返答に、思いを記載された。 氏は、認知症があり以前は氏が息子の部屋に入って居るがDS職員ではないかと疑い「職員さん入らないで」と息子の部屋に張り紙がされていた。その後親が入っていたことが解り誤解がとけている。（息子は稼働している為、朝と帰りに自宅不在） そのことがあり送迎は、2人対応。 トイレの件に関しては、ケアマネからトイレをかりる事はないし、前回の事もあり（部屋侵入）誤解が無いよう2人職員が対応している事など話している。息子も仕事と介護で気持ちが落ちている様子もあり別居の娘（氏の）に状況を説明している。

R3.1.8	ケアマネ	<p>「デイサービスで看護師が診ているのに受診するなりの無かったんだ」と別居の3男から担当ケアマネに電話があった。</p> <p>【背景】浴場で本人から足の痛みの訴えあり。『今朝、お迎え時に左の足に負荷がかかった。その後から痛みがある。足に力がかかると痛いので反対側に力が入ってしまう』とのこと。皮膚変色や傷はなし。腫れが以前よりやや強め。荷重時に痛みが増強。</p> <p>相談員から本人に受診を勧めたが『大げさにしたくない。今日は湿布を貼ってもらったので様子をみたい』と話していた為そのまま帰宅。帰宅時、痛くて歩けないとの事で車いすりフト送迎で自宅に送る。(デイサービス側で家族と繋がらず本人の携帯から家族に電話している)</p>	<p>17時半ケアマネ、船島施設長、DS相談員と謝罪と受診の相談に伺う。家族は(弟の嫁)、「朝から痛みがあるので気をつけてくださいと伝えた。車に乗る時に「痛い」と言っていたので心配だった」と話される。送迎に携わった職員は、家族からの送りは聞いており乗車の際に氏が「コキン」と音がしたと言われたので「大丈夫ですか、痛くないですか?」と聞くと「痛くない」と返答され食い違いも乗じている。</p> <p>以前利用していた直江CLが19時まで受診可能と確認取れ1その後病院へ行く。ヒビや骨折などは無いが骨がスカスカでいつ骨折してもおかしくない状態。2日間動かず様子を見て痛みがひかないようなら入院し治療を行う。</p> <p>今後受診はDS側で対応。利用の際は、2人送迎車いすりフトで対応。</p>
R3.1.25	ケアマネ	<p>「先週はるさんで入浴し次の日に麻痺側が変色。今日訪看に診て貰ったら折れているかも・・・との事なんです。本人に聞くと服を脱ぐ時引っ張られ痛かった。帰宅してから痛みはじめてと言っていて・・・」と連絡受ける。</p>	<p>寿楽から定期的通院している朝里整形を受診。</p> <p>レントゲンは骨折、ヒビなし。打撲との診断。</p> <p>氏は診察時医師に「セーターに手が引っかかった。痛いと言ったら「痛いというの口癖だよ」と職員に言われ腹が立った」と話している。</p> <p>携わった職員に聞くと服に手が引っかかったが「痛い」とは言っていなかった。その後も入浴介助で携わるが訴えは無かったと話す。</p> <p>今後の再発防止は、改めて麻痺の方の介助に十分気を付ける。立位保持のタイミングや衣服の脱着時のこだわりがある方なので介助前に本人に聞きながらタイミングを合わせ介助を行う。</p> <p>受診後痛みがひかずDSを2度お休み</p> <p>2月5日担当ケアマネから連絡受ける</p> <p>「行きたくない」との申し出からDS利用中止</p>

II 事業別事業報告

1 特別養護老人ホーム

特別養護老人ホーム(介護老人福祉施設)はる

(1)概況

利用者の平均年齢は前年度と同じ86.9歳、平均介護度は3.78と前年度より0.04低くなった。延べ利用人数は29,027人となっている。施設内看取りについては前年度より6名増えた17名となっている。コロナに関しては利用者・職員の陽性者等は発生しておらず、感染対策を強化し何とか令和2年度は乗り切った状況。令和3年度は介護報酬の改定により新たな加算等も創設され、コロナ対応と合わせて業務が煩雑となるが、職員数に関しては2年度末に予算人員まで確保できたため、感染対策の強化・自立支援・重度化予防ケアの強化、質の高いサービスの提供等をさらに高いレベルで行っていきよう努めていく。

(2)特養ホーム月別・介護度別入所利用状況

月	日数	利用状況															実利用人数計	延利用人数計	1人平均月利用日数	1日平均利用人数	平均介護度
		要支援1・2		要介護1		要介護2		要介護3		要介護4		要介護5									
		実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数								
4	30	0	0	0	0	0	0	33	969	26	729	21	630	80	2,328	29.1	77.6				
5	31	0	0	0	0	0	0	34	1,010	23	754	23	682	80	2,446	30.6	78.9				
6	30	0	0	0	0	0	0	33	978	25	750	22	660	80	2,388	29.9	79.6				
7	31	0	0	0	0	0	0	34	1,012	23	775	23	682	80	2,469	30.9	79.6				
8	31	0	0	0	0	0	0	35	1,034	23	775	22	660	80	2,469	30.9	79.6				
9	30	0	0	0	0	0	0	35	1,038	24	748	21	614	80	2,400	30.0	80.0				
10	31	0	0	0	0	0	0	36	1,089	22	736	22	641	80	2,466	30.8	79.5				
11	30	0	0	0	0	0	0	35	1,050	26	780	19	570	80	2,400	30.0	80.0				
12	31	0	0	0	0	0	0	36	1,096	24	805	20	578	80	2,479	31.0	80.0				
1	31	0	0	0	0	0	0	36	1,116	25	806	19	558	80	2,480	31.0	80.0				
2	28	0	0	0	0	0	0	36	1,008	26	699	18	532	80	2,239	28.0	80.0				
3	31	0	0	0	0	0	0	37	1,123	24	758	19	582	80	2,463	30.8	79.5				
合計	365	0	0	0	0	0	0	420	12,523	291	9,115	249	7,389	960	29,027	30.2	79.5	3.82			
R元年度	366	0	0	2	58	9	275	415	12,517	306	9,229	226	6,874	958	28,953	30.2	79.0	3.78			

*注 平均介護度は、実人数ベースで計算した。

(3)月別利用料請求内訳

月	利用料(利用者負担金)				合計
	利用者負担額	食事負担額	テレビ代	居住費	
4	2,183,630	1,586,372	124,800	1,269,612	5,164,414
5	2,312,332	1,691,470	136,100	1,334,841	5,474,743
6	2,255,855	1,653,570	131,700	1,290,702	5,331,827
7	2,274,364	1,685,208	136,100	1,322,951	5,418,623
8	2,304,244	1,697,556	138,500	1,347,736	5,488,036
9	2,222,083	1,597,032	134,200	1,269,326	5,222,641
10	2,288,462	1,661,910	142,400	1,341,224	5,433,996
11	2,197,358	1,574,110	138,000	1,275,280	5,184,748
12	2,278,546	1,804,342	144,500	1,321,223	5,548,611
1	2,276,392	1,604,250	139,500	1,327,572	5,347,714
2	2,046,845	1,417,602	125,900	1,174,731	4,765,078
3	2,255,349	1,558,298	137,600	1,299,308	5,250,555
合計	26,895,460	19,531,720	1,629,300	15,574,506	63,630,986
一人一日平均負担額	¥927	¥673	¥56	¥537	¥2,192
R元年度	26,668,863	20,371,580	1,522,900	16,594,173	65,157,516
R元年度平均負担額	¥921	¥704	¥53	¥573	¥2,250

(4)介護度別入所者状況前年度比較

年度	区分	要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計	平均介護度
令和2年3月31日 現在	男	0	0	0	8	5	1	14	3.50
	女	0	0	0	26	20	20	66	3.91
	計	0	0	0	34	25	21	80	3.84
令和3年3月31日 現在	男	0	0	0	8	4	0	12	3.33
	女	0	0	0	28	21	19	68	3.87
	計	0	0	0	36	25	19	80	3.79

(5)年齢別入所者状況

年度	区分	64歳未満	65～69歳	70～79歳	80～100歳	100歳以上	平均年齢	合計
令和2年3月31日 現在	男	0	0	4	10	0	85.5	14
	女	0	0	7	59	0	87.4	66
	計	0	0	11	69	0	86.9	80
令和3年3月31日 現在	男	0	0	4	8	0	85.5	12
	女	0	0	7	59	2	87.4	68
	計	0	0	11	67	2	86.9	80

(6)入所期間別人数

年度	区分	6ヶ月未満	6ヶ月～1年未満	1年以上3年未満	3年以上5年未満	5年以上10年未満	10年以上	合計
令和2年3月31日 現在	男	2	1	7	2	2	0	14
	女	3	7	25	13	12	6	66
	計	5	8	32	15	14	6	80
令和3年3月31日 現在	男	1	0	6	3	1	0	11
	女	5	7	19	21	12	5	69
	計	6	7	25	24	13	5	80

(7)各月末男女別在所者数

年度	区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均	構成比
令和元年度	男	14	15	15	14	14	14	14	14	14	13	15	14	170	14.2	17.7
	女	66	65	64	66	66	66	66	66	66	66	65	66	788	65.7	82.3
	計	80	80	79	80	80	80	80	80	80	79	80	80	958	79.8	100.0
令和2年度	男	14	15	13	12	12	12	13	12	12	12	12	12	151	12.6	15.7
	女	66	65	67	68	68	68	67	68	68	68	68	68	809	67.4	84.3
	計	80	80	80	80	80	80	80	80	80	80	80	80	960	80.0	100.0

(8)月別入退所状況

月	令和元年度										令和2年度							
	入所				退所						入所				退所			
	家庭	老健	病院	合計	家庭	老健	病院	死亡	合計	家庭	老健	病院	合計	家庭	老健	病院	死亡	合計
4月	1	0	1	2	0	0	0	2	2	1	0	1	2	0	0	1	1	2
5月	2	0	0	2	0	0	1	2	3	2	0	0	2	0	0	1	1	2
6月	1	0	1	2	0	0	0	1	1	1	0	0	1	0	0	0	1	1
7月	1	0	0	1	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8月	1	0	0	1	0	0	0	1	1	1	0	0	1	0	0	0	1	1
9月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	1	3	0	0	0	3	3
10月	0	0	1	1	0	0	0	1	1	2	0	1	3	0	0	1	2	3
11月	0	1	0	1	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	2	0	0	0	2	2
1月	0	0	1	1	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1
2月	1	0	1	2	0	0	1	1	2	2	0	0	2	0	0	0	1	1
3月	1	0	1	2	1	0	1	0	2	2	0	0	2	0	0	0	2	2
計	8	1	6	15	1	0	3	11	15	14	1	3	18	0	0	3	15	18

(9) 令和2年度アクティビティ実施状況

項目		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	月平均 実施数	1回当り 人数
音楽療法	回数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0回	#DIV/0!
	人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0人	
ビデオ上映会	回数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0回	#DIV/0!
	人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0人	
塗り絵	回数	5	1	3	2	1	1	1	2	1	1	1	2	21	1.8回	3.3
	人数	17	3	11	5	3	4	3	8	4	3	3	6	70	5.8人	
散歩・売店	回数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0回	#DIV/0!
	人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
カラオケ	回数	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	1	23	1.9回	19.3
	人数	46	34	42	36	45	42	38	40	39	35	31	16	444		
習字	回数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	2	0.2回	5.5
	人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11	0	0	11		
	回数													0	0.0回	#DIV/0!
	人数													0		
婦人部会	回数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0回	#DIV/0!
	人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
合計	回数	7	3	5	4	3	3	3	4	3	5	3	3	46	3.8	
	人数	63	37	53	41	48	46	41	48	43	49	34	22	525	43.8	

(10) 月行事

月	内容	参加数	月	内容	参加数
4	ケーキバイキング	全員	10	ちゃんちゃん焼きを食べよう	全員
				お茶会	全員
5	甘味レク	全員	11	パンケーキを食べよう	50名
	貼り絵	6名		クリームぜんざいを食べよう	50名
	カラオケパーティー	35名		出前	2名
6	かき氷を食べよう	全員	12	Xmas会	全員
	魚釣りゲーム	24名		おもち	全員
	体操	16名		甘酒作り・提供	全員
7	祭り	50名	1	デザートバイキング	50名
				紅白プリンを食べよう	50名
				節分(豆まき)	全員
8	七夕	全員	2	甘酒作り・提供	全員
	祭り	50名		出前	5名
	デザートレク	50名		ひな祭り	全員
9	敬老会	全員	3	調理レク(カレー)	7名
	ビーフシチューを食べよう	10名		フルーチェを食べよう	50名
	出前	6名			

※7・9月行事は多数の家族が参加して行われた

(11) 利用者及び家族との懇談会等開催状況

新型コロナウイルス感染症対策のため開催なし

(12) 入所希望待機者状況

区分	総数	待機状況								
		市内	市外	他特 養	老健 施設	療養 型施 設	病院	在宅	その他	計
令和元年度末	236	226	10	0	32	0	43	158	3	236
令和2年度末	228	217	11	0	28	0	41	156	3	228
前年度比	-8	-9	1	0	-4	0	-2	-2	0	-8

(13)月別診療患者数前年度比較

令和2年度はコロナウイルス感染症があり、歯科往診なども受診回数が減っている。

診療月	平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和1年度		令和2年度	
	受診回数	入院患者数	受診回数	入院患者数	受診回数	入院患者数	受診回数	入院患者数	受診回数	入院患者数
4月	15	1	28	1	40	3	90	1	61	3
5月	14	3	30	2	32		98	2	10	2
6月	20	1	29	3	31	5	98		26	1
7月	22	3	17	2	45	2	94	1	10	1
8月	30		30	2	49	2	90	2	10	1
9月	25	2	28	1	80	2	78	4	35	
10月	21		29	2	73		66		47	4
11月	39	1	37	3	51		77	1	20	
12月	22	4	33	2	100		78	1	35	
1月	25		66		62	1	68	2	12	1
2月	28		54	2	71	1	68	2	5	
3月	30	3	51	2	82	1	68	1	20	1
合計	291	18	432	22	716	17	973	17	291	14
月平均	24.2	1.5	36.0	2.0	59.7	1.4	81.1	1.4	24.3	1.4

(14)待機(オンコール)体制対応について

平成19年度からは、土日祝日の看護師の出勤を確保し、待機体制(ON-CALL)を夜間のみとなっており、令和2年度も継続している。受診、入院となる特徴としては、新規入居者超高齢の状態や、心身衰弱の状態の方が多く、入居後すぐに医療を必要となり受診となるケースや入院することになるケースや、数ヶ月で死亡するケースが目立っている。高齢に伴い、誤嚥性肺炎の症状が多く発生し、夜間の(ON-CALL)回数と、対応にが多く見られた。

(15)看取り 令和2年度は17名

4月 1日	95歳	女性	12月 1日	94歳	女性
5月 14日	76歳	男性	12月 19日	89歳	女性
6月 25日	83歳	男性	1月 11日	84歳	男性
8月 9日	84歳	女性	1月 31日	95歳	女性
9月 10日	92歳	女性	2月 20日	97歳	男性
9月 14日	85歳	女性	3月 24日	85歳	女性
9月 28日	92歳	女性	3月 29日	93歳	女性
10月 25日	98歳	女性			
10月 27日	96歳	女性			
10月 28日	97歳	女性			

(16)感染性胃腸炎感染症発生状況

令和2年度は感染性胃腸炎の発生はありませんでした。

(17)インフルエンザ予防接種及び感染症発生状況

令和2年11月までに入居者様や職員はインフルエンザワクチンの接種は行っている。インフルエンザ感染者はいない。

(18)入所者ADL状況

項 目		令和1年度末		令和2年度末		比較 ②-①		
		人数	割合②	人数	割合②			
移 動		自立歩行	8人	9.6%	13人	16.3%	-6.6%	
		自立歩行(杖・歩行器使用)	15人	18.1%	15人	18.8%	-0.7%	
		手引き	6人	7.2%	8人	10.0%	-2.8%	
※複数選択者有り		車いす使用(自力駆動)	17人	20.5%	21人	26.3%	-5.8%	
		車いす使用(移動介助)	38人	45.8%	35人	43.8%	2.0%	
食 事		自立	55人	66.3%	66人	82.5%	-16.2%	
		一部介助	9人	10.8%	4人	5.0%	5.8%	
		全介助	14人	16.9%	17人	21.3%	-4.4%	
		胃ろう	0人	0.0%	0人	0.0%	0.0%	
更 衣		自立	16人	19.3%	26人	32.5%	-13.2%	
		一部介助	40人	48.2%	28人	35.0%	13.2%	
		全介助	22人	26.5%	32人	40.0%	-13.5%	
入 浴		自立	0人	0.0%	0人	0.0%	0.0%	
		一部介助	40人	48.2%	48人	60.0%	-11.8%	
		全介助(一般浴槽)	5人	6.0%	10人	12.5%	-6.5%	
		全介助(リフト浴)	8人	9.6%	15人	18.8%	-9.1%	
		全介助(特殊浴槽)	9人	10.8%	15人	18.8%	-7.9%	
排 泄		自立	17人	20.5%	26人	32.5%	-12.0%	
		一部介助	43人	51.8%	32人	40.0%	11.8%	
		全介助	19人	22.9%	29人	36.3%	-13.4%	
	上記 の 詳 細 内		ポータブルトイレ使用	0人	0.0%	1人	1.3%	-1.3%
			夜間ポータブルトイレ使用	8人	9.6%	5人	6.3%	3.4%
			バルーンカテーテル	2人	2.4%	1人	1.3%	1.2%
			夜間尿器使用	0人	0.0%	0人	0.0%	0.0%
			パット使用	76人	91.6%	80人	100.0%	-8.4%
	夜間のみパット使用	1人	1.2%	0人	0.0%	1.2%		
整 容		自立	24人	28.9%	24人	30.0%	-1.1%	
		一部介助	30人	36.1%	36人	45.0%	-8.9%	
		全介助	25人	30.1%	27人	33.8%	-3.6%	
意思疎通		可能	45人	54.2%	50人	62.5%	-8.3%	
		単純であれば可能	18人	21.7%	19人	23.8%	-2.1%	
		不可	10人	12.0%	18人	22.5%	-10.5%	

(19)事故分析

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
転倒	5	8	4	3	4	4	6	1	2	2	4	2	45
転落	0	3	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	5
ずり落ち	2	0	1	1	5	0	2	5	4	1	2	1	24
小計	7	11	5	4	9	4	9	6	6	4	6	3	74
打撲	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
変色	0	2	0	1	1	0	2	4	2	7	1	4	24
誤嚥	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2
異食	0	1	1	0	1	0	0	1	0	1	0	0	5
器物破損	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
外傷	3	0	0	1	1	1	0	1	3	2	0	3	15
誤薬	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
薬関係	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
Rt間のトラブル	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	4	0	1	1	1	1	2	0	2	0	0	2	14
合計	15	14	8	7	13	6	13	12	14	14	7	14	137

(20)ヒヤリハット

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
転倒	16	2	14	8	11	21	16	10	27	35	21	14	195
転落	12	2	4	1	2	0	3	2	2	0	4	1	33
ずり落ち	2	1	1	1	3	1	10月	2	0	0	0	1	12
小計	30	5	19	10	16	22	1	14	29	35	25	16	222
打撲	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
変色	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2
誤嚥	8	6	7	6	3	5	4	6	3	1	3	1	53
異食	4	0	1	0	1	3	0	0	0	0	0	0	9
器物破損	0	0	0	0	1	0	0	0	1	1	0	0	3
外傷	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	4	0	6
誤薬	2	2	1	1	0	4	0	0	2	8	0	1	21
薬関係	6	5	4	4	3	18	19	6	26	8	6	13	118
Rt間のトラブル	1	0	2	0	1	1	0	1	0	1	4	0	11
その他	20	18	12	19	17	8	16	6	16	18	31	15	196
合計	71	36	46	41	43	61	60	33	77	72	73	46	659

(21) 転倒・転落・ずり落ちの分析(項目・区分別)

項目	区分	転倒	転落	ずり落ち	
要介護度	要介護1				
	要介護2				
	要介護3	23	0	8	
	要介護4	21	3	13	
	要介護5	1	2	3	
	計	45	5	24	
日常生活自立度(障害)	自立	0	0	0	
	J1	1	0	0	
	J2	1	0	0	
	A1	10	2	2	
	A2	19	0	6	
	B1	8	1	9	
	B2	6	1	7	
	C1	0	0	0	
	C2	0	1	0	
計	45	5	24		
日常生活自立度(認知症)	自立	1	0	1	
	I	0	0	0	
	Ⅱa	1	0	0	
	Ⅱb	8	0	1	
	Ⅲa	23	4	15	
	Ⅲb	11	1	5	
	Ⅳ	1	0	2	
	M	0	0	0	
	計	45	5	24	
フロア		平均介護度			
	2階		29	12	13
	3階		16	0	11
	計	0	45	12	24
場所	居室	14	3	20	
	ホール	12	2	3	
	ステーション内	2	0	1	
	カウンター付近	1	0	0	
	トイレ	7	0	0	
	浴室	2	0	0	
	廊下	4	0	0	
	その他	3	0	0	
	計	45	5	24	
時間帯	0～3時	0	1	2	
	3～6時	2	2	5	
	6～9時	10	1	3	
	9～12時	10	0	4	
	12～15時	7	0	7	
	15～18時	7	1	1	
	18～21時	4	0	2	
	21～0時	5	2	0	
	計	45	7	24	
職員の位置	当該介護中	1	0	0	
	目視可能範囲	17	1	4	
	目視不可能範囲	26	4	20	
	不明	1	0	0	
	計	45	5	24	

(22) 入所者認知度状況(令和2年度末現在)

区分	自立	I	II a	II b	III a	III b	IV	M	計
男	0	0	0	1	8	2	1	0	12
女	1	0	1	5	33	14	14	0	68
計	1	0	1	6	41	16	15	0	80

(23) 年度末在籍入所者家族状況別面会状況

区分	面会状況								計
	ほぼ毎日	週1回以上 5回未満	月1回以上 4回未満	年6回以上 12回未満	年2回以上 6回未満	年1回程度	面会なし	計	
男	配偶者と子ども(の配偶者)がいる	0	0	0	0	0	0	0	0
	配偶者のみいる	0	0	0	0	0	0	0	0
	子ども(の配偶者)のみいる	0	0	0	0	0	0	0	0
	配偶者・子ども(の配偶者)はいないが、四親等以内の親族がいる	0	0	0	0	0	0	0	0
	親族がない(不明)	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	0	0	0	0	0
女	配偶者と子ども(の配偶者)がいる	0	0	0	0	0	0	0	0
	配偶者のみいる	0	0	0	0	0	0	0	0
	子ども(の配偶者)のみいる	0	0	0	0	0	0	0	0
	配偶者・子ども(の配偶者)はいないが、四親等以内の親族がいる	0	0	0	0	0	0	0	0
	親族がない(不明)	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	配偶者と子ども(の配偶者)がいる	0	0	0	0	0	0	0	0
	配偶者のみいる	0	0	0	0	0	0	0	0
	子ども(の配偶者)のみいる	0	0	0	0	0	0	0	0
	配偶者・子ども(の配偶者)はいないが、四親等以内の親族がいる	0	0	0	0	0	0	0	0
	親族がない(不明)	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	0	0	0	0	0

※コロナ禍であるため、対面の面会を行わずテレビ電話での面談を行っている。

2 ショートステイ事業

短期入所生活介護施設はる

(1) 概況

本年度の利用者数は延べ利用日数は6,833人で前年度より64人増加した。(コロナ禍で利用者の出入りを最小限にするため、長くショート希望する利用者等を優先したため、稼働は安定した) 令和3年度もコロナ対策を万全に行い、施設にコロナを入れないように感染対策を強化していく。

(2) 月別・介護度別利用状況

月	利用状況												実利用 人数計	延べ利 用日数 計	1人平 均利用 日数	1日平 均利用 人数	平均 介護度
	要支援1・2		要介護1		要介護2		要介護3		要介護4		要介護5						
	実人数	延日数	実人数	延日数	実人数	延日数	実人数	延日数	実人数	延日数	実人数	延日数					
4月	1	2	4	70	1	13	10	290	4	105	2	60	22	540	24.5	18.0	
5月	0	0	2	36	2	38	10	329	4	114	1	30	19	547	28.8	17.6	
6月	0	0	1	14	1	27	13	378	3	87	2	46	20	552	27.6	18.4	
7月	0	0	1	8	1	10	14	404	5	129	2	45	23	596	25.9	19.2	
8月	0	0	1	13	2	52	13	375	4	110	2	44	22	594	27.0	19.2	
9月	0	0	1	4	2	44	12	347	4	122	2	41	21	558	26.6	18.6	
10月	0	0	1	4	3	67	10	289	6	159	2	60	22	579	26.3	18.7	
11月	0	0	0	0	2	45	10	275	6	186	1	31	19	537	28.3	17.9	
12月	0	0	0	0	2	36	10	268	7	213	2	62	21	579	27.6	18.7	
1月	0	0	0	0	2	45	10	283	7	207	2	62	21	597	28.4	19.3	
2月	0	0	0	0	0	0	12	305	8	209	1	28	21	542	25.8	18.7	
3月	0	0	0	0	1	1	13	394	7	186	1	31	22	612	27.8	19.7	
合計	1	2	11	149	19	378	137	3,937	65	1,827	20	540	253	6,833	27.0	18.7	3.33
R元年度	0	0	37	377	40	418	163	3,049	121	2,143	43	782	404	6,769	16.8	18.5	3.37

*注1 平均介護度は、「要支援」を0.5の介護度として計算して求めた。

(3) 年度比較月別利用状況

月	利用状況								増減(前年度比)	
	令和2年度		令和元年度		平成30年度		実人数	延べ日数	実人数	延べ日数
	実人数	延べ日数	実人数	延べ日数	実人数	延べ日数				
4月	人	日	人	日	人	日	人	日	人	日
4月	22	540	40	539	48	513	-18	1		
5月	19	547	48	579	43	568	-29	-32		
6月	20	552	44	559	43	561	-24	-7		
7月	23	596	41	587	40	550	-18	9		
8月	22	594	39	574	45	577	-17	20		
9月	21	558	43	574	43	543	-22	-16		
10月	22	579	42	556	46	583	-20	23		
11月	19	537	40	503	46	513	-21	34		
12月	21	579	34	586	40	523	-13	-7		
1月	21	597	38	612	41	494	-17	-15		
2月	21	542	37	555	43	492	-16	-13		
3月	22	612	31	545	43	543	-9	67		
合計	253	6833	477	6769	521	6460	-224	64		
1人平均利 用日数	27.0		14.2		12.4					

(4) 利用者平均介護度

年度	利用人数												平均介護度
	要支援1・2		要介護1		要介護2		要介護3		要介護4		要介護5		
	実人数	延日数	実人数	延日数	実人数	延日数	実人数	延日数	実人数	延日数	実人数	延日数	
令和元年度	0	0	37	377	40	418	163	3,049	121	2,143	43	782	3.37
令和2年度	1	2	11	149	19	378	137	3,937	65	1,827	20	540	3.33
比較	1	2	-26	-228	-21	-40	-26	888	-56	-316	-23	-242	

*注 平均介護度は、「要支援」を0.5の介護度として計算して求めた。

(5) 事故分析

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
転倒	0	1	1	0	3	2	0	1	0	0	1	0	9
転落	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ずり落ち	1	1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	2	6
小計	1	2	1	0	3	3	0	1	1	0	1	2	15
打撲	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
変色	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
誤嚥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
異食	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
器物破損	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
外傷	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
誤薬	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
薬関係	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
Rt間のトラブル	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	1	0	0	0	1	0	1	0	1	0	4
合計	1	2	2	0	3	4	1	1	4	0	3	2	23

(6) ヒヤリハット

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
転倒	4	3	4	6	2	6	2	4	13	7	5	7	63
転落	0	0	0	0	0	3	0	0	2	0	0	0	5
ずり落ち	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	3
小計	4	3	4	6	2	9	2	4	16	8	5	8	71
打撲	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
変色	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
誤嚥	1	0	1	0	0	2	0	0	3	0	0	0	7
異食	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
器物破損	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	3
外傷	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
誤薬	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
薬関係	1	4	3	2	1	4	3	0	5	4	6	1	34
Rt間のトラブル	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
その他	5	1	7	4	3	1	1	3	3	2	1	2	33
合計	13	9	16	12	6	17	7	7	27	15	12	11	152

(7) 転倒・転落・ざり落ちの分析(項目・区分別)

項目	区分	転倒	転落	ざり落ち	
要介護度	要支援2	0	0	0	
	要介護1	0	0	0	
	要介護2	0	0	0	
	要介護3	3	0	2	
	要介護4	3	0	3	
	要介護5	3	0	1	
日常生活自立度(障害)	計	9	0	6	
	自立	0	0	0	
	J1	0	0	0	
	J2	0	0	0	
	A1	3	0	1	
	A2	3	0	1	
	B1	1	0	1	
	B2	2	0	3	
	C1	0	0	0	
C2	0	0	0		
日常生活自立度(認知症)	計	9	0	6	
	自立	0	0	0	
	I	0	0	0	
	II a	0	0	0	
	II b	3	0	1	
	III a	4	0	4	
	III b	1	0	0	
	IV	1	0	1	
	M	0	0	0	
フロア	計	9	0	6	
	2階	平均介護度	1	0	0
	3階		8	0	6
場所	計	0	9	0	6
	居室	5	0	4	
	ホール	2	0	1	
	ステーション内	0	0	0	
	カウンター付近	0	0	0	
	トイレ	1	0	0	
	浴室	0	0	0	
	廊下	1	0	1	
	その他	0	0	0	
時間帯	計	9	0	6	
	0~3時	2	0	1	
	3~6時	0	0	2	
	6~9時	0	0	0	
	9~12時	2	0	1	
	12~15時	2	0	0	
	15~18時	0	0	1	
	18~21時	1	0	0	
	21~0時	2	0	1	
職員の位置	計	9	0	6	
	当該介護中	0	0	0	
	目視可能範囲	0	0	1	
	目視不可能範囲	8	0	5	
	不明	1	0	0	
	計	9	0	6	

3 デイサービス併設型

デイサービスセンター はる

(1) 概況

令和2年度、要介護要支援・実績、延べ利用人数合計7975人。前年比-1684人。延べ利用者人数1326人。前年比-228人。年度を通してコロナウイルス感染不安により自粛する方がいて影響を受けた一年であった。特に11月より、小樽市で感染者が出ると、ケアハウスはる以外のサービス付き高齢者住宅の入居者が一斉に外出自粛となりお休みとなることが多かった。

要支援者の実利用は、要支援1要支援2とも緩やかだが増加傾向であった。北西部包括支援センターの紹介が多く、複数担当者からの紹介のため、はるのデイサービス特性を理解してご利用頂けていると思われる。また、要支援ご利用者が友達を紹介して下さい、利用に繋がっていることも増えていた。

要介護の実人数は、要介護1と要介護2の減少が一番多く、要介護1前年比-53人、要介護2前年比-106人であった。理由としては、コロナ自粛のほか、受診、サービス付き高齢者住宅、老人保健施設入居、要介護3へ区分変更後特別養護老人ホーム入居であった。また、7月頃よりコロナ自粛により、レクリエーションを自粛し、映画上映をしていたが、長期間の映画上映で飽きてしまった利用者、余暇時間の軽作業も少なかったため、暇だという理由で利用終了してしまった利用者も5名ほどいた。

外部ケアマネジャーのはるのイメージは、混んでいて利用出来ない。外出が多いというイメージがあったようで、ケアマネジャーへ営業へ行った際や電話での空き状況報告の際は、今のはるさんは外出無いですよね。と、言われることも多かったため、1月より、さをり織りのほか、刺し子、脳トレ、軽作業等少人数の座って行える軽作業の提供に力を入れていた。

利用している利用者からは、以前より楽しい。職員が話を聞いてくれるようになって相談しやすい。時間つぶしになる物が出来た。などの満足度は上がっているが、稼働には結びついていない。また、現在8割近くが自居室での利用で、外部居宅の利用が極端に少ないため、今年度は藍染めも毎月行い、外部居宅への広報を増やし、要介護の新規利用者獲得を目指したいと思う。

(2) 月・介護度別利用状況

通所介護(通常規模型)

月	実施日数	要支援1		要支援2		要介護1		要介護2		要介護3		要介護4		要介護5		実利用人数計	延利用人数計	1人平均月利用日数	1日平均利用人数	平均介護度
		実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数					
4	22	13	61	12	95	37	216	46	295	11	79	8	51	0	0	127	797	6.3	36.2	
5	21	14	55	12	87	36	215	44	273	8	62	7	40	0	0	121	732	6.0	34.9	
6	22	14	58	12	90	38	234	42	292	13	75	6	38	0	0	125	787	6.3	35.8	
7	23	14	60	11	87	37	233	42	284	12	87	7	35	0	0	123	786	6.4	34.2	
8	21	12	45	11	81	36	201	44	282	11	74	6	25	0	0	120	837	7.0	39.9	
9	23	11	50	14	100	35	221	45	268	11	75	5	22	0	0	121	736	6.1	32.0	
10	22	10	47	14	86	38	221	43	273	18	81	7	36	0	0	130	744	5.7	33.8	
11	21	11	48	15	92	35	221	41	269	10	70	5	20	0	0	117	720	6.2	34.3	
12	23	12	49	14	91	36	219	39	241	11	77	5	35	0	0	117	712	6.1	31.0	
1	21	12	43	15	92	34	189	40	210	10	52	5	30	0	0	116	616	5.3	29.3	
2	20	11	47	12	91	34	195	36	219	12	54	4	31	0	0	109	637	5.8	31.9	
3	23													0	0	0	0	#DIV/0!	0.0	
合計	262	134	563	142	992	396	2,365	462	2,906	127	786	65	363	0	0	1,326	7,975	6.0	30.4	1.62
構成比		%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%			
R1年度	257	155	590	189	1,239	449	2,742	568	3,661	115	795	78	491	15	100	1,569	9,618	6.1	37.4	1.63
構成比		%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%			

※平均要介護度は、要支援1=0.375、要支援2=1、要介護1=1、要介護2=2...として計算。

(3) おたためし利用の利用状況(障害者込み)

月	令和1年度			令和2年度		
	実利用人数計	うち未利用件数	うち契約件数	実利用人数計	うち未利用件数	うち契約件数
4	2		2	5		5
5	3	1	3	3		3
6	3	1	2	5	3	2
7	4	1	3	4	2	2
8	6		6	1		1
9	6		6	3		3
10	7	2	5	7		7
11	8	3	5	3		3
12	9	6	3	4	1	3
1	4	2	2	4		4
2	4		4	0		0
3	4		4	2		2
合計	60	16	45			

身障利用状況

月	令和1年度			令和2年度		
	実利用人数計	延利用人数計	1人平均月利用日数	実利用人数計	延利用人数計	1人平均月利用日数
4	5	51	10.2	9	69	7.6
5	5	36	7.2	7	54	7.7
6	5	48	9.6	9	64	7.1
7	7	56	8.0	7	50	7.1
8	7	57	8.1	7	63	9.0
9	7	52	7.4	7	67	9.5
10	7	61	8.7	8	73	9.1
11	7	52	7.4	6	64	10.6
12	7	55	7.9	7	58	8.2
1	8	62	7.8	6	46	7.6
2	8	62	7.8	6	44	7.3
3	8	69	8.6			
合計	81	661	8.2	79	652	8.3

(4) 月別利用人数年度比較

通所介護(通常規模型) 前年度比較

月	利用状況								増減			
	令和1年度				令和2年度							
	実施	実人数	延人数	日平均	実施	実人数	延人数	日平均	実施	実人数	延人数	日平均
4	日	人	人	人/日	日	人	人	人/日	日	人	人	人/日
	22	141	912	41.5	22	136	866		0	▲ 5	▲ 46	(41.5)
5	23	143	963	41.9	21	128	786		▲ 2	▲ 15	▲ 177	(41.9)
6	20	144	864	43.2	22	134	851		2	▲ 10	▲ 13	(43.2)
7	23	144	958	41.7	23	130	836		0	▲ 14	▲ 122	(41.7)
8	22	141	898	40.8	21	127	900		▲ 1	▲ 14	2	(40.8)
9	21	142	910	43.3	23	128	803		2	▲ 14	▲ 107	(43.3)
10	23	143	990	43.0	22	138	817		▲ 1	▲ 5	▲ 173	(43.0)
11	21	147	940	44.8	21	123	784		0	▲ 24	▲ 156	(44.8)
12	22	147	914	41.5	23	124	770		1	▲ 23	▲ 144	(41.5)
1	20	148	890	44.5	21	122	662		1	▲ 26	▲ 228	(44.5)
2	20	144	861	43.1	20	115	681		0	▲ 29	▲ 180	(43.1)
3	22	138	891	40.5	23				1	▲ 138	▲ 891	(40.5)
合計	259	1,722	10,991	42.4					▲ 259	▲ 1722	▲ 10991	(42.4)

※障がい者含む

(5) 月別利用料請求内訳

通所介護(通常規模型)

月	利用料(利用者負担金)						合計
	利用者負担	自費請求	食材料費	タオル代	紙おむつ代	延長料金	
4	504,740	3,680	521,400	30,050	2,560	0	1,062,430
5	484,708	2,189	490,380	29,700	4,480	0	1,011,457
6	547,737	9,069	521,400	30,150	2,870	0	1,111,226
7	548,629	6,379	521,400	31,500	4,420	0	1,112,328
8	496,623	8,339	472,560	28,800	870	0	1,007,192
9	511,296	8,400	483,780	28,750	1,010	0	1,033,236
10	479,945	4,454	470,580	29,450	1,950	0	986,379
11	469,124	5,820	474,540	29,100	510	0	979,094
12	485,579	7,280	468,600	28,350	930	0	990,739
1	424,391	12,700	401,280	24,150	310	0	862,831
2	432,099	11,440	412,500	25,850	200	0	882,089
3	474,234	4,280	473,880	29,450	450	0	982,294
合計	5,859,105	84,030	5,712,300	345,300	20,560	0	12,021,295
1人1回 当り平均	735	11	716	希望者のみ	希望者のみ	0	1,507
H31年度	6,292,418	125,540	6,272,568	382,720	32,130	0	13,105,376
1人1回 当り平均	651	13	649	希望者のみ	希望者のみ	0	1,377

(6) 地域別登録者状況

(令和3年3月31日現在)

地域	人数
相生町	1
赤岩	40
石山町	6
稲穂	7
入船	2
山田	1
梅ヶ枝町	10
奥沢	2
オタモイ	3
幸	2
潮見台	1
塩谷	2
最上	3
清水	1

地域	人数
祝津	15
末広町	5
若竹	1
高島	6
手宮	2
築港	1
富岡	0
豊川町	1
長橋	8
錦町	1
花園	1
緑	0
住之江	1
松ヶ枝	1

合計	124
----	-----

(7)年間行事(令和2年度)(併設型)

月	日	行事・活動名	備考
4月		R2. 4月17日～5月25日(当初31日までだったが)緊急事態宣言もあり行事や外出レクを控える。 ※誕生日祝いは毎月月～金曜日の1週間行う。 お祝いの言葉と職員が作成した誕生日カードを渡す。 厨房で作った手作りのケーキを(小分けされたケーキやその他のお菓子)に珈琲or紅茶のセレクトでお祝い 6月頃から個別でのヒマワリの種植えや少人数でのモノづくり(手芸や工作) 6月、小樽ではカラオケクラスター等が出始め再度活動を自粛	麻雀・囲碁・将棋やトランプ、オセロ少人数のアクティビティ ふまねっと、ゴルフやヨガなど大人数性のクラブをすべて中止。 9月頃囲碁・将棋やトランプ、オセロ少人数のアクティビティ開始 ※麻雀は中止 カラオケ、ヨガ以外のクラブも開催。 クラブなど分散しない様映画鑑賞を入れていきます。
5月			
6月			
7月			
8月			
9月			
10月	末	少人数で希望者のみ紅葉ドライブ	
11月	上旬		
12月	21日～ 15日	クリスマスビンゴ会	職員による出し物を中止し、景品を増やし実施
1月	4日～ 8日	正月遊び	福笑い 駒回し 百人一首 宝引き等午後に大人数にならない様各ブースを設け開催
	25日～	アロマワックスバーづくり	
2月	5日		麻雀とカラオケは週2回開催
3月			

(1)概況

令和2年度は、「コロナ」によって今までのデイサービスで当たり前提供していることが出来ず「どのように楽しんで貰えば」と悩みました。緊急事態宣言中は、テーブルで行える脳トレや個別で行える裁縫など。脳トレも計算問題から常識問題、間違え探しと利用者が飽きない様考えました。ですが今までと比較してしまい「楽しくない。何かやりたいよ」との利用者の声もありました。外出はせず赤岩の自然を生かし施設外を散歩や農作物づくりと屋外での作業を考えたりクラブとは違う個別で行えるゲームを職員個人で考えゲームのアイテムを作り行うなどしてくれています。まだコロナと付き合いの中で利用者様の希望や娯楽をどこまで提供できるか常に課題です。

(8) 事故集計 (令和2年度)

ヒヤリハット	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	2	5	2	3	2		2	4	6	1	5	2	

事故内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
転倒			2	1	3	1	2		2	1		1	13
転落													0
ずり落ち										1		1	2
浴槽内事故			1										1
無断外出													0
誤嚥													0
誤薬													0
投薬忘れ			1		1								2
物の返し忘れ	2		1	1		1	1						6
持参忘れ	6	2	1	1	1	1				2			14
送迎忘れ			2				1				2	1	6
その他	2		3	1		4	2	1	2	1	1		17
合計	10	2	11	4	5	7	6	1	4	5	3	3	61

発生場所	フロー	座席	トイレ	廊下	脱衣場	浴室	浴槽	自宅玄関	DS玄関	送迎車内	送迎車外	その他	合計
転倒・転落・ずり落ち	4		1		1	6				1	1	1	

市への 事故報告	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
													0

車両事故	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
対物													0
車両													0

4 デイサービス認知症対応型

デイサービスセンター はる(認知症対応型)

(1) 概況

令和2年度、認知症対応型でコロナ感染の為に自粛されていた方は2名で他の方はご利用されていました。ですが入院や体調不良で休まれることが多く1人の利用者が週2回～5回と複数利用の為に実稼働は減少傾向。新規の方は週1回利用から2回と増回して頂くことが出来ましたが8月～12月にかけ5名の入所による利用中止者も続きました。コロナの影響からデイサービスを使用したいが感染が怖いという家族の声を各事業所のケアマネからも聞いており率先しての営業はしておらず月2回空き状況を事業所にFAXする程度でした。2月頃から問合せを頂き新しい利用者様も増えています。認知症からマスクの取り付けを拒否する方もいますが都度声かけ対応。感染に気を付けております。出来る事が限られていますが、出来る事をフルに見つけ利用者の筋力や認知力を維持していける場所にしていきます。又家族の介護疲れ、SOSに気付けるようご家族との連携も大事にしていきます。

(2) 月・介護度別利用状況
通所介護(認知症対応型)

月	実施日数	要支援1		要支援2		要介護1		要介護2		要介護3		要介護4		要介護5		実利用人数計	延利用人数計	1人平均月利用日数	1日平均利用人数	平均介護度
		実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数					
4	21					2	5	7	64	4	26	2	23	5	17	20	135	6.8	6.4	
5	23					1	9	7	61	3	27	3	28	3	16	17	141	8.3	6.1	
6	21					1	6	7	72	3	18	4	41	3	18	18	155	8.6	7.4	
7	22					1	6	7	65	2	16	5	31	3	18	18	136	7.6	6.2	
8	23					2	13	7	67	3	28	3	27	4	21	19	156	8.2	6.8	
9	18					2	11	7	72	5	35	3	29	4	23	21	170	8.1	9.4	
10	23					2	13	7	73	5	31	3	29	4	25	21	171	8.1	7.4	
11	22					3	18	7	65	4	28	3	23	4	25	21	159	7.6	7.2	
12	20					3	21	5	45	4	31	3	17	3	16	18	130	7.2	6.5	
1	20					3	16	5	48	3	19	3	21	2	12	16	116	7.3	5.8	
2	20					2	14	5	43	3	20	3	18	1	4	14	99	7.1	5.0	
3	21					3	21	5	50	4	57	3	31	1	5	16	164	10.3	7.8	
合計	254	0	0	0		25	153	76	725	43	336	38	318	37	200	219	1,732	7.9	6.8	2.94
構成比		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	11.4%	8.8%	34.7%	41.9%	19.6%	19.4%	17.4%	18.4%	16.9%	11.5%	100.0%	100.0%			
H29年度	257					33	285	52	336	92	684	84	553	34	336	295	2,194	7.4	8.5	3.12
構成比		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	11.2%	13.0%	17.6%	15.3%	31.2%	31.2%	28.5%	25.2%	11.5%	15.3%	100.0%	100.0%			

※平均介護度は、要支援1=0.375、要支援2=1、要介護1=1、要介護2=2...として計算。

(3) おためし利用の利用状況

月	令和2年度			平成31年度		
	実利用人数計	うち未利用件数	うち契約件数	実利用人数計	うち未利用件数	うち契約件数
4	1	0	1	1	0	1
5	1	0	1	1	0	1
6	1	0	1	2	0	2
7	0	0	0	0	0	0
8	1	0	1	0	0	0
9	0	0	0	2	1	1
10	0	0	0	2	0	2
11	1	0	1	1	0	1
12	1	1	0	1	0	1
1	0	0	0	0	0	0
2	1	1	1	0	0	0
3	3	0	3	3	0	3
合計	10	2	8	13	1	12

(4) 月別利用人数年度比較

通所介護(認知症対応型) 前年度比較

月	利用状況								増減			
	令和2年度				平成31(R元年)							
	実施	実人数	延人数	日平均	実施	実人数	延人数	日平均	実施	実人数	延人数	日平均
4	日 22	人 20	人 135	人/日 6.1	日 22	人 24	人 201	人/日 9.1	日 0	人 4	人 66	人/日 3.0
5	23	17	141	6.1	21	25	200	9.5	▲ 2	8	59	3.4
6	20	18	155	7.8	22	23	180	8.2	2	5	25	0.4
7	23	18	136	5.9	23	19	178	7.7	0	1	42	1.8
8	22	19	156	7.1	21	19	166	7.9	▲ 1	0	10	0.8
9	21	21	170	8.1	23	20	160	7.0	2	▲ 1	▲ 10	(1.1)
10	23	21	171	7.4	22	20	179	8.1	▲ 1	▲ 1	8	0.7
11	21	21	160	7.6	21	20	128	6.1	0	▲ 1	▲ 32	(1.5)
12	22	18	130	5.9	23	17	128	5.6	1	▲ 1	▲ 2	(0.3)
1	20	16	116	5.8	21	19	142	6.8	1	3	26	1.0
2	20	14	99	5.0	20	20	137	6.9	0	6	38	1.9
3	23	16	164	7.1	23	19	151	6.6	0	3	▲ 13	(0.6)
合計	260	219	1,733	6.7	262	245	1,950	7.4	2	26	217	0.8

(5) 月別利用料請求内訳

通所介護(認知症対応型)

月	利用料(利用者負担金)						合計
	利用者負担	自費請求	食材料費	タオル代	紙おむつ代	延長料金	
4	159,352	4,000	89,100	2,300	380	0	255,132
5	170,439	3,500	93,060	2,750	320	0	270,069
6	187,150	4,200	93,720	2,350	0	0	287,420
7	176,925	3,600	90,420	3,100	540	0	274,585
8	207,093	5,619	102,960	3,900	1,290	0	320,862
9	210,945	3,800	108,240	4,250	470	0	327,705
10	224,231	4,260	112,860	4,150	560	0	346,061
11	209,437	4,200	105,600	3,600	570	0	323,407
12	155,002	4,400	87,120	2,500	0	0	249,022
1	136,764	3,200	77,220	2,450	0	0	219,634
2	115,616	2,600	66,000	1,950	170	0	186,336
3	165,699	3,000	95,700	2,850	150	0	267,399
合計	2,118,653	46,379	1,122,000	36,150	4,450	0	3,327,632
1人1回 当り平均	1,223	27	648	希望者のみ	希望者のみ	0	1,921
H31年度	2,540,441	85,060	1,404,864	66,400	3,940	0	4,100,705
1人1回 当り平均	1,162	39	642	希望者のみ	希望者のみ	0	1,875

(6) 地域別登録者状況

(令和3年3月31日現在)

地域	人数
相生町	0
赤岩	3
石山町	1
稲穂	1
入船	0
色内	0
梅ヶ枝町	0
奥沢	1
オタモイ	4
幸	0
東雲	0
塩谷	0
勝納	0
清水	0

地域	人数
祝津	1
末広町	0
若竹	1
高島	2
手宮	0
祝津	1
富岡	0
豊川町	1
長橋	0
錦町	0
花園	2
緑	0
最上	1
山田町	0

合計	19
----	----

(7)年間行事(令和2年度)(認知症対応型)

月	日	行事・活動名	備考
4月		R2. 4月17日～5月25日(当初31日までだったが)緊急事態宣言もあり行事や外出レクを控える。 ※誕生日祝いは毎月月～金曜日の1週間行う。 お祝いの言葉と職員が作成した誕生日カードを渡す。 厨房で作った手作りのケーキを(小分けされたケーキやその他のお菓子)に珈琲or紅茶のセレクトでお祝い 6月頃から個別でのヒマワリの植ええや少人数でのモノづくり(手芸や工作) 6月、小樽ではカラオケクラスタ等が出始め再度活動を自粛	麻雀・囲碁・将棋やトランプ、オセロ少人数のアクティビティ ふまねっと、ゴルフやヨガなど大人数性のクラブをすべて中止。 9月頃囲碁・将棋やトランプ、オセロ少人数のアクティビティ開始 ※麻雀は中止 カラオケ、ヨガ以外のクラブも開催。
5月			
6月			
7月			
8月			
9月			
10月	末	少人数で希望者のみ紅葉ドライブ	
11月			
12月	21日～15日	クリスマスビンゴ会	職員による出し物を中止し、景品を増やし実施
1月	4日～8日 25日～	正月遊び アロマワックスバーづくり	福笑い 駒回し 百人一首 宝引き等午後に大人数にならない様各ブースを設け開催 麻雀とカラオケは週2回開催
2月			
3月			

(1)概況

令和2年度は、「コロナ」によって今までのデイサービスで当たり前提供していることが出来ず「どのように楽しんで貰えば」と悩みました。緊急事態宣言中は、テーブルで行える脳トレや個別で行える裁縫など。認知症対応型は、家族やケアマネから家事支援を依頼されます。以前は、料理やおやつ作り、他利用者に提供する飲み物などを職員と一緒に行っていましたが感染防止の為中止。個人でリング持参し職員とその方とで個別で簡単なリングのコンフォート作りを冬の間は行って行っていました。(リングが沢山あるのと朝にヨーグルトを食べるので)グローブ着用でのテーブル拭きや食器洗いをお願いしています。職員個人で考えたゲームのアイテムを作り行うなどしてくれています。まだコロナと付き合っていく中で利用者様の希望や娯楽をどこまで提供できるか常に課題です。

(8) 事故集計 (令和2年度)(認知症対応型)

ヒヤリハット	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
			1				1						

事故内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
転倒													
転落													
ずり落ち													
浴槽内事故													
無断外出													
誤嚥													
誤薬													
投薬忘れ													
物の返し忘れ													
持参忘れ		1											
送迎忘れ								1					
その他				1				2					
合計	0	1	0	1	0	0	0	3	0	0	0	0	0

発生場所	フローア	座席	トイレ	廊下	脱衣場	浴室	浴槽	自宅玄関	DS玄関	送迎車内	送迎車外	その他	合計
転倒・転落・ずり落ち													

市への 事故報告	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計

車両事故	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
対物													0
車両													0

5 ホームヘルプ事業

ホームヘルプステーションはる小樽稲穂

(1)概況

令和2年度はヘルパー一名の退職、入院に続き長期療養が一名、一か月程度の休暇が一名と3名のヘルパーが離脱状態となりサービスに支障をきたした。通院介助、生活支援等の利用者数名(5~6名)を他事業所に移行せざるを得ない状況となり、ケアマネ相談、移りの依頼を行った。新規受け入れもできない状態が約半年間続きその結果、利用状況(人数、回数、時間等)が全て大幅なマイナスとなった。居宅はるケアマネにも多大なる迷惑を掛けた。

2人のヘルパーが復帰しても直ぐには新規依頼に繋がらない状態が続いた。

又、コロナウイルスの影響で通院介助を控え薬受けに変更する利用者もいたため身体的サービスに影響も見られた。

来年度も利用者の思いや生活状況の気づきを関係機関に発信し、専門的見地から自立支援の視点を持ってサービスを提供していく。

本年度も私的契約に積極的に対応していきたい。

(2)地域別派遣世帯数 (R2年3月末日)

地区名	R元	R2	比較	地区名	R元	R2	比較	地区名	R元	R2	比較
赤岩地区	34	44		長橋地区	9	5	▲4	山田地区	1	1	
高島地区	11	12		オタモイ地区	3		▲3	相生地区	1	2	
祝津地区	7	7		入船地区	3	2		松ヶ枝地区	1		▲1
梅ヶ枝地区	8	8		緑町地区	3	4		最上地区	1	2	
錦町地区	1		▲1	富岡地区	4	4		天神地区	1		
末広地区	13	13		色内地区	6	4	▲2	新光地区	1	1	
石山地区	1	1		住吉地区	1		▲1	塩谷地区	2	2	
幸町地区				築港地区	1	1		花園地区	3	4	
豊川地区	3	2	▲1	稲穂地区	13	15	▲2	若竹地区	1	1	
手宮地区	1	2		若松地区	2	3		朝里川温泉地区	1	2	
清水地区	1	1		住の江町	1		▲1	松ヶ枝地区	1		
桜地区	3	3		奥沢地区	2	2		勝納地区	1		
望洋地区	2	1	▲1	住吉地区	2	2		合計	150	158	
真栄地区		1		桃内地区		1					

(3)月別・介護度別利用状況

月	月・要介護度別 利用状況												合計	
	要支援		要介護1		要介護2		要介護3		要介護4		要介護5		実人数計	延時間計
	実人数	延時間	実人数	延時間	実人数	延時間	実人数	延時間	実人数	延時間	実人数	延時間		
人	時間	人	時間	人	時間	15	時間	人	時間	人	時間	人	時間	
4	27	143.00	36	199.15	46	354.50	8	46.15	8	35.00	1	8.00	126	786.20
5	26	125.00	32	184.00	42	315.00	8	72.30	7	33.00	1	9.00	116	738.30
6	25	131.00	38	201.15	43	321.45	8	55.50	8	29.30	1	9.00	123	748.20
7	21	119.00	38	239.54	45	362.20	8	64.45	6	23.00	1	9.00	119	817.59
8	23	120.00	35	197.27	43	310.30	9	43.30	5	22.00	1	8.00	116	701.27
9	22	107.00	39	224.16	40	302.20	8	46.45	4	27.45	1	9.00	114	717.06
10	16	91.00	38	213.02	40	299.15	7	48.00	6	24.30	1	9.00	108	684.47
11	16	78.00	34	194.32	37	268.30	9	45.15	4	22.30	1	8.00	101	616.47
12	17	87.00	34	187.40	34	249.45	11	56.20	4	26.30	1	9.00	101	616.15
1	18	78.00	32	175.24	37	258.00	12	58.10	6	26.00	1	5.31	106	601.05
2	17	76.00	34	174.08	35	263.30	12	60.55	5	28.00	1	8.00	104	610.33
3	18	97.30	37	208.23	39	310.16	12	87.21	5	29.45	1	9.00	112	742.15
合計	246	1252.30	427	2399.16	481	3916.01	112	685.36	68	327.30	12	100.31	1346	8681.24
比較	▲60	▲285.70	3	▲322.08	▲10	40.76	1	▲389.19	▲6	133.00	▲2	58.31	▲74	▲897.86
R元年度	306	1538.00	424	2721.25	491	3875.25	111	1074.55	74	194.30	14	42.00	1,420	9,579.10

* 第一号訪問事業

要支援1			要支援2			合計		
実人数	延べ人数	延べ時間	実人数	延べ人数	延べ時間	実人数	延べ人数	延べ時間
69	270	270.00	177	983	983.00	246	1499	1253.00

要支援者も要介護者同様、新規受け入れができず、中部地域包括支援センターからの依頼も断り続けた経緯があった。ケアマネジャーには事の詳細を説明し了解を得ていたがヘルパー復帰後、何度と包括支援センターに訪問し、新規の受け入れが可能と伝えていたが直ぐにはサービスに繁栄されなかった。今後もこのような窮地に落ち込まないとは限らず、何らかの対策を講じなければと考える。

(4) サービス種類別利用状況

	サービス種類・要介護度別 年間利用状況								R2年度	R元年度	比較
	区分	要支援1	要支援2	要介 1	要介 2	要介 3	要介 4	要介 5	合計	合計	
身体介護	延利用回数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数
				352	599	195	205	0	1351	1,876	525
	延時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間		時間	時間
				432.01	717.36	269.50	208.00	0.00	1626.87	2318.15	691.28
身体生活	延利用回数			124	60	28	51	0	263	532	269
	延時間			173.51	102.40	40.46	87.30	0.00	666.67	744.25	77.58
生活援助	延利用回数	270	983	1,884	2,812	379	32	101	6461	6,629	168
	延時間	270.00	983.00	1,793.15	2,795.45	375.00	32.00	100.31	6348.91	6,534.70	185.79
合計	延利用回数	270	983	2,360	3,471	602	288	101	8075	9,037	962
	延時間	270.00	983.00	2,398.67	3,615.21	1,286.96	327.30	100.31	8642.45	9,579.10	936.65

注) 1 複数サービス利用世帯有り

6 居宅介護支援事業所

居宅介護支援事業所はる

(1)概況

年間の解約件数は63件、新規契約件数は81件(R3.1に稲穂居宅より1名異動となり21件の新規契約)3月末の契約件数は200件でした。一人あたりの平均担当件数が約36件、平均給付件数は31件で、総給付件数は2,046件と前年度を下回りました。要介護認定調査委託件数については、月25件を予定しましたが、依頼件数が前年度を大幅に下回る結果となりました。また、新型コロナウイルスの市内感染状況から、通所系のサービスを中心に利用を自粛する方が数名みられています。

①ケアマネジメント全般

ケースの傾向として低所得者の生活支援や癌末期で看取りケアを必要とする利用者が増えており、疾患に対する知識と多角的なアセスメントの視点が必要となっています。また、身寄りのない方や、疎遠となっている家族の協力依頼など、家族の在り方の変化に伴い、関係機関との連携など新たな形の支援が展開されています。今年度は、認知症高齢者の権利擁護(経済的)に関わる支援課題が浮彫となり、地域包括支援センターを中心とした関係機関との連携を密にしてきました。今後も新型コロナウイルス感染拡大防止を図りながら、研修の機会の確保と、関連機関との連携、他法人と共同に事例検討会を開催することで視点の広がりにつなげていきたいと考えます。

月	令和元年度								令和2年度							
	給付管理件数							月末 契約者数	給付管理件数							月末 契約者数
	要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計		要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計	
4月	人 1	人 70	人 93	人 23	人 17	人 7	人 210	人 227	人 0	人 66	人 58	人 27	人 12	人 4	人 167	人 181
5月	1	71	93	22	18	8	212	223	0	66	57	26	11	3	161	180
6月	0	62	78	16	15	7	178	195	0	66	56	29	11	2	164	182
7月	0	63	77	16	15	6	177	194	0	63	56	29	13	3	164	182
8月	0	61	76	16	14	5	172	191	0	60	57	31	13	4	165	181
9月	0	62	70	21	12	5	170	186	0	58	56	30	14	4	162	181
10月	0	63	69	24	11	6	173	185	0	64	58	26	16	4	168	185
11月	0	63	64	24	13	5	169	178	0	64	59	24	15	4	166	181
12月	0	61	62	22	10	4	159	176	0	65	53	27	17	4	166	180
1月	0	64	61	25	10	3	163	177	0	77	59	27	20	4	187	201
2月	0	64	60	24	11	4	163	178	0	77	61	28	21	3	190	201
3月	0	61	60	24	11	4	160	181	0	74	62	27	19	4	186	200
合計	0	765	863	257	157	64	2,106		0	800	692	331	182	43	2,046	
構成比	% 0.0	% 36.3	% 41.0	% 12.2	% 7.5	% 3.0	% 100.0		% 0.0	% 39.1	% 33.8	% 16.2	% 8.9	% 2.1	% 100.0	

②認定調査(居宅)・住宅改修

月	令和元年度			令和2年度			合計 年度 比較 件
	認定調査 件	住宅改修 件	合計 件	認定調査 件	住宅改修 件	合計 件	
4月	33	0	33	16	1	17	△16
5月	27	0	27	16	0	16	△11
6月	21	0	21	16	0	16	△15
7月	27	0	27	15	0	15	△12
8月	24	0	24	11	0	11	△13
9月	26	0	26	14	0	14	△12
10月	19	0	19	13	0	13	△6
11月	18	0	18	15	0	15	△3
12月	21	0	21	15	0	15	△6
1月	27	0	27	13	0	13	△14
2月	30	0	30	15	0	15	△15
3月	26	0	26	13	0	13	△13
合計		0	299		1	172	

・認定調査費 (単価3,700円)

・住宅改修理由書作成費 (単価2,000円)

③今後の課題

今年度も、新型コロナウイルス感染拡大により、サービス利用の自粛や集団感染への警戒など厳しい状況が続きました。見通しの立たない状況の中でも、生活は続いています。通院を控えることでの体調の悪化や要介護者への対応遅れ、孤独死や虐待につながるケースを危惧しましたが、該当するケースはありませんでした。しかし、コロナ禍においても地域で横行していると思われる詐欺被害が発覚。地域の声が拾いにくい状況ではありますが、私たちがアンテナを張り、介護が必要な方々や地域に対し、寄り添えるような人間味のある支援が求められているのではないかと考えます。今後も各職員の実践力の向上および質の高い支援を展開していくことができるよう、事業所体制の整備、運営基準の遵守を図り、地域から信頼される事業所運営を目指していきます。また、関係機関との連携から新規相談が獲得できるよう努めていきます。

7 ケアハウス

ケアハウスはる

(1) 概況

令和2年度の入居者実績は598名(月初日在籍数)だった。年間の退居者は13名である。

13名中6名は、要介護3の状態に相当するまで、在宅サービスの利用で何とかケアハウスでの独居生活を乗り切り特養へと転居した。また、特筆すべきこととして、入居者14名の中には特養入居を前提としたロングショートステイを経て、独居生活可能との判断でケアハウスに入居した方が2名いらした。

入居者の平均年齢は、男女間で増減はあったものの、全体では86歳で昨年とほぼ同じとなった。要支援・要介護状態の方の人数が若干減ったものの、入居者に占める割合は7割を保ち、要介護状態の方すべてが何らかの介護サービスを受けながら生活している。

3年続けて入退居者が10名を超えているが、自宅の老朽化による生活困難、頼れる親族の不在、重い疾病や認知機能の低下など心身の機能に課題を抱え、早急に安定・安心した生活の場を求める方の申し込みが間断なくあり、新規入居者数の維持を支えている一方、入居当初から心身の課題を抱えているためにケアハウスでの生活を長く維持するのが難しく、結果として数年で退居に至る状況が顕著になっている。

令和2年度は、新型コロナウイルスの対応に明け暮れた一年だった。

小樽市内での感染が本格化した春以降、長年取り組んできた各種のレクリエーションや行事、催事が感染予防のために中止を余儀なくされた。通常の食事を入居者を2グループに分け、時間差を設けて召し上がっていただく対応をとり、家族の面会にも時間などの制限を設けるなど、入居者には心身共に多くのストレスを負わせる状況となった。新型コロナウイルスに対する知識や情報が無い状態で暗中模索しながら対応した時期を過ぎ、11月以降は感染予防策をとれるものからレクリエーションを再開している状況である。

2018前に経験した胆振東部地震の際のブラックアウトでは、大勢での生活が安心に繋がった。しかし、新型コロナウイルスの場合は感染への不安が高まり、生活上の支障や入居者間の関係性にも影響を及ぼしかねないものとなっている。感染症対応の中で、生命を守ること。共同生活の中での人権や自由ということ。主体性や価値観といったものが日々の感染対応の中で問われているのを実感した1年だった。次年度も新型コロナウイルス感染症への対応は続くが、その時々で得られる最新の情報や知識を以って、入居者とそのご家族、在宅サービス事業者と協同して、その時とらうる最善の対応ができるよう努めていきたい。

(2) 年齢別入居者状況

令和2年3月31日 現在

年齢	65歳未満	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上	合計	平均年齢
男性	0	0	2	1	3	4	0	10	80.2
女性	0	0	0	1	10	10	18	39	87.48
計	0	0	2	2	13	14	18	49	86

(3) 月別入居状況

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
月初日在籍者数	48	50	50	50	50	50	50	50	50	50	50	50	598
月初日入所者数	0	1	1	1	1	1	1	0	1	2	1	2	12
月中入居者数	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
月中退所者数	0	2	1	1	1	1	0	1	2	1	2	1	13

(4) 入居者退居理由

理由	帰宅	入院	施設入所	死亡	家族と同居	その他	合計
人数	0	7	6	0	0	0	13
備考			特養6				

(5) 入所待機状況

年度	計	待機状況		待機地域			
		男	女	在宅	その他	市内	市外
令和2年度末現在	30	10	20	26	4	27	3
令和1年度末現在	36	9	27	33	3	32	4

(6) 在宅福祉・医療サービス利用状況

令和2年3月31日 現在

単位:人

年度	介護保険				医療保険				合計
	訪問介護	DS	福祉用具	訪問看護	歯科往診	内科往診	整形往診	訪問看護	
令和2年度末	30	20	15	0	1	0	0	2	68
令和1年度末	26	17	10	0	0	0	0	0	53

※往診は定期的・継続的なもののみ算定。体調不良時の臨時的往診は含まない。

(7)介護保険認定状況

単位:人

年度	区分	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3～	合計
令和2年	認定者数	7	5	9	11	2	34
	利用者	4	1	9	11	2	27
令和1年	認定者数	4	8	12	11	2	37
	利用者	3	7	11	11	1	33

(8)健康管理状況

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
バイタルチェック(回)	5	2	4	3	2	4	5	4	4	4	3	4	44
のべ参加人数	118	50	91	71	48	97	122	92	94	102	76	99	1060

バイタルチェックは毎週木曜日実施

・健康診断 9月に高村内科医院にて実施 43名(1名:9月中退居 6名:入居時健康診断済み)

・予防接種(インフルエンザ)～ 10月27日高村内科医院高村医師の来訪を受けて実施 23名

かかりつけ医での接種を合わせ、47名が接種した(未接種1名・入院者2名)

3月31日現在、インフルエンザの症状を発症した利用者 0名

・新型コロナウイルス PCR検査実施 3名(何れも陰性)

検査理由 利用先デイサービスで陽性者発生、濃厚接触者に指定される 1名

発熱症状 2名(かかりつけ医院で検査)

・夜間休日待機職員による対応

令和2年度

救急搬送	2
受診付き添い	11
来設して状態確認、対応	7
その他	3
計	23

令和1年度

救急搬送	1
受診付き添い	2
来設して状態確認、対応	7
その他	8
計	18

(9)身体障害者手帳所持状況

単位:人

級別	令和2年度末現在						合計
	1級	2級	3級	4級	5級	6級	
肢体不自由	0	1	0	1	0	0	2
視覚障害	0	0	0	0	0	0	0
聴覚障害	0	1	0	0	0	0	1
内部障害	1	0	0	2	0	0	3
合計	1	2	0	3	0	0	6

(10)日常生活自立度別入居者状況

単位:人

年度	区分	非該当	J-1.2	A-1.2	B	C	合計
令和2年度末現在	非該当	19	0	0	0	0	19
	I	1	15	8	0	0	24
	II	0	0	7	0	0	7
	III	0	0	0	0	0	0
	合計	20	15	15	0	0	50
令和1年度末現在	非該当	8	5	3	0	0	16
	I	8	6	6	1	0	21
	II	0	3	5	2	0	10
	III	0	0	0	1	0	1
	合計	16	14	14	4	0	48

(11)レクリエーション・クラブ活動等参加状況

延人数

区分	実施日	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
娯楽クラブ	月・土	88	0	0	0	0	0	0	45	32	18	28	29	240
コーラス	隔週火	10	0	0	0	0	0	0	23	23	18	14	21	109
カラオケ	水	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8
手作業	水	14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	14
ウォーキング	木	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
イキイキ体操	水	17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	17
脳トレ	火・木・金	42	0	38	43	20	64	49	38	0	14	56	93	457
ゲーム	隔週火	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8
園芸	随時	0	9	7	17	0	15	0	9	0	0	0	0	57
合計		192	9	45	60	20	79	49	115	55	50	98	143	915

(12)行事・催し物・懇談会等の実施及び参加状況

月 日	行事内容	会場	参加人数	備 考
4月	1日 入居者懇談会 9日 ビデオ上映会 15日 お茶会 20日～21日 お楽しみ入浴 24日 誕生会	食堂 食堂 食堂 1階・4階浴室 食堂	35 18 32 - 47	新型コロナウイルス感染症対応、エアコン設備の整備について他 「アルキメデスの大戦」上映 甘酒提供 ケーキとコーヒー提供 炭湯 カラオケ大会中止、音楽鑑賞会とする
5月	14日 交流菜園 22日～23日 お楽しみ入浴 27日 お食事会	菜園 1階・4階浴室 食堂	9 - 49	石拾い作業 桜の湯(入浴剤) 5月誕生者のお祝い ゲーム大会中止 新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、交流菜園での赤岩保育園児との交流は中止となった。 また、誕生会でおこなっていた種々の催事を中止。2つのグループで時間帯を分け、お祝いの食事を召し上がっていただくこととした。
6月	3日 入居者懇談会 11日～12日 お楽しみ入浴 16日 青空喫茶 6日 入居者懇談会 24日 お食事会	食堂 1階・4階浴室 食堂 食堂 食堂	38 - 27 28 46	感染症対応、新年度利用料の決定、エアコン設備の整備について他 桜の湯 栄養士手作りのスイーツ提供 利用料について 他 6月誕生者のお祝い
7月	6日～7日 お楽しみ入浴 15日～17日 ビデオ上映会 29日 お食事会 30日 エアコン設置についての説明会	1階・4階浴室 食堂 食堂 食堂	- 22 45 43	炭湯 「記憶にございません」上映 各日、各階に分かれ少人数で実施 7月誕生者のお祝い エアコン整備、設備利用料について
8月	5日 入居者懇談会 11日・12日・14日 ビデオ上映会 17日～18日 お楽しみ入浴 19日・25日 七夕・花火大会 24日 お食事会	食堂 食堂 1階・4階浴室 玄関前中庭 食堂	33 11 - 30 46	食中毒の注意 新連絡員 郵便物の取扱いについて エアコン工事 「男はつらいよ50 お帰り寅さん」上映 桜の湯 七夕納涼花火(6日・7日の雨天による順延) 8月誕生者のお祝い
9月	2日 収穫祭 8日～10日 ビデオ上映会 15日 お食事会 18日 秋のお彼岸 25日～26日 お楽しみ入浴	食堂 食堂 食堂 - 1階・4階浴室	15 19 49 - -	交流菜園で収穫した作物を賞味 「引越し大名」上映 9月誕生者、敬老のお祝い 手作りおはぎ中止 市販のおはぎを提供 入浴剤
10月	5日 入居者懇談会 12日・13日・15日 ビデオ上映会 19日～20日 お楽しみ入浴 26日～28日 臨時入居者懇談会	食堂 食堂 1階・4階浴室 食堂	36 21 - 38	電気設備点検に伴う全館停電 インフルエンザ予防接種について他 「嘘八百」上映 炭湯 新型コロナウイルス感染症の対応について
11月	5日 洋服展示販売 13日・14日 お楽しみ入浴 17日～19日 ビデオ上映会 25日 お食事会	食堂 1階・4階浴室 食堂 食堂	- - 19 46	ブティック猫目による販売 リンゴ湯 「嘘八百京町ロワイヤル」上映 11月誕生者のお祝い
12月	2日 入居者懇談会 7日・9日・10日 ビデオ上映会 11日・12日 お楽しみ入浴 24日 お食事会 17～18日 お楽しみ入浴	食堂 食堂 1階・4階浴室 食堂 1階・4階浴室	45 14 - 47 -	年末年始の職員体制 新型コロナウイルス感染症 収入申告について他 「決算忠臣蔵」上映 柚子湯 12月誕生者のお祝い、クリスマス会 炭湯
1月	7日 七草粥 13日 鏡開き 14日・15日 お楽しみ入浴 19日・21日・22日 ビデオ上映会 26日 お食事会	食堂 食堂 1階・4階浴室 食堂 食堂	- 27 - 14 47	朝食時にお屠蘇と共に提供 お汁粉提供 炭湯 「カツベン」上映 1月誕生者のお祝い
2月	2日 豆まき 3日 入居者懇談会 12日・13日 お楽しみ入浴 16日 お食事会 24日～26日 ビデオ上映会	食堂 食堂 1階・4階浴室 食堂 食堂	26 39 - 47 17	節分の豆まき 収入申告書の提出 新型コロナウイルス感染症 生活アンケート他 入浴剤 2月誕生者のお祝い 「台風家族」上映
3月	3日 お食事会 8日・9日 お楽しみ入浴 17日 春のお彼岸 24日～26日 ビデオ上映会	食堂 1階・4階浴室 食堂 食堂	49 - 32 23	3月誕生者のお祝い ひな祭り 桜の湯 職員の手作りおはぎを提供 「任侠学園」上映

R2年度 行事食の実施状況

月 日	行事名	献 立	飲み物・菓子類
4月24日	誕生会	バラ散らし、お吸い物、天ぷら盛合わせ（海老・きす・アスパラ・しそ・南瓜）、天つゆ、茶わん蒸し、枝豆	日本酒、ビール、果実酒、ジュース バースディケーキ
4月29日	昭和の日 昼食	五目炊き込みご飯、味噌汁、サーモン塩焼き、大根の蟹あんかけ、漬物、手作り水ようかん	
5月3日	憲法記念日 昼食	お赤飯、すまし汁、鮭柚子香焼き、卵豆腐の五目あんかけ、漬物、手作りゴマプリン	
5月4日	みどりの日 昼食	えんどう豆ご飯、筍汁、さわらの西京焼き、酢味噌和え、漬物、フルーツあんみつ	
5月5日	子供の日 昼食	ピラフ、野菜スープ、チキンフライのタルタルソースかけ、海藻サラダ、かしわ餅	柏餅
5月27日	誕生会	三種のミニ丼（ミニ天丼→かに・ピーマン・きす／ミニ牛丼→牛肉・たまねぎ／ミニ親子丼→鮭・いくら・錦糸卵・のり）、お吸い物、オードブル（チキン南蛮・エビチリソース・トマトとチーズのマリネ・ポテトのハニーマスタード和）・果物盛り合わせ	日本酒、ビール、果実酒、ジュース
6月24日	お食事会	太巻き寿司、おいなりさん、すまし汁、たこさんウィンナー、唐揚げ、サーモン塩焼き、かまぼこ、卵焼き。大根含め煮、漬物、果物	日本酒、ビール、果実酒、ジュース
7月15日	小樽祭り 昼食	お赤飯、お吸い物、サーモン照り焼き、茄子おろし和え、漬物、黒糖蒸しパン	
7月29日	お食事会	鰻重、お吸い物、天ぷら盛り合わせ（海老・茄子・かぼちゃ・椎茸）、天つゆ、果物盛り合わせ	日本酒、ビール、果実酒、ジュース
8月7日	七夕 夕食	七夕そうめん、茄子とこんにゃくの田楽、長芋とオクラの梅和え	
8月12日	ジソギスカン （室内）	おにぎり（梅干し・わかめ）、ジソギスカン（ラム肉・たまねぎ・もやし・ピーマン・キャベツ・しいたけ・えのき・かぼちゃ）、茹でとうきび、枝豆、スイカ	ビール、ジュース
8月15日	お盆 昼食	お赤飯、お吸い物、揚げ出し豆腐、煮しめ、酢の物、水ようかん	
8月24日	誕生会	お好み素麺、散らし寿司、茶碗蒸し、漬物盛り合わせ、果物盛り合わせ	日本酒、ビール、果実酒、ジュース

9月1日	開設記念日 昼食	お赤飯、お吸い物、天ぷら盛合わせ、天つゆ、炊き合わせ、漬物、手作り水ようかん	
9月15日	お食事会 敬老会	海鮮丼、お吸い物、茶巾の銀あんかけ、茶わん蒸し、漬物盛り合わせ、果物盛り合わせ	日本酒、ビール、果実酒、ジュース
9月22日	秋分の日 昼食	さつま芋ご飯、きのこ汁、赤魚西京焼き、きゅうりの酢の物、漬物、果物	
10月8日	秋刀魚塩焼き 昼食	米飯、具だくさん汁、生秋刀魚の塩焼き、揚げじゃが芋、漬物、みかんゼリー	
10月28日	お食事会	栗と茸の炊込みご飯、お吸い物、天ぷら盛り合わせ、天つゆ、果物盛り合わせ、デザート	日本酒、ビール、果実酒、ジュース
11月25日	お食事会	漬サーモンといくらの親子丼、自家製鶏団子塩鍋（鶏団子・はくさい・えのき・しいたけ・木綿豆腐・マロニー・長ネギ・花形にんじん）、枝豆、果物盛り合わせ、デザート	日本酒、ビール、果実酒、ジュース
12月21日	冬至 夕食	冬至かぼちゃの提供	
12月24日	お食事会	生寿司（中トロ・本鮪赤身・サーモン・海老・めさば・玉子・いくら・いかトビッコ）、お吸い物、茶碗蒸し、盛り合わせ（鶏唐揚げ・オニオンリング・ポテト）、クリスマスデザートプレート	日本酒、ビール、果実酒、ジュース
12月25日	クリスマス 夕食	オムライスのデミソースかけ、コーンスープ、海老フライのタルタルソース添、マリネ	
12月28日	餅提供	あんこ餅・きなこ・ごま・醤油だれ	
12月31日	大晦日 夕食	赤飯、年越しそば、サーモン塩焼き、焼き海老、伊達巻、紅白かまぼこ、昆布巻、数の子、旨煮、おなます、黒豆、栗きんとん、花餅、干支大福	使い捨て容器での提供

1月1日	元旦 朝食	米飯、すまし汁、盛り合わせ（さけ昆布巻・松前漬・錦糸卵しんじょう）、旨煮	牛乳
	昼食	お雑煮、ぶり照り焼き、日の出蒲鉾、板鶴かま、寿玉子、信田巻含め煮、漬物、2種のようかん	
	夕食	海鮮バラちらし、お吸い物、茶わん蒸し、ナッツみそ和え	
1月2日	朝食	米飯、味噌汁、盛り合わせ（メヌケ西京焼き・知床の華・紅白蒲鉾）、三色豆	牛乳
	昼食	帆立ご飯、すまし汁、天ぷら盛り合わせ、付け合わせ、天つゆ、くるみ和え、果物	
	夕食	米飯、味噌汁、鮭塩焼き、絹豆腐のふんわり卵あん、魚卵和え	
1月3日	朝食	米飯、味噌汁、盛り合わせ（花五目卵焼き・ししゃも昆布巻・いかさし松前）、竹の子土佐煮	牛乳
	昼食	新春炊き込みご飯、味噌汁、京合わせと長いもの煮物、海苔巻き、果物	
	夕食	米飯、そうめん汁、松風焼き、炊き合わせ、紅白なます	
1月7日	朝食	七草がゆの提供	
1月11日	成人の日 昼食	お赤飯、お吸い物、サーモン香り焼き、絹豆腐のかにあんかけ、のり和え、果物	
1月26日	お食事会	散らし寿司、お吸い物、銀たら味噌漬け焼き、厚焼き玉子、蟹焼売、巾着煮物、まぐろとサーモンの山かけ、漬物、果物、お吸い物、デザート盛り合わせ	日本酒、ビール、果実酒、ジュース
2月2日	節分 昼食	太巻き寿司、いなり寿司、すまし汁、鮭柚子醤油漬焼き、漬物盛り合わせ、手作りようかん	
2月16日	お食事会	ミニバラちらし、海鮮鍋（たら・牡丹蝦・帆立・白菜・えのき・花人参・しいたけ・焼き豆腐・マロニー・長ネギ）、バレンタインデーデザートプレート	日本酒、ビール、果実酒、ジュース
3月3日	雛祭り お食事会	花形赤飯、はまぐりのお吸い物、刺身盛り合わせ（本鮭・サーモン・めさば・はまち）、炊き合わせ、酢味噌和え、漬物、果物盛り合わせ	日本酒、ビール、果実酒、ジュース
3月4日	手作り桜餅 昼食	手作り桜餅の提供（昼食）	
3月20日	春分の日 昼食	筍御飯、お吸い物、さわらの西京焼き、かにかま和え、漬物、黒糖ゼリー	

8 グループホーム

グループホーム(認知症対応型共同生活介護)はる

(1)概況

今年度の入退居者の状況については、退去2名、入居2名。グループホームでの看取りの方は2名。入院者も前年度7名、今年度3名と減少している。平均要介護度は年度末で3.48、前年度は3.33と入退居が少ない分上昇している。平均年齢は今年度末90.9歳、前年度は89.4歳、最高齢は105歳である。各ユニット重度化がかなり進んでいる。人員不足については少しずつ解消に向かっているが依然厳しい状態である。また、異動職員や介護経験の浅い職員、未経験の職員が多いことから、日課の工夫やユニット間の協力で乗り切っている状態である。今年度は新型コロナウイルスという、かつて経験したことがない感染症のため、徹底した感染予防が求められている状態が続いている。そのため、恒例となっている行事が中止となっている。ユニット内で縮小し行事を行うなどいつもとは違う状態ではあるが、コロナ禍で入居者の方が楽しむことができるよう工夫した年となった。前年度から行っていた地域活動として、1階旧生活支援ハウスの空きスペースの活用として行っていた『ちいきの広場』(地域への開放)の①レンタルルーム3室、②はる文庫(図書)③サロンはるはコロナ禍のため、全面中止となっている。だがし屋も一時は中止していたが、感染予防を徹底したうえ、場所を玄関ホール内に移動、縮小し行っている。日々の利用は学校の再開に伴い少しずつではあるが、子供が訪れている。コロナ禍の状況で様々なことができないが、終息後、グループホームが地域の一員として何を行っていくかを考えることにつながった。

今年度、地域住民の方の参加はできなかったが、全入居者が参加し自衛消防訓練を行った。また自主点検を月1回行い、自然災害訓練(備蓄品の確認や保存食の試食会)の実施、防災用品や備蓄を継続して行った。

事故については、骨折事故を含む重大事故は4件。薬関係は6件内誤薬は2件。薬の事故は前年度4件で今年度6件と増加。今年度の合計件数は67件、前年度は85件と全体の件数は減少している。内訳としては、転倒・転落・ずり落ちも減少しているが、骨折にいたる重大事故は増えている。職員の介護技術の向上が求められる。事故の防止とし、ヒヤリハットを要因別に分析するなどの対応を行っている。

(2)グループホーム月別・介護度別入所利用状況

月	日数	利用状況												実利用人数計	延利用人数計	1人平均月利用日数	1日平均利用人数	平均介護度	
		要支援2		要介護1		要介護2		要介護3		要介護4		要介護5							
		実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数						
4	30	0	0	4	120	4	120	7	210	3	90	9	270	27	810	30.0	27.0		
5	31	0	0	4	124	4	124	7	217	3	93	9	279	27	837	31.0	27.0		
6	30	0	0	4	120	4	120	7	210	3	90	9	270	27	810	30.0	27.0		
7	31	0	0	4	124	4	124	7	217	3	93	9	279	27	837	31.0	27.0		
8	31	0	0	4	124	4	124	7	217	3	93	9	279	27	837	31.0	27.0		
9	30	0	0	4	120	5	150	7	210	2	60	9	270	27	810	30.0	27.0		
10	31	0	0	2	62	5	155	9	279	2	62	9	279	27	837	31.0	27.0		
11	30	0	0	2	60	5	150	9	270	2	60	9	270	27	810	30.0	27.0		
12	31	0	0	2	62	4	124	9	279	3	93	9	279	27	837	31.0	27.0		
1	31	0	0	2	62	4	124	9	279	3	93	9	279	27	837	31.0	27.0		
2	28	0	0	2	56	4	112	9	252	2	56	9	252	26	728	28.0	26.0		
3	31	0	0	2	62	4	124	9	279	3	93	9	279	27	837	31.0	27.0		
合計	365	0	0	36	1,096	51	1,551	96	2,919	32	976	108	3,285	323	9,827	30.4	26.9	3.39	
構成比		%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	
		0.0	0.0	3.6	3.8	5.2	5.4	9.7	10.1	3.2	3.4	10.9	11.4	32.7	34.0				

*注 平均介護度は、実人数ベースで計算した。

(3)月別利用料請求内訳

月	利用料(利用者負担金)								合計
	介護保険自己負担分	食費	家賃	光熱水費	パット	暖房費	金品管理費	その他	
4	823,786	972,000	1,210,000	472,500	109,670	135,000	119,500	6,750	3,849,206
5	883,889	1,004,400	1,210,000	472,500	91,520	0	119,500	0	3,781,809
6	855,408	972,000	1,210,000	472,500	84,950	0	119,500	0	3,714,358
7	883,889	1,004,400	1,210,000	472,500	119,950	0	119,500	0	3,810,239
8	883,889	1,004,400	1,210,000	472,500	92,890	0	119,500	0	3,783,179
9	838,698	927,600	1,210,000	461,860	57,890	0	116,812	33,000	3,645,860
10	888,463	1,004,400	1,210,000	472,500	110,410	135,000	118,500	0	3,939,273
11	858,079	972,000	1,210,000	472,500	89,220	135,000	118,500	0	3,855,299
12	855,956	1,004,400	1,210,000	472,500	131,440	135,000	118,500	0	3,927,796
1	874,230	986,400	1,210,000	472,500	81,170	135,000	118,500	0	3,877,800
2	773,200	873,600	1,210,000	472,500	85,530	135,000	119,300	0	3,669,130
3	886,208	991,200	1,164,000	472,500	85,510	135,000	119,500	0	3,853,918
合計	10,305,695	11,716,800	14,474,000	5,659,360	1,140,150	945,000	1,427,112	39,750	45,707,867
一人一日平均負担額	¥740	¥1,672	¥550	¥102	¥11	¥11	¥4,067	¥7,393	¥7,394

*注 自己負担は1割、2割、3割。介護保険自己負担分には各種加算を含む。公費分は含まれていない。

(4)介護度別入所者状況

年度	区分	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計	平均介護度
令和3年3月31日 現在	男	0	0	0	2	0	0	2	3.00
	女	0	2	4	7	3	9	25	3.52
	計	0	2	4	9	3	9	27	3.48
令和2年3月31日 現在	男	0	1	0	1	0	0	2	2.00
	女	0	3	3	7	4	8	25	3.44
	計	0	4	3	8	4	8	27	3.33

(5)年齢別入所者状況

年度	区分	64歳未満	65～69歳	70～79歳	80～103歳	平均年齢	合計
令和3年3月31日 現在	男	0	0	0	2	91.5	2
	女	0	0	2	23	89.2	25
	計	0	0	2	25	89.4	27
令和2年3月31日 現在	男	0	0	0	2	91.5	2
	女	0	0	2	23	89.2	25
	計	0	0	2	25	89.4	27

(6)入所期間別人数

年度	区分	6ヶ月未満	6ヶ月以上1年未満	1年以上2年未満	2年以上	合計
令和3年3月31日 現在	男	0	0	0	2	2
	女	0	2	2	21	25
	計		2	2	23	27
令和2年3月31日 現在	男	0	0	1	1	2
	女	2	1	4	18	25
	計	2	1	5	19	27

(7)月別入退所状況

月	令和2年度										令和元年度									
	入 所				退 所						入 所				退 所					
	在宅	施設	病院	合計	在宅	施設	病院	死亡	合計	在宅	施設	病院	合計	在宅	施設	病院	死亡	合計		
4月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	
5月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	
6月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
7月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
8月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
9月	1	1	0	2	0	2	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
10月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	
11月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	
12月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	
1月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
2月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
3月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
計	1	1	0	2	0	2	0	0	2	2	1	0	3	0	0	3	0	0	3	

(8)月行事

	行 事	行事参加
4月	開設記念(各ユニットにてお祝いランチ、紅白饅頭)	27
5月		
6月	ビンゴゲーム	9
7月	スイーツ企画	9
	テラスでカフェ	9
8月	お茶会	9
	スイーツ企画	9
	納涼パーティー	27
9月	秋の味覚祭りと敬老祝賀会	27
10月	スイーツ企画	9
11月		
12月	トランプ大会	9
	クリスマスパーティー	27
	もちつき	9
	年越し料理	27
1月	お正月(おせち料理等)	27
2月	演奏会	9
	雪あかり	9
	節分	27
3月	ひなまつり(昼食会)	27
	中華パーティー	27

*注 誕生会は、入居者の誕生日当日に行う。

*注 季節折々の食材で食事を楽しむ。

*注 自衛消防訓練(6月26日 夜間想定、10月1日 日中想定)

*注 自然災害避難訓練(9月24日ほおずき、25日なのはな・こでまり非常時用備蓄食料の試食)

*注 自主点検(月1回)

*注 自己評価のみ実施(外部評価は免除)

(9)利用者及び家族との懇談会等開催状況

7月 家族交流会(焼肉パーティー)中止

(10)運営推進会議 ※新型コロナウイルス感染予防ため入居者と職員のみ参加

5月14日 手洗い講座 参加者16名

6月26日 夜間避難訓練 参加者33名

9月24,25日 自然災害訓練(保存食試食会) 参加者31名

10月1日 消防訓練(日中想定) 参加者34名

12月22日 筋力維持体操(ほおずきユニット) 参加者12名

3月15日 婦人部会活動振り返り(ほおずきユニット) 参加者14名

メンバー:町内会代表3名 町内会長、民生委員 VOあかり

地域包括支援センター職員1名

家族代表6家族6名、法人代表4名 事業所代表3名

※令和2年度は新型コロナウイルス感染予防ため入居者と職員のみ参加

(11)地域との交流

盆踊り中止

自衛消防訓練(地域住民参加は中止)

ハロウィンパーティー中止

※ボランティアグループあかり 行事及び婦人部活動に不参加参加

※ボランティアグループあかり9月10日より、ウエス切を再開

●世代間交流(赤岩保育所)

赤岩保育所 定期訪問中止

8月 縁日ごっこ不参加

(12)婦人部会

5月14日 第1回会合 参加者16名

6月 音楽とお茶を楽しむ会 中止

7月10日 ジンギスカンパーティー(各ユニット) 参加者39名

8月 青空バーラー 中止

10月 いも団子作り 中止

11月12日 長寿を祝う会(各ユニット) 42名

12月 忘年会 中止

3月15日 報告会 ほおずきにて実施 桜餅作り中止

(13)ちいきの広場

●レンタルルーム(3室)

利用回数:0回 延べ利用者数:0名 延べ利用時間:0時間

利用目的:利用なし 収入:0円

●はる文庫(図書)

利用者数:0名 利用者:なし

●だがし屋はる(無休※新型コロナ感染予防のため一時中止

感染予防を徹底し、市内の状況をみながらの縮小し再開)

収入318,745円、支出247,466円

●サロンはる

利用中止

・はるキッズ

活動中止

・カラオケ

利用回数:0回 延べ利用者数:0名 収入:0円

利用者:利用中止

(17)入所者ADL状況

項 目		令和2年度末		平成30年度末		比較
		人数	割合①	人数	割合①	①－②
移 動 ※複数選択者有り	自立歩行(杖歩行含む)	12人	44.4%	15人	55.6%	-11.1%
	手引き歩行	2人	7.4%	4人	14.8%	-7.4%
	歩行器使用	2人	7.4%	2人	7.4%	0.0%
	車いす使用(自力駆動)	0人	0.0%	0人	0.0%	0.0%
	車いす使用(移動介助)	11人	40.7%	11人	40.7%	0.0%
食 事	自立	18人	66.7%	18人	66.7%	0.0%
	一部介助	2人	7.4%	3人	11.1%	-3.7%
	全介助	7人	25.9%	6人	22.2%	3.7%
更 衣	自立	12人	44.4%	11人	40.7%	3.7%
	一部介助	6人	22.2%	10人	37.0%	-14.8%
	全介助	9人	33.3%	6人	22.2%	11.1%
入 浴	自立	0人	0.0%	0人	0.0%	0.0%
	一部介助	16人	59.3%	19人	70.4%	-11.1%
	全介助(一般浴槽)	11人	40.7%	8人	29.6%	11.1%
	全介助(特殊浴槽)	0人	0.0%	0人	0.0%	0.0%
排 泄 上記の 詳細内 訳※ 複数 選択 者あり	自立	11人	40.7%	10人	37.0%	3.7%
	一部介助	5人	18.5%	9人	33.3%	-14.8%
	全介助	11人	40.7%	8人	29.6%	11.1%
	ポータブルトイレ使用	0人	0.0%	0人	0.0%	0.0%
	夜間ポータブルトイレ使用	1人	3.7%	0人	0.0%	3.7%
	尿器使用	0人	0.0%	0人	0.0%	0.0%
	夜間尿器使用	0人	0.0%	0人	0.0%	0.0%
	おむつ使用	11人	40.7%	16人	59.3%	-18.5%
	夜間のみおむつ使用	1人	3.7%	0人	0.0%	3.7%
	トイレ誘導	7人	25.9%	8人	29.6%	-3.7%
尿カテーテル	1人	3.7%	1人	3.7%	0.0%	
整 容	自立	14人	51.9%	8人	29.6%	22.2%
	一部介助	4人	14.8%	13人	48.1%	-33.3%
	全介助	9人	33.3%	6人	22.2%	11.1%
意思疎通	可能	18人	66.7%	18人	66.7%	0.0%
	単純であれば可能	6人	22.2%	6人	22.2%	0.0%
	不可	3人	11.1%	3人	11.1%	0.0%

(18)入所者疾患状況(年度末現在)

疾患名	R2年度			R1年 度	比較	疾患名	R2年度			R1年 度	比較
	男	女	計				男	女	計		
うつ血性心不全	0	1	1	1	0	盲腸術後	0	1	1	1	0
慢性心不全	0	3	3	2	1	パーキンソン症候群	0	0	0	1	-1
慢性心房細動	0	1	1	1	0	脳血管性認知症	0	1	1	2	-1
混合性肺障害	0	1	1	1	0	アルツハイマー型認知症	1	20	21	21	0
狭心症	0	1	1	1	0	レビー小体型認知症	0	2	2	2	0
頸動脈狭窄症	0	1	1	1	0	その他の認知症	0	3	3	2	1
洞除脈	0	1	1	2	-1	進行性核上性麻痺	0	0	0	1	-1
閉塞性動脈硬化症	0	1	1	1	0	痛風	1	0	1	1	0
心肥大	0	2	2	2	0	骨粗鬆症	0	4	4	4	0
その他心疾患	0	8	8	3	5	腰椎ヘルニア	0	1	1	1	0
高血圧	0	17	17	17	0	大腿骨骨折後遺症	0	6	6	4	2
高脂血症	0	10	10	10	0	変形性膝関節症	0	3	3	3	0
脳梗塞後遺症	1	6	7	7	0	アキレス腱切断	0	1	1	1	0
陳旧性肺結核	0	1	1	3	-2	偽痛風	0	1	1	1	0
胆石	0	0	0	1	-1	その他の骨折後遺症	0	4	4	4	0
逆流性食道炎	0	2	2	2	0	皮膚疾患	0	1	1	2	-1
大腸ポリープ術後	1	1	2	2	0	白内障	0	7	7	8	-1
ペースメーカー埋造術後	0	1	1	1	0	緑内障	0	1	1	1	0
糖尿病	0	5	5	5	0	その他の眼疾患	0	0	0	1	-1
胸椎くも膜脳症	0	1	1	1	0	不眠症	0	0	0	0	0
尿路感染	0	0	0	1	-1	老人性うつ病	0	0	0	0	0
前立腺肥大	0	0	0	0	0	心気症	0	0	0	1	-1
前立腺癌	1	0	1	1	0	抑うつ状態	0	1	1	2	-1
悪性腫瘍	0	1	1	3	-2	反復性うつ病性障害	0	1	1	1	0
悪性腫瘍術後	0	5	5	5	0	便秘症	0	3	3	3	0
耳の疾患	0	1	1	1	0	喘息	0	1	1	1	0
顔面神経麻痺	0	1	1	1	0	虚血性大腸炎	0	1	1	1	0
てんかん発作	0	3	3	3	0	卵巣嚢腫術後	0	1	1	1	0
子宮筋腫術後	0	2	2	2	0	痔術後	0	1	1	1	0
硬膜下血腫	0	3	3	2	1	膝半月板術後	0	1	1	1	0
腎結石	1	0	1	1	0	腰部脊柱管狭窄症	0	1	1	0	1
神経因性膀胱	0	1	1	1	0	うつ病	0	1	1	0	1
めまい症	0	1	1	1	0	胃炎	0	1	1	0	1
胃潰瘍	0	1	1	1	0	卵巣腫瘍	0	1	1	0	1
						合計	6	154	160	160	0

(19) 入所者認知症状況(令和3年3月末現在/主治医意見書より)

区分	自立	I	II a	II b	III a	III b	IV	M	計
男	0	0	0	0	2	0	0	0	2
女	0	1	2	5	7	3	5	2	25
計	0	1	2	5	9	3	5	2	27

(20) 年度末在籍入所者家族状況別面会状況

区分		面会状況							計
		ほぼ毎日	週1回以上 5回未満	月1回以上 4回未満	年6回以上 12回未満	年2回以上 6回未満	年1回程度	面会なし	
男	配偶者	0	0	0	0	1	0	0	1
	子供	0	0	0	0	1	5	0	6
	親類	0	0	0	0	0	0	0	0
	知人	0	0	0	0	0	3	0	3
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	0	2	8	0	10
女	配偶者	0	0	0	0	0	0	0	0
	子供	0	0	0	0	2	9	0	11
	親類	0	0	0	0	0	0	0	0
	知人	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	1	1	0	2
計	0	0	0	0	3	10	0	13	
合計	配偶者	0	0	0	0	1	0	0	1
	子供	0	0	0	0	3	14	0	17
	親類	0	0	0	0	0	0	0	0
	知人	0	0	0	0	0	3	0	3
	その他	0	0	0	0	1	1	0	2
計	0	0	0	0	5	18	0	23	

※面会者状況(届出数延人数、オンライン面会含む) 29名

令和2年度 事故分析

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
転倒	1	0	2	1	2	2	3	0	3	3	1	2	20
転落	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
ずり落ち	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2
小計	2	1	2	1	2	2	3	0	3	4	1	2	23
打撲	0	0	0	1	0	1	1	0	1	0	1	0	5
変色	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
誤嚥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
異食	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
器物破損	2	0	3	1	4	0	1	0	0	0	5	2	18
外傷	0	1	0	1	0	0	0	0	2	1	0	2	7
誤薬	0	0	0	0	2	0	0	0	0	1	0	0	3
投薬忘れ	0	0	0	1	0	0	1	0	1	1	1	2	7
Rt間のトラブル	0	0	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	3
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	4	2	7	5	8	4	7	0	7	7	8	8	67

転倒・転落・ずり落ちの分析(項目・区分別)

項目	区分	転倒	転落	ずり落ち	
要介護度	要介護1	4	0	1	
	要介護2	3	0	0	
	要介護3	6	0	1	
	要介護4	3	0	0	
	要介護5	4	1	0	
	計	20	1	2	
日常生活自立度(障害)	自立	0	0	0	
	J1	0	0	0	
	J2	4	0	0	
	A1	6	0	2	
	A2	9	0	0	
	B1	0	1	0	
	B2	1	0	0	
	C1	0	0	0	
	C2	0	0	0	
計	20	1	2		
日常生活自立度(認知症)	自立	0	0	0	
	I	2	0	0	
	II a	2	0	0	
	II b	1	0	0	
	III a	9	0	2	
	III b	1	1	0	
	IV	5	0	0	
	M	0	0	0	
計	20	1	2		
ユニット	こでまり	平均介護度 3.8	2	1	1
	なのはな	3.6	13	0	0
	ほおずき	2.8	5	0	1
	計	3.33	20	1	2
場所	居室	10	1	0	
	リビング	7	0	2	
	キッチン	0	0	0	
	廊下	0	0	0	
	トイレ	0	0	0	
	浴室	1	0	0	
	ユニット外	1	0	0	
	その他	1	0	0	
計	20	1	2		
時間帯	0~3時	3	0	0	
	3~6時	0	0	0	
	6~9時	4	0	1	
	9~12時	0	1	0	
	12~15時	2	0	0	
	15~18時	5	0	1	
	18~21時	5	0	0	
	21~0時	1	0	0	
計	20	1	2		
職員の位置	当該介護中	4	0	0	
	目視可能範囲	5	0	1	
	目視不可能範囲	11	1	1	
	不明	0	0	0	
	計	20	1	2	

9 小樽稲穂デイサービス

デイサービスセンター はる小樽稲穂 令和2年度 事業報告

(1)概況

令和2年度は、全体的に稼働が低迷していたが、特に令和2年5月、令和3年1・2月の稼働低下が顕著に現れた。原因としては、小樽昼カラでのクラスターや、事業所でのコロナウイルス発生が大きく影響していると考えられる。

利用内容については、利用者主体としてのケアを柱とし、一緒に考え・一緒に作り・一緒に楽しむことを継続してきた。また、次に繋がるようなアプローチを意識して関わることで、確実な実績として得られており、現利用者からの紹介として、新規利用に繋がっているケースもある。

カフェの利用については、コロナの影響により未実施であるが、営業再開を心待ちにしている方もおり、駄菓子購入といった面で繋がりをもっている。個別のニーズに対応していく中で、一つ一つのケアの丁寧さや、介護の専門性に欠けることなく対応していくことが課題となっている。

(2)月・介護度別利用状況

通所介護(通常規模型)

月	実施日数	要支援1		要支援2		要介護1		要介護2		要介護3		要介護4		要介護5		実利用人数計	延利用人数計	1人平均月利用日数	1日平均利用人数	平均介護度
		実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数					
4	22	9	39	14	84	29	228	42	298	5	62	8	50	1	4	108	765	7.1	34.8	
5	21	8	29	12	71	23	189	42	303	3	49	7	40	1	5	96	686	7.1	32.7	
6	22	8	34	13	87	29	229	46	329	6	67	8	41	2	9	112	796	7.1	36.2	
7	23	7	29	14	86	30	234	44	329	4	40	6	34	3	21	108	773	7.2	33.6	
8	21	7	27	13	78	29	221	44	299	4	41	5	25	2	7	104	698	6.7	33.2	
9	22	7	31	14	85	32	250	41	305	6	50	5	27	2	9	107	757	7.1	34.4	
10	22	7	29	16	88	32	250	41	289	5	44	5	21	2	9	108	730	6.8	33.2	
11	21	7	27	15	88	31	237	39	268	5	35	6	23	3	9	106	687	6.5	32.7	
12	21	7	30	14	94	32	225	42	283	4	37	4	24	5	21	108	714	6.6	34.0	
1	20	5	10	12	33	31	95	38	102	4	14	6	12	5	11	101	277	2.7	13.9	
2	20	4	17	10	52	26	171	28	183	3	8	6	26	3	23	80	480	6.0	24.0	
3	23	6	29	12	82	32	280	36	279	5	26	3	32	3	27	97	755	7.8	32.8	
合計	258	82	331	159	928	356	2,609	483	3,267	54	473	69	355	32	155	1,235	8,118	6.6	31.5	1.71
構成比		6.6%	4.1%	12.9%	11.4%	28.8%	32.1%	39.1%	40.2%	4.4%	5.8%	5.6%	4.4%	2.6%	1.9%	100.0%	100.0%			
合計	257	102	427	164	1,118	371	2,578	528	3,823	105	544	86	517	1	2	1,357	9,009	6.6	35.1	1.69
構成比		8.3%	5.3%	13.3%	13.8%	30.0%	31.8%	42.8%	47.1%	8.5%	6.7%	7.0%	6.4%	0.1%	0.0%	109.9%	111.0%			

※平均要介護度は、要支援1=0.375、要支援2=1、要介護1=1、要介護2=2...として計算。

※令和3年1月については、計7日間は営業停止。

(3)おためし利用の利用状況

月	令和元年度				令和2年度			
	実利用人数計	延利用人数計	1人平均月利用日数	うち未利用件数	実利用人数計	延利用人数計	1人平均月利用日数	うち未利用件数
4	5	5	0.3	2	2	2	0.1	1
5	8	8	0.3	2	0	0	0.0	0
6	6	6	0.3	3	6	6	0.3	4
7	2	2	0.1	0	1	1	0.0	1
8	2	2	0.1	0	2	2	0.1	0
9	4	4	0.2	1	1	1	0.0	0
10	3	3	0.1	2	3	3	0.1	0
11	6	6	0.3	0	3	3	0.1	0
12	4	4	0.2	2	2	2	0.1	1
1	4	4	0.2	4	0	0	0.0	0
2	4	4	0.2	1	1	1	0.1	0
3	4	4	0.2	0	4	4	0.2	3
合計	52	52		17	25	25		10

月	令和元年度			令和2年度		
	実利用人数計	延利用人数計	1人平均月利用日数	実利用人数計	延利用人数計	1人平均月利用日数
4	3	33	8.3	3	25	6.3
5	3	36	7.2	3	24	4.8
6	4	34	5.7	4	24	4.0
7	4	38	5.4	3	30	4.3
8	3	27	3.4	3	31	3.9
9	3	20	2.2	3	32	3.6
10	3	33	3.3	6	33	3.3
11	3	22	2.0	6	26	2.4
12	3	19	1.6	6	27	2.3
1	3	25	25.0	5	9	9.0
2	3	23	11.5	5	20	10.0
3	3	22	7.3	4	18	6.0
合計	38	332	6.9	51	299	5.0

(4) 月別利用人数年度比較

通所介護(通常規模型) 前年度比較

月	利用状況								増減			
	令和元年度				令和2年度							
	実施	実人数	延人数	日平均	実施	実人数	延人数	日平均	実施	実人数	延人数	日平均
	日	人	人	人/日	日	人	人	人/日	日	人	人	人/日
4	22	112	752	34.2	22	111	790	35.9	0	▲1	38	1.7
5	23	119	799	34.7	21	99	710	33.8	▲2	▲20	▲89	(0.9)
6	20	110	719	36.0	22	116	820	37.3	2	6	101	1.3
7	23	123	860	37.4	23	111	803	34.9	0	▲12	▲57	(2.5)
8	22	119	784	35.6	21	107	729	34.7	▲1	▲12	▲55	(0.9)
9	21	123	788	37.5	22	110	789	35.9	1	▲13	1	(1.7)
10	23	118	836	36.3	22	114	763	34.7	▲1	▲4	▲73	(1.7)
11	21	116	768	36.6	21	112	713	34.0	0	▲4	▲55	-2.6
12	20	115	747	37.4	21	114	741	35.3	1	▲1	▲6	(2.1)
1	20	114	759	38.0	20	106	286	14.3	0	▲8	▲473	(23.7)
2	20	116	781	39.1	20	85	500	25.0	0	▲31	▲281	(14.1)
3	22	110	748	34.0	23	101	773	33.6	1	▲9	25	(0.4)
合計	257	1,395	9,341	36.3	258	1,286	8,417	32.6	1	▲109	▲924	(3.7)

(5) 月別利用料請求内訳

通所介護(通常規模型)

月	利用料(利用者負担金)						合計
	利用者負担	自費請求	食材料費	タオル代	紙おむつ代	延長料金	
4	530,939	35,049	496,320	28,600	420	0	1,091,328
5	476,450	29,964	453,420	26,800	200	0	986,834
6	580,878	23,543	522,720	31,400	140	0	1,158,681
7	548,234	39,071	508,860	30,450	280	0	1,126,895
8	496,598	36,489	460,020	30,150	560	0	1,023,817
9	520,421	24,288	479,160	30,100	1,570	0	1,055,539
10	520,256	50,929	479,820	29,450	840	0	1,081,295
11	484,775	57,158	454,080	27,850	280	0	1,024,143
12	507,000	46,913	466,620	28,700	1,210	0	1,050,443
1	229,646	17,638	202,620	12,800	790	0	463,494
2	345,889	28,256	313,500	19,000	420	0	707,065
3	518,665	29,721	481,800	29,600	730	0	1,060,516
合計	5,759,751	419,019	5,318,940	324,900	7,440	0	11,830,050
1人1回 当り平均	684	50	632	希望者のみ	希望者のみ	0	1,366
H31年 合計	6,166,665	478,180	5,723,352	355,550	7,880	0	12,731,627
1人1回 当り平均	685	53	635	希望者のみ	希望者のみ	0	1,413

(6)地域別登録者状況

(令和2年3月31日現在)

地域	人数
新光	6
相生	1
赤岩	5
山田	1
稲穂	11
入船	4
祝津	2
梅ヶ枝町	1
奥沢	2
オタモイ	4
勝納	1
幸	2
桜	5
潮見台	4
住ノ江	0
清水町	1
錦	1
新富	1
豊川	1
住吉町	2
高島	5
築港	3

地域	人数
手宮	2
天神	2
富岡	2
長橋	8
花園	14
望洋台	1
塩谷	1
松ヶ枝	1
緑	7
最上	5
若竹	3
若松	4
合計	113

(7)年間行事(令和2年度)

月	週	行事・活動名	備考
4月	いつでも	レジン	
	対応	ピーズ	
		ハーバリウム	
		刺し子	
		タイルコースター・さをり織	※新型コロナウイルス感染拡大防止の為、外部ボランティア等中止。
5月	毎日対応	各種脳トレ	
			※新型コロナウイルス感染拡大防止の為、外部ボランティア等中止。
6月	毎日対応	各種脳トレ	また、長時間マンツーマン対応になる手しごとについては中止。
			※新型コロナウイルス感染拡大防止の為、外部ボランティア等中止。
7月	1週目	小樽銘菓週間	
	3週目	藍染週間	
	4週目	ごちそう週間	
			※新型コロナウイルス感染拡大防止の為、外部ボランティア等中止。
8月	2週目	アイス週間	
	3週目	藍染週間	
			※新型コロナウイルス感染拡大防止の為、外部ボランティア等中止。
9月	3週目	手作りおやつ週間	
	4週目	ウコンで染め物週間	
			※新型コロナウイルス感染拡大防止の為、外部ボランティア等中止。
10月	1週目	染め物週間	〃
	2週目	手作りおやつ週間	
	3週目	変わり湯	※新型コロナウイルス感染拡大防止の為、外部ボランティア等中止。
11月	2週目	変わり湯	
	3週目	手作りおやつ週間	
			※新型コロナウイルス感染拡大防止の為、外部ボランティア等中止。
12月	2週目	変わり湯	
	3週目	手作りおやつ	
	4週目	クリスマス週間	
			※新型コロナウイルス感染拡大防止の為、外部ボランティア等中止。
1月	2週目	新年茶話会	
	3~4週目	ねずみ親子飾り	
			※新型コロナウイルス感染拡大防止の為、外部ボランティア等中止。
2月	1週目	年始茶話会	
	3週目	変わり湯	
			※新型コロナウイルス感染拡大防止の為、外部ボランティア等中止。
3月	1週目	ひな祭り会(茶話会)	
	2週目	変わり湯	
	3週目	お楽しみおやつ週間	
			※新型コロナウイルス感染拡大防止の為、外部ボランティア等中止。

(1)概況

今年度は、コロナウイルス感染拡大が大きく影響し、利用者からも、食事や外出レクリエーションの要望も聞かれていたが、外出レクリエーションすべて中止となった。手しごとや体操・歌の会やカラオケなど、感染リスクのある取り組みについては、中止せざるを得ない月もあったが、【できない】ではなく、【できることはなにか】を常に考え、感染拡大防止に努めながら企画・開催してきた。

また、手しごとを好まれない利用者へのアプローチも、少しずつではあるが改善してきている。今後も、介護・リハビリ・手しごとなど、バランスのとれた対応が必要である。

(8) 事故集計 (令和2年度)

ヒヤリハット	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	6	6	4	1	0	12	3	7	9	3	10	5	66

事故内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
転倒				1		1	3	1	1	1			8
転落												1	1
ずり落ち												1	1
浴槽内事故													0
無断外出													0
誤嚥													0
誤薬													0
投薬忘れ													0
物の返し忘れ													0
持参忘れ													0
送迎忘れ													0
その他	1	7				1		1			3		13
合計	1	7	0	1	0	2	3	2	1	1	3	2	23

発生場所	フロー	座席	トイレ	廊下	脱衣場	浴室	浴槽	自宅玄関	DS玄関	送迎車内	送迎車外	その他	合計
転倒・転落・ずり落ち	3								2	1		4	10

市への 事故報告	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
						1	1						2

車両事故	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
対物													0
車両						1							0

10 小樽稻穂居宅

指定居宅介護支援事業所はる小樽稲穂

(1)概況

令和2年度は6名体制で開始し、令和3年1月より1名居宅はる赤岩に移動し、5名体制になっています。人員変更に伴って業務の引継ぎやコロナウィルスの影響と思われる停滞も懸念されますが年度を通して新規契約45件、解約49件、一人当たりの平均は33件、横ばいで推移しています。病院や包括からの新規依頼、担当しているご家族や他事業所の職員の方たちからの依頼もあり、法人内外での居宅変更もありましたが、開設以来の実績の積み上げを感じます。解約については、施設入所や死去は避けられない状況であり、クレーム等による他居宅への変更もあって真摯に反省し、十分注意して対応していきます。ある程度新規を確保できている状況であり、各包括支援センターや医療機関へ積極的に挨拶に伺うことはしていませんが、状況で臨機応変に電話や面会時に空き状況を伝えるなど各人が稼働意識して勤務しています。事業所内で給付件数に偏りのないよう担当を決定しています。

認定調査について件数を増やして対応しましたがコロナの影響による延期措置があったため依頼数より少ない件数で推移しました。

特定事業所加算算定に係る週1回程度の会議、他事業所との事例検討はほぼ予定通りに実施できています。来年度も同様に実施予定ですが対象の他事業所とも協議し、人数調整して継続して行きます。コロナの影響で外内部研修の中止も多く、主任ケアマネジャーの更新取得はできていますがほぼ外部研修へは不参加となっています。コロナウィルスの影響で例年のような状況は困難と思われませんがzoomでの研修への参加を積極的に行っていきます。

事業所全体の雰囲気も、お互いのことを思いやれる職員構成であり、体調不良等による急な休みの対応、有給休暇の取得も問題ないです。協調性は非常に高く、不安視されていた積極性についても各々で意識しつつあり、細かなことでも自ら行動している場面が見られます。管理者として、事業所全体・スタッフのことをよく知り、働きやすい環境作りやケースの相談、精神的な支えとして指揮を執っていく必要があります。カフェの運営については年度末から中止の状態となっています。今後については委員会で検討して頂き、事業所として来年度のカフェの参加等は、委員会とも相談しながらできる部分を担っていきます。

苦情:今年度は友人・家族からケアマネジャーに対する苦情5件、説明不足が主としてある。結果として居宅変更となったため、家族等との連携を図りながら支援するよう努めていく。

①要介護度別給付管理状況および月末契約者数

月	令和2年度								月末契約者数
	給付管理件数(要支援者は予防支援業務受託件数)							合計	
	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5		
4月			66	82	19	14	5	186	206
5月			64	86	19	15	5	189	206
6月			70	87	20	15	5	197	211
7月			65	89	20	16	4	194	211
8月			66	86	20	17	4	193	213
9月			64	84	24	17	4	193	208
10月			64	85	23	18	4	194	208
11月			61	84	22	19	6	192	209
12月			62	85	22	21	5	195	207
1月			50	78	20	17	3	168	181
2月			51	79	21	15	3	169	179
3月			49	79	23	15	3	169	180
合計			732	1,004	253	199	51	2,239	

②新規契約者の相談経路別件数(令和2年4月1日～令和3年3月31日契約分)

	令和2年度					
	本人・家族	病院	他居宅	包括	その他	合計
4月	1			2		3
5月						0
6月	1	1	2	3	1	8
7月	1	1	5	2		9
8月			3	2		5
9月	1					1
10月			2	1		3
11月	2	1			1	4
12月	1	1		1		3
1月	1			1		2
2月				1		1
3月		2		3	1	6
合計	8	6	12	16	3	45

※相談経路

- 「本人・家族」…利用者・家族からの直接の相談受付
- 「病院」…病院関係者からの相談
- 「他居宅」…他居宅介護支援事業所からの相談
- 「包括」…地域包括支援センターからの相談
- 「施設」…施設から在宅への相談

45

③契約終了者の解約理由別件数(令和2年4月1日～令和3年3月31日契約終了分)

	令和2年度					
	長期利用なし	入所・入院	死亡	他居宅	その他	合計
4月		2				2
5月						0
6月	1		2			3
7月		1	4	3	1	9
8月		2	1			3
9月		3	2		1	6
10月		1	2			3
11月			2		1	3
12月		4	1	1		6
1月		1	5			6
2月		1	2			3
3月		5				5
合計	1	20	21	4	3	49

※解約理由

- 「長期利用なし」…長期間サービス利用実績がないため
- 「入所・入院」…介護保険施設・グループホーム等の施設、長期入院による解約
- 「死亡」…死亡による解約
- 「他居宅」…他の居宅介護支援事業所・地域包括支援センターへの変更
- 「その他」…その他の理由による解約

49

11 地域交流事業

地域交流事業

(1) 概況

特別養護老人ホーム・ケアハウス・グループホームの入居利用者及びデイサービス利用者は、今年度はコロナ禍のため夏祭りを含め、外部の参加者がいるすべての行事を中止した。また利用者家族の面会も対面での面会は制限させていただき、テレビ電話等での対応となった。

又、ボランティアグループ「あかり」においては感染対策を万全に取ってもらったうえで、利用者と接しない形での活動が行われた。

(2) ボランティアグループ「あかり」の活動

年 度	登録人数	活動延総数	活動延時間
平成28年度①	14人	993人	3,426H
平成29年度②	13人	884人	2,549H
平成30年度③	13人	845人	2,841H
平成31年度④	12人	706人	2,083H
令和2年度⑤	10人	132人	303H
比較 ⑤－④	－2人	－574人	－1,780H

主な活動内容

- ・利用者の衣服等修繕、作成のための裁縫等
- ・おしも拭き作り

(3) 実習生の受入

①介護等体験（教育学部・教育養成課程）

学 校 名 等	実 習 内 容	実 習 場 所	期 間	人数
なし				

(4) 赤岩保育所交流事業

コロナ禍ですべての交流事業を中止。

(5) 認知症カフェ（レヅィカフェ）

コロナ禍ですべての交流事業を中止。

發寒部門

I 事業報告

2 職員状況

(1)職員の採用・退職概況

年度	年度当初在籍職員数			採用職員数			退職職員数			年度末在籍職員数		
	正職員	臨時職員	計	正職員	臨時職員	計	正職員	臨時職員	計	正職員	臨時職員	計
前年度	72人	44人	116人	13人	26人	39人	14人	17人	31人	72人	52人	124人
本年度	74人	54人	128人	10人	14人	24人	10人	12人	22人	74人	52人	126人
比較	2人	10人	12人	-3人	-12人	-15人	-4人	-5人	-9人	2人	人	2人

(2)職員の配置状況(令和3年3月31日現在)

区分	管理者		医師		相談員		介護職員		看護職員		その他職員		合計		
	専任	兼任	専任	兼任	専任	兼任	専任	兼任	専任	兼任	専任	兼任	専任	兼任	
特養	正職員	人	1人	人	人	1人	1人	17人	人	5人	人	8人	1人	31人	3人
	臨時職員			1人				33人				3人	人	37人	人
	計	人	1人	1人	人	1人	1人	50人	人	5人	人	11人	1人	68人	3人
通所介護	正職員		1人			1人	1人	2人	1人	1人	1人		1人	4人	5人
	臨時職員							6人	1人				1人	6人	2人
	計	人	1人	人	人	1人	1人	8人	2人	1人	1人	人	2人	10人	7人
居宅事業所	正職員	1人	人									5人	1人	6人	1人
	臨時職員													人	人
	計	1人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	5人	1人	6人	1人
北17条	正職員	1人				1人	1人	1人	1人	1人	1人		1人	4人	4人
	臨時職員							2人						2人	人
	計	1人	人	人	人	1人	1人	3人	1人	1人	1人	人	1人	6人	4人
第3包括	正職員		1人							1人		10人	1人	11人	2人
	臨時職員											人		人	人
	計	人	1人	人	人	人	人	人	人	1人	人	10人	1人	11人	2人
通所清田	正職員	1人				1人	1人	2人	1人	1人	1人		1人	5人	4人
	臨時職員							2人						2人	人
	計	1人	人	人	人	1人	1人	4人	1人	1人	1人	人	1人	7人	4人
居宅清田	正職員	1人										3人		4人	人
	臨時職員													人	人
	計	1人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	3人	人	4人	人
	正職員													人	人
	臨時職員													人	人
	計	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
	正職員													人	人
	臨時職員													人	人
	計	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
合計	正職員	4人	3人	人	人	4人	4人	22人	3人	9人	3人	26人	6人	65人	19人
	臨時職員	人	人	1人	人	人	人	43人	1人	人	人	3人	1人	47人	2人
	計	4人	3人	1人	人	4人	4人	65人	4人	9人	3人	29人	7人	112人	21人

(3)職員の有資格状況(令和3年3月31日現在)

資格名	正職	臨職	計	資格名	正職	臨職	計
医師	人	1人	1人	管理栄養士	3人	人	3人
保健師	1人	人	1人	栄養士	人	人	人
助産師	人	人	人	理学療法士	人	人	人
看護師	11人	人	11人	作業療法士	1人	人	1人
准看護師	2人	人	2人	言語聴覚士	人	人	人
介護福祉士	45人	20人	65人	介護支援専門員	33人	2人	35人
社会福祉士	15人	3人	18人	計	111人	26人	137人

(3)職員の給与支給状況(令和3年3月31日現在)

区分	正職数	臨職数	職員俸給	職員諸手当	退職共済掛金	法定福利費	非常勤職員給与	合計
特養ホーム	34	39	83,876,456円	43,814,522円	8,402,373円	39,172,064円	98,249,705円	273,515,120円
デイサービス	6	7	16,974,384円	5,642,689円	1,400,395円	5,760,334円	7,861,149円	37,638,951円
居宅支援事業所	6	0	13,561,596円	5,586,867円	763,852円	3,513,640円	円	23,425,955円
デイサービス北17条	6	3	15,662,860円	4,324,408円	1,018,470円	5,053,480円	6,001,641円	32,060,859円
第3地域包括支援センター	12	0	28,735,339円	6,992,396円	1,400,396円	6,889,072円	785,772円	44,802,975円
デイサービス清田	6	3	16,241,285円	6,802,176円	1,018,470円	5,242,312円	6,535,525円	35,839,768円
居宅清田	4	0	9,813,904円	3,496,325円	509,235円	2,247,901円	円	16,067,365円
計	74人	52人	184,865,824円	76,659,383円	14,513,191円	67,878,803円	119,433,792円	463,350,993円
職員一人当たり平均			2,498,187円	1,035,938円	196,124円	917,281円		

3 職員会議

チームアプローチによる総合的ケアの推進と、部署及び職種間の緊密で円滑な連携を実現するため、必要な以下の会議を適宜開催し、職員相互の理解と情報の共有化を図った。

(1) 全施設

- 1) **朝礼**（施設長、介護職、看護職、栄養士、事務職等参加可能職員）
平日毎朝 8:30～ 10 分間 2 4 4 回実施
- 2) **運営定例会議**（統括施設長、施設長、課長、係長、主任、主任補佐、他関係職員）
毎月第 3 木曜日 18:00～ 1 時間 1 1 回実施
- 3) **職員全体会議**（全職種職員）
適宜 0 回実施（書面掲示）
- 4) **給食会議**（施設長、栄養士、厨房調理師、委託先職員、他関係職員）
毎月第 1 火曜日 13:30～ 1 時間 9 回実施
- 5) **衛生委員会**（衛生委員会メンバー）
毎月第 3 木曜日 運営定例会議終了後 1 1 回実施

(2) 特別養護老人ホームはっさむはる

- 1) **ユニットマネジメント会議**（施設長、介護係長、看護主任、ユニットリーダー
ソーシャルワーカー、ケアマネージャー、管理栄養士、機能訓練指導員）
毎月第 4 木曜日 17:00～ 2 時間 1 1 回実施
- 2) **入居判定会議**（施設長、副施設長、各主任、ソーシャルワーカー、ケアマネージャー、
第三者委員）（SW）
適宜随時（3ヶ月に一度を目途に開催） 3 回実施
- 3) **ユニットケアカンファレンス**（施設長、介護職、看護職
ソーシャルワーカー、ケアマネージャー、機能訓練指導員）
各ユニット適宜随時 1 時間 2 3 4 回実施
- 4) **職員資質向上委員会**（業務改善・学習委員会メンバー）
毎月第 2 金曜日 17:00～ 2 時間 9 回実施
- 5) **リスクマネジメント①委員会**（感染防止・褥瘡予防・行事委員会メンバー）
毎月第 1 木曜日 16:30～ 2 時間 1 2 回実施
- 6) **リスクマネジメント②委員会**（事故防止・身体拘束廃止・虐待防止委員会メンバー）
毎月第 2 木曜日 17:00～ 2 時間 1 2 回実施
- 7) **倫理委員会**（倫理委員会メンバー）
年 4 回 第 3 火曜日 17:00～ 3 回実施
- 8) **夏祭り委員会**（夏祭り委員会メンバー）
5～8 月開催 15:30～ 2 時間 2 回実施
- 9) **認知症カフェ**（暖カフェ委員会メンバー）
毎月第 1 火曜日 17:30～ 1 時間 0 回実施

(3) デイサービスセンターはっさむはる

- 1) 朝・タミーティング（管理者、介護職、看護職、ソーシャルワーカー、他関係職員）
毎日 8:30～5分間 17:00～30分間 514回実施
- 2) ケアカンファレンス（介護主任、介護職、看護職、ソーシャルワーカー、他関係職員）
毎月第2・第3水曜日 17:30～ 1時間 20回実施
- 3) デイ会議・業務改善会議（介護主任、介護職、看護職、ソーシャルワーカー、他関係職員）
毎月第1水曜日 17:30～ 1時間 10回実施

(4) 居宅介護支援事業所はっさむ「はる」

- 1) 朝ミーティング（管理者、ケアマネージャー）
毎日 8:40～8:50 その他随時 240回実施
- 2) 居宅定例会議（管理者、ケアマネージャー）
毎週水曜日 11:50～12:50 49回実施

(5) デイサービスセンターはる 北17条

- 1) 朝・タミーティング（管理者、介護職、看護職、ソーシャルワーカー、他関係職員）
毎日 8:30～5分間 17:00～30分間 514回実施
- 2) ケアカンファレンス（管理者、介護職、看護職、ソーシャルワーカー、他関係職員）
随時 30分 24回実施
- 3) 行事会議（介護職、看護職、ソーシャルワーカー）
毎月第2水曜日 17:30～ 30分 12回実施

(6) 札幌市西区第3地域包括支援センター

- 1) 朝ミーティング（センター長、保健師、社会福祉士、主任ケアマネージャー、ケアマネージャー）
毎日 8:30～9:00 その他随時 255回実施
- 2) センター内会議（センター長、保健師、社会福祉士、主任ケアマネージャー、ケアマネージャー）
随時 48回実施
- 3) 専門職会議（センター長、保健師、社会福祉士、主任ケアマネージャー）
随時 48回実施

(7) デイサービスセンターはる 清田

- 1) 朝・タミーティング（管理者、介護職、看護職、ソーシャルワーカー）
毎日 8:30～5分間 17:15～15分間 500回実施/年
- 2) ケアカンファレンス（管理者、介護職、看護職、ソーシャルワーカー）
適宜 17:15～（ミーティング内） 15分
- 3) デイ会議（管理者、介護職、看護職、ソーシャルワーカー）
月1回 17:30～ 30分程度 12回実施/年

(8) 居宅介護支援事業所はる 清田

- 1) 朝・タミーティング（管理者、ケアマネージャー）
毎日 8:40～8:50 その他随時 245回実施

2) 居宅定例会議 (管理者、ケアマネージャー)

毎週金曜日 (8:30~9:30)

4 5 回実施

(9) デイサービスセンター合同会議 (各管理者、ソーシャルワーカー、他関係職員)

適宜随時 18:00~ (オンライン)

1 回実施

4 職員研修

職員の資質向上、専門的知識の習得を目的として、以下の外部研修に積極的に参加し施設内においても以下のとおり自主研修を開催した。

(1)施設外研修

開催年月日	研修内容	参加職種	参加人数
【法人本部】			
【特別養護老人ホームはっさむ はる】			
6/13	新型コロナウイルス感染症研修会	看護師	1
7/11	新型コロナウイルス感染症研修会	施設長	1
【デイサービスセンターはっさむ はる】			
11/15	ふまねっとインストラクター3級要請講習会	介護職員	1
【居宅介護支援事業所はっさむ「はる」】			
1/4	令和2年度西区弁護士との研修会(オンライン)	主任ケアマネジャー、ケアマネジャー	2
1/25	令和2年度ケアマネ資質向上研修会(オンライン)	主任ケアマネジャー	1
2/20	歯・口腔に関わる在宅療養支援サポート研修会(オンライン)	ケアマネジャー	1
2/25	札幌市介護予防・日常生活支援総合事業研修会(オンライン)	ケアマネジャー	1
3/2	2021年介護報酬改定セミナー(オンライン)	ケアマネジャー	1
3/16	令和3年度介護保険法改定研修会(オンライン)	主任ケアマネジャー、ケアマネジャー	2
【デイサービスセンターはる 北17条】			

【デイサービスセンターはる 清田】			
【居宅介護支援事業所はる 清田】			
8/21	令和元年札幌市ケアマネジメント能力向上研修会	ケアマネジャー	2
9/21	第30回主任介護支援専門員フォローアップ研修会	主任ケアマネジャー	1
9/21～9/22	令和元年度札幌市介護予防ケアマネジメント研修	ケアマネジャー	1
11/3	第30回主任介護支援専門員フォローアップ研修会	主任ケアマネジャー	1
11/25	令和元年度北海道高齢者虐待防止推進研修会	ケアマネジャー	1
1/15	北海道委託「令和元年度ICT活用促進委託事業」研修会	ケアマネジャー	1

【札幌市西区第3地域包括支援センター】			
6/23	令和2年度第一回訪問指導員研修会(コロナのため中止)	センター長	1
7/9	発寒地区福まち主催ボランティア研修	看護師	1
8/31	発達障害を背景にもつ8050問題への対応VOL.2	社会福祉士	1
10/14	合同事例検討会	包括職員	11
10/15	西区主任ケアマネ主催研修会	主任ケアマネジャー	3
10/19	地域包括支援センター職員研修(初任者)	ケアマネジャー	2
11/5	地域包括支援センター職員研修(現任)	ケアマネジャー	1
10/23~11/30	主任介護支援専門員資質向上研修(オンライン)	主任ケアマネジャー	1
11/12、13	令和2年度北海道地域生活定着支援センター研修(オンライン)	社会福祉士	2
11/25~12/3	令和2年度介護予防ケアマネジメント従事者研修(オンライン)	主任ケアマネジャー、保健師、ケアマネジャー	6
12/22	総合事業研修会(オンライン)	主任ケアマネジャー	3
1/19	札幌市ケアマネ連協厚別支部研修(オンライン)	主任ケアマネジャー	1
1/20	札幌市ケアマネ連協豊平支部研修(オンライン)	主任ケアマネジャー	1
1/21	令和2年度リーダー研修(法人 オンライン)	主任ケアマネジャー、社会福祉士	2
1/22~2/5	令和2年度地域包括支援センター職員基礎研修	主任ケアマネジャー	1
1/28	札幌市ケアマネ連協資質向上研修(オンライン)	主任ケアマネジャー	1
2/8	令和2年度全国地域包括・在宅介護支援センター研修会	センター長	1
2/8	札幌市ケアマネ連協白石支部研修(オンライン)	主任ケアマネジャー	1
3/10	北海道地域生活定着支援センター研修	社会福祉士	2
3/16	札幌市ケアマネ連協主催介護保険改定研修	主任ケアマネジャー、ケアマネジャー	3
3/16~3/18	令和2年度地域包括ケア担当職員セミナー(オンライン)	主任ケアマネジャー	1
【デイサービスセンターはる 清田】			
【居宅介護支援事業所はる 清田】			
10/21	第7回明日の清田の医療と介護を考える会(オンライン)	ケアマネジャー	1
2/8	令和2年度札幌市介護支援専門員連絡協議会白石支部定例研修会(オンライン)	ケアマネジャー	1
2/9	富士ゼロックス Teams&Zoom使い分け(オンライン)	主任ケアマネジャー	1
2/19	令和2年度札幌市介護支援専門員連絡協議会清田支部定例研修会(オンライン)	ケアマネジャー	1
3/16	札幌市介護支援専門員連絡協議会令和3年度介護保険法改定研修会(オンライン)	ケアマネジャー	1
3月下旬	令和2年度 北海道主任介護支援専門員更新研修(オンライン)	主任ケアマネジャー	1

苦情受付状況

ホーム(2件)

受付年月日	申立人	苦情内容	対応状況等
R2.6.23	長女	<p>5月29日14時に娘様より入電あり、前日の転倒事故の対応と謝罪報告の仕方について苦情を頂く。さっき別の人にも話したんだけど。昨日の電話のことなんだけどね。言い方だと思うんですよ。謝罪の言葉はなくて「報告です」って感じで話されて。『NCを押さないから』『NCを押してくれないんですよ』って言われて。確かに母も頑固ですし、変なことも言いますけど『～してくれない』って言い方ありますか？それにね、ポーターで寝てるところで声かけたって聞いたんですけどそんな状況だったら高齢者だしベッドに移すとかしないんですか？」と話される。お話伺った後、配慮の至らなかった事を謝罪する。お話を聞いている間に「母も言うこと聞かないのはわかっています。ほんと困った母だわって私も思うんですよ。」とお話くださる。職員も出来る限り安全に生活して頂きたい、本来ならお手伝いしたいと思ってる中、ただご本人もご自分で出来ることはやりたいという思いもある為、上手く間を取ればと思っている旨お伝えし、再度謝罪する。</p> <p>※後日、電話で謝罪した当該職員に電話の状況を確認した。状況報告が先になってしまい、話をしている中で謝罪するタイミングを逃してしまったとの事だった。</p>	<p>事故後の電話や対面での謝罪報告では、まずは謝罪する事を徹底する。状況報告やこれまでの対応を説明する事に合わせて、「痛い思いをさせてしまった事に対して」や「不快な思いをさせてしまった事に対して」や「大切な物を壊してしまった事に対して」等、理由を明確にした上で謝罪する。不可抗力で起こってしまった事故についても、利用中の事故であり、何かしらの不利益を与えてしまった事を真摯に謝罪する事が職員には求められる。事故の謝罪の対応に緊張する場面もあるが、相手の立場に立って謝罪する事が求められる。</p>
R3.2.20	長女	<p>2月20日のビデオ面会時に長女様より、ご本人の部屋に他者が入ってくるという内容を苦情頂く。本人より他者が部屋に入ってきて大事にしていた猫のぬいぐるみを持って行かれて悲しかったと聞いたが本当だろうか？と聞かれる。ユニット職員にも状況を確認し、他入居者が入ってその様な事をしてしまったことを伝え、謝罪する。ドアに鍵を掛けて欲しいと強く希望される。</p> <p>(20日17時30分)</p> <p>次女様より電話を頂く。長女様からメールがあったとの事で事実確認をされる。次女様からお話を伺うと、他入居者が部屋に入ってきて体を触られた、いやらしい事をされたと認識されており、なぜその様に考えていらっしゃるかを聞くと本人から長女様に渡った‘手紙’の内容に‘書きたくても書けないことがたくさんある、悲しい’と記載されている。そのように思うのは当然ではないか？と憤慨されて電話を頂く。お話し傾聴し、後日手紙の内容を確認する事とした。</p> <p>(22日15時30分)</p> <p>長女様手紙を持参され施設に来訪され、一緒に確認する。内容としては次女様が仰っていたような体を触られたや嫌らしい事をされたというような内容は記載されていなかった。ただ、長女様の受け止めはあまり変わり変わらず、本人に何が困っているのかを職員と娘様とそれぞれで確認する事になり、小野SWが本人に聞き取りするも、他入居者が部屋に入ってきて猫のぬいぐるみを勝手に持って行ってたのが一番悲しかったとお話される。長女様が聞き取りするも体は触られていなかったと話される。ただ、鍵は必ず掛けるように強く希望される。</p>	<p>(3月8日)</p> <p>ご本人、長女様、小野SW、米澤の4名で面談を実施し、今後自室に鍵を掛ける方向で相談をする。ただ、鍵を掛けることでプライバシーの確保には繋がるが、施錠し続けることでの安全上の見守りは不十分となったり、体調の変化にも気付けない事にも繋がる可能性もある事を共有する。その上で鍵を付ける事となった。</p> <p>プライバシーと安全性の観点と、認知症を抱えている入居者への理解という点ではご家族と差異が生じているが、今後出来るだけ入居者の方の生活のQOL向上に繋げられるように努めつつ、ご家族の不安も出来るだけ解消出来るように傾聴しつつ、また特養への理解も徐々にご理解して頂けるようにご本人の状況の報告をしながらご理解を得られるように努めていく。</p>

ショートステイ(2件)

受付年月日	申立人	苦情内容	対応状況等
R2.10.27	長女	<p>本日DS利用後にご自宅に送った際、長女様より前回SS利用後に職員から入浴出来なかった事について‘拒否された’等の言葉を使った事に対して、気分を害したとDS職員から伺う。(連絡ノートも含む)娘様に電話し、DSの職員からお話伺い、娘様に不快な思いをさせてしまった事を謝罪する。娘様:「連絡ノートにその前後の状況も書いて無く‘拒否された’としか書いて無く、忙しい中、職員さんがせっかく誘ってくれたのに拒否したって、職員さんの思いが伝わってくるようでした。職員さんに状況伺ったら、本人が寝てみたいでそれで入らないと言ったみたいなんです。それならそれで書いてくれれば良いのに。その時の状況の前後も分からない中で、‘拒否’って言葉も使うとなんか、気持ちがね〜。」と話される。</p>	<p>状況をしっかり記載されいなかった事、また‘拒否’というご家族が聞いて気分を害すような言葉を使用してしまった事を謝罪する。実際に日常的に使用している言葉でもあるが、自分が言われてであったり、またご家族にお伝えする際に伝えた際に、どのように受け止めるかを十分に考慮した上でお伝えする必要があった事をお伝えする。またDSでも最近では入浴が億劫になっている様子もあり、‘入浴’や‘お風呂’という言葉をお伝えするとお風呂に入らない様子が強いと伺い、DSで上手く入浴に繋げている方法を共有しながら気持ちよく入浴して頂ける対応を検討していく事をお伝えする。またノートや口頭でも状況はしっかりとお伝えした上で、‘拒否’という言葉は使用しないようにすることをお伝えし、謝罪する。 娘様:「良いんです、良いんです。職員さんも良くして頂いておりますし、今後ともよろしく願います」とお話されていた。</p>
R3.1.13	妻	<p>山内CMより電話あり、前回SSから帰って来た際に‘汚染した股引を袋等にも入れずに、さらに奥様に何の説明もなく手渡しをした’という事があり、施設に対して不信感を覚えたとの事で、状況確認も含めて連絡頂く。 (ユニット職員に確認) ・12月24日朝4時に股引迄失禁されており、交換して洗濯をした。居室ドアの近くに干して返し忘れがないうちに気を付けた。濡れていたか乾いていたかは覚えていないが、通常であれば濡れていればビニール袋に入れ返却をするし、乾いていればそのままバックに入れて返す事になっている。失禁されたまま、返す事はまずあり得ない。帰宅間際であっても、下洗いはしてビニール袋に入れて返す対応をしている。 (送迎職員に確認) ・ビニール袋に入った状態のまま、洗濯したが乾いていない事を説明し、奥様にお渡しをした。</p>	<p>確認した状況踏まえて奥様に電話する。奥様からは山内CMから伺った内容と同様のお話をされ、不信感を覚えたとお話される。ただ、施設職員にも状況を確認してその様な事は無かったと思われる事を説明したが、「股間の部分が濡れてたんですよ。洗濯してまだ乾いていないかどうかは私だってわかりますよ。汚れたものを何の説明もなく返されて、私もびっくりしてどうしたら良いか分かりませんでした。何かの手違いかなって思ったりもしましたし、送迎の職員さんが新人の職員かなって思ったりもしました。」と話される。送迎職員が汚染した衣類を手渡しする非常識な事はしないと思われる事、本人もビニール袋に入れてお返しした事、通常汚染した衣類については失礼がないように洗濯をしている事、また他の物と混じらないようにビニール袋に入れてお返しする事を徹底している事を考えて、どのようにしたら手渡しでお返す状況になるか不思議でならない事もお伝えしながらも、奥様も納得されない為、こちらの対応で不手際があった事を謝罪し、今後このような事が無いように対応を周知・徹底する事をお伝えする。 奥様:「気を付けて頂ければそれで、良いの。はるさんにはお世話になっているので、今後ともよろしく願います。」とお話される。</p>

デイサービスセンターはっさむはる (5件)			
受付年月日	申立人	苦情内容	対応状況等
R2.10.27	ご本人	10月27日(火)の食後、本日の朝の送迎時の職員の言い方がとてもきつくて、辛い思いをした。と、お話あり。「きょうは私も遅くなって悪かったと思ったけど、職員から「何回も電話したけどでなかった、着信履歴を見てください。」とかなり強い口調で言われた。以前から口調はキツイと思っていたけど、あんな風と言われるとちょっと辛くて・・・」とのこと。	ご本人には、今回の対応で不快な思いをさせてしまったことを謝罪。また、デイサービス全職員に改めて、接遇について再度見直して頂くよう周知することを伝え、了承頂く。
R2.12.3	ご家族	連絡ノートに、帰りの送迎時の対応(11月12日(木))について苦情が記載されていた。連絡ノートのご家族からの欄に「娘の●●です。先日、少し気になった事があったので書かせて頂きます。送りに来て頂いた際、父の性格でどうしても外に出て挨拶してしまいます。その時に職員が随分強引に家に入れようと身体を押し、ややイライラした口調で接していたのが娘から見て少し嫌な気がしました。やむえないのでしょうかがもう少し思いやりを持って接して頂きたいと思えます。認知症とは言えどもプライドもあるのですから。」と書かれていた。	娘様には謝罪し、デイサービス全職員に改めて接遇について見直してもらうよう周知する事を伝え承頂く。デイサービスミーティングにて上記の内容を話し、当該職員含め、全職員が利用者様含め家族に対して言葉遣いや態度を考えて行動するよう周知していった。また、自分ではそういうつもりではなくても相手がどう受け取るかを考えて行動できるよう努めていく事とした。
R3.2.1	ご家族	令和3年1月19日(火)の利用時の対応について苦情があった。 ①帰りの送迎時、職員から怒鳴られた。そして、すぐ近くにいる職員が黙って見下すように見ている。 ②なぜ帰りがあんなに遅くなったのか納得できない。居宅介護支援事業所のCMがはっさむはるに来たのかを夫に質問したら「そうだ。」と答えた。質問したら、筆談もしたと言っていた。どういふことなのか? 「はっさむはるさんはとても信頼していたのに残念です。今までよくして頂いてありがとうございました。」とのことあり。	②について、ご家族としては、CMが必要以上に介入されていることを嫌に思っており、絶対に19日(火)にCMが来所したと考えている。 ⇒はっさむはるにはCMが来所していないことを説明しているが、納得されていませんでした。 ①について、帰りの送迎時の職員からの話で不快にさせてしまったことを謝罪している。
R3.2.24	ご本人	入浴の声かけについての声かけや、浴室内の職員の雰囲気急が急がされているように感じた。浴後に訴えがあった。浴後はご本人も憤慨されている様子があり、少し時間をおいてから個別にお話をお聞きしている。ご本人からは、「エアロバイク後、すぐ呼ばれてせかされているように感じた。男性の一番最後だから・・・との声もあったし、また浴室内も急がされるような雰囲気を感じたんだ。」とのことあり。	エアロバイク後すぐにお誘い急が急がしてしまうような形となってしまったことを謝罪する。ご本人からも「私もわがままでごめんね。聞いてくれてありがとう。」とご理解頂く。
R3.3.18	ご本人	CMがモニタリング訪問時にご本人より「デイはっさむはるの月間予定表に記載されているレクリエーションの内容が映画鑑賞だったが事前の周知無しに別の内容に差し替えられたことが数回あった。それを相談員に伝えるも改善されていない様子だったのでデイを止めたいと考えるようになった。」とのことを受け。CMが連絡帳を確認し1月11日、1月18日、2月8日、3月15日と映画鑑賞を行っていることと記載されていることをご本人に伝える。しかし、ご本人より映画鑑賞は全く実際されていないとお話を受ける。3月15日に関しては、スクリーン上に歌手2名が歌を歌っている番組(歌番組)で映画とは言えなかったとのこと。ご本人としては映画鑑賞を楽しみにしていたが梯子を外された気持ちになりデイを止めたいと思ったこともあるとのこと。	後日自宅を訪問し、映画鑑賞のレク日にご本人が望む「映画鑑賞」の提供ができなかったこと、映画鑑賞から変更となった際に職員から氏を含め利用者様に連絡がなかったことを謝罪する。今後は歌番組やコント等のDVDをスクリーンで上映する場合、レク予定表には「音楽鑑賞」又は「DVD鑑賞」と記載し、「映画鑑賞」を実施する場合は、「映画」としての作品を上映することを説明する。また、月間レク予定表から内容が変更となる時は、必ず事前に利用者様に周知を行っていくことを説明し、ご理解頂く。

居宅介護支援事業所はっさむはる(2件)

受付年月日	申立人	苦情内容	対応状況等
R3.2.16	マンション お客様駐 車場の使 用者	新規利用者様がお住いのマンションお客様駐車場に駐車している方(社用車の隣に駐車している方)から事業所へ連絡があり、「車を出せないのでも車両(社用車)を移動して欲しい」と連絡が入った。	お客様駐車場の使用方法については、家族へ事前確認を行っていたが、管理人が不在であったため駐車したことを管理人へお知らせ出来なかったこともあり、他のお客様駐車場使用者へ手間をかけてしまった経緯もあるため、今後はお客様駐車場(来客用駐車場)の使用時は、管理人へのお知らせの徹底と、社用車の外からでも分かるように連絡先(待機携帯番号)を掲示し、何かあってもお時間をかけずに対応できる対策を実施することとなる。
R3.3.25	利用者様	モニタリング訪問時にご本人より「デイはっさむはるの月間予定表に記載されているレクリエーションの内容が映画鑑賞だったが事前の周知無しに別の内容に差し替えられたことが数回あった。それを相談員に伝えるも改善されていない様子だったのでデイを止めたいと考えるようになった。」とお話を受ける。CMが連絡帳を確認し1月11日、1月18日、2月8日、3月15日と映画鑑賞を行っていると記載されていることをご本人に伝える。しかし、ご本人より映画鑑賞は全く実際されていないとお話を受ける。3月15日に関しては、スクリーン上に歌手2名が歌を歌っている番組(歌番組)で映画とは言えなかったとのこと。ご本人としては映画鑑賞を楽しみにしていたが梯子を外された気持ちになりデイを止めたいと思ったこともあるとのこと。	苦情内容について、デイの相談員へ報告し、職員の体制の都合上、プログラムが変更になることがあると話があったとともにご本人からも今回の件についてお話をいただいており対応中であったとのことで、近日中にご本人に連絡をとり対応していただくこととなった。

札幌市西区第3地域包括支援センター(5件)

受付年月日	申立人	苦情内容	対応状況等
R2.6.5	利用者の知人	職員がA宅に訪問していた際に、知人で別の利用者B氏がA氏宅に来られ職員に対し自分のケアマネを変更して欲しいと依頼あり。理由は「自分に合わない、上から目線、物事を勝手に決める」との事。	職員が管理者に報告しB氏宅に電話し状況伺う。「受診時のヘルパーサービス変更について事業所からわざわざ連絡が来たり、介護保険の更新も肩を種々した後なのにコロナなので調査しなくてもいいです」と勝手に決めていった」との事。担当者の変更と前二人にはなれ合いにならない様言葉遣いに注意するように伝える。
R2.7.7	利用者のご家族	要介護1の方のケアマネについて。デイサービスの体験利用に行った際に、前日に転倒しあざが出来たことに対してケアマネから暴言を吐かれたと本人が言っている。ケアマネを変更したほうがいいか？本人はデイサービスには行きたくないと言っている。	サービスを利用しないのであればケアマネとの契約は不要である事、事業所内でのケアマネの変更や事業所の変更は可能であると伝える。
R2.7.7	利用者の子	デイサービス利用のためケアマネ(再委託)とサービス調整をしていたが利用前に体調不良となり一旦保留となっていた。症状が改善してきたので再開しようと思っていたが、介護保険の更新や病院との連携などの得た回答が得られず不信感がある。	再委託先のケアマネに連絡。ケアマネは更新申請を行い病院の紹介やサービスの資料なども渡しているとの事。申立者は本人の介護ストレスや自身が仕事をしている為、ケアマネとはメールでのやり取りが主になっているがすれ違いが生じていた可能性もあるとの事。事業所内で今後の担当について検討いただく事になる。
R2.8.26	利用者本人	ヘルパー支援の方法について、自分が聞いていた提供時間と実際の時間が違う事、支援内容も聞いていた事と違う。どうなっているのか自分でヘルパー事業所に連絡するとの事。	担当者よりヘルパー事業所に確認。浴室掃除は年2回と言われおり、その日は掃除の日であったがカビが生えており提供時間いっぱいになってしまい他の掃除は短縮し対応した。浴室掃除の際には他の所をどのように短縮するか事前には取り決めていなかったとの事。その後包括担当者交え今後の取扱いについて検討する。本人希望により担当ヘルパーを変更した。
R2.9.9	本人	入居しているサ高住の職員が部屋に入ってきて食べていた食事をつまんでいった。その後住宅の管理者に経緯を説明したが、一件以降他の職員含め自分とは話さなくなった。	住宅側の意向をはっきりと聞きたいとの事で住宅側に確認するもはっきりとした回答が得られず。その後は本人もこの件については話をしなくなった。

II 事業別事業報告

1 特別養護老人ホームはっさむはる

特別養護老人ホーム(介護老人福祉施設)はつさむはる

(1)概況(事務)

令和2年度の稼働は、月平均、97.2%と、前年度の稼働を0.3%上ましたが、予算値には達していない。要因としては、入院者年間延べ658日、月平均延べ54.8日と前年度より延べ55日減ではあるが、引き続き入院者が多いことである。入院に至った主な疾病は、肺炎、尿路感染等の泌尿器疾患、脳梗塞などであった。引き続き、協力医療機関である宮の森記念病院を中心に関係する医療機関と密に連携を図り、また看護・介護が連携し、質の高いケアを提供し健康管理を行っていく。今年度は、新型コロナウイルス感染防止のため、夏祭りなどのイベントや外出、家族面会など中止となった。その中で、今できる事を皆で協力し、ユニット毎のイベント、個別の関わりに力を入れ取り組んだ。令和2年11月には、職員1名の新型コロナウイルス感染があり、約20日間感染対策を行った。

(2)特養ホーム別・介護度別入所利用状況

月	日数	利用状況												実利用人数計	延利用人数計	1人平均月利用日数	1日平均利用人数	平均介護度
		要支援		要介護1		要介護2		要介護3		要介護4		要介護5						
		実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数					
4	30	0	0	2	60	1	30	20	585	34	1,006	21	579	78	2,260	29.0	75.3	
5	31	0	0	2	62	1	31	21	640	32	965	24	697	80	2,395	29.9	77.3	
6	30	0	0	2	53	1	30	23	637	32	927	24	663	82	2,310	28.2	77.0	
7	31	0	0	1	31	1	31	23	652	34	984	22	655	81	2,353	29.0	75.9	
8	31	0	0	1	31	1	31	23	699	33	996	22	666	80	2,423	30.3	78.2	
9	30	0	0	1	30	1	30	24	695	32	938	22	619	80	2,312	28.9	77.1	
10	31	0	0	1	31	1	31	25	768	31	917	23	706	81	2,453	30.3	79.1	
11	30	0	0	1	30	1	30	25	750	29	849	25	700	81	2,359	29.1	78.6	
12	31	0	0	1	31	1	31	26	775	29	868	23	690	80	2,395	29.9	77.3	
1	31	0	0	1	31	1	31	26	793	30	884	22	650	80	2,389	29.9	77.1	
2	29	0	0	0	3	2	53	26	728	31	858	21	588	80	2,230	27.9	76.9	
3	31	0	0	0	0	2	62	26	806	31	953	21	651	80	2,472	30.9	79.7	
合計	366	0	0	13	393	14	421	288	8,528	378	11,145	270	7,864	963	28,351	29.4	77.5	
構成比		%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%			
		0.0	0.0	1.3	1.4	1.5	1.5	29.9	30.1	39.3	39.3	28.0	27.7	100.0	100.0			
H31年度	366	0	0	26	778	12	366	224	6,538	446	13,217	253	7,456	957	28,355	29.6	77.5	

*注 平均介護度は、実人数ベースで計算した。

(3)月別利用料請求内訳

月	利用料(利用者負担金)							合計
	利用者負担額	食事負担額	預かり金管理代	タオル代	居住費	医療材料費等	減免額	
4	2,704,579	1,864,174	79,780	35,960	3,447,560	80,388	△ 55,601	8,156,840
5	2,831,876	1,929,676	80,760	38,370	3,547,830	74,289	△ 79,313	8,423,488
6	2,741,160	1,848,022	82,000	36,210	3,434,240	79,344	△ 65,013	8,155,963
7	2,787,244	1,877,922	80,500	37,045	3,468,590	70,446	△ 64,622	8,257,125
8	2,799,351	1,944,112	80,420	36,995	3,554,580	81,042	△ 64,618	8,431,882
9	2,663,883	1,867,088	80,840	35,620	3,441,840	91,434	△ 62,532	8,118,173
10	2,826,522	2,023,784	81,000	37,680	3,642,970	85,124	△ 64,622	8,632,458
11	2,723,814	1,947,960	81,000	36,310	3,520,970	82,458	△ 58,600	8,333,912
12	2,746,548	1,959,096	80,620	35,925	3,616,730	72,885	△ 46,478	8,465,326
1	2,709,103	1,922,016	79,340	35,815	3,544,590	65,497	△ 32,311	8,324,050
2	2,506,036	1,724,360	79,000	33,110	3,142,318	62,733	△ 29,184	7,518,373
3	2,803,255	1,949,970	80,000	37,130	3,569,386	72,060	△ 32,309	8,479,492
合計	32,843,371	22,858,180	965,260	436,170	41,931,604	917,700	△ 655,203	99,297,082
一人一日平均負担額	¥1,158	¥806	¥34	¥15	¥1,479	¥32.37	-	¥3,502
H31年度	33,071,415	23,145,634	968,260	445,045	38,796,840	947,286	△ 1,076,930	96,297,550
H31年度平均負担額	¥1,139	¥797	¥33	¥15	¥1,336	¥32.63	-	¥3,317

※利用者負担額には高額介護サービス費を含む

(4)介護度別入所者状況前年度比較

年度	区分	要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計	平均介護度
令和3年3月31日 現在	男	0	0	0	4	4	4	12	4.00
	女	0	0	2	22	27	17	68	3.87
	計	0	0	2	26	31	21	80	3.89
令和2年3月31日 現在	男	0	0	0	1	5	2	8	4.13
	女	0	2	1	21	29	19	72	3.86
	計	0	2	1	22	34	21	80	3.89

(5)年齢別入所者状況

年度	区分	64歳未満	65～69歳	70～79歳	80～100歳	100歳以上	平均年齢	合計
令和3年3月31日 現在	男	0	0	1	11	0	87.4	8
	女	0	0	5	61	2	90.2	72
	計	0	0	6	72	2	89.9	80
令和2年3月31日 現在	男	0	0	2	6	0	87.4	8
	女	0	1	6	63	3	90.2	72
	計	0	1	8	69	3	89.9	80

(6)入所期間別人数

年度	区分	6ヶ月未満	6ヶ月以上1年未満	1年以上5年未満	5年以上	合計
令和3年3月31日 現在	男	3	5	4	0	8
	女	7	9	39	13	72
	計	10	14	43	13	80
令和2年3月31日 現在	男	1	2	5	0	8
	女	8	8	39	17	72
	計	9	10	44	17	80

(7)各月末男女別在所者数

年度	区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均	構成比
令和2年度	男	6	7	7	9	10	11	12	12	11	12	12	12	121	10.1	12.9
	女	68	70	70	69	68	68	68	66	64	67	68	68	814	67.8	87.1
	計	74	77	77	78	78	79	80	78	75	79	80	80	935	77.9	100.0
令和1年度	男	10	10	10	9	8	10	10	10	9	10	10	8	114	9.5	11.9
	女	70	70	70	70	72	70	69	69	71	70	70	72	843	70.3	88.1
	計	80	80	80	79	80	80	79	79	80	80	80	80	957	79.8	100.0

(8)月別入退所状況

月	令和1年度										令和2年度									
	入所					退所					入所					退所				
	家庭	老健	病院	合計	家庭	老健	病院	死亡	合計	家庭	老健	病院	合計	家庭	老健	病院	死亡	合計		
4月	1	0	0	1	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
5月	1	0	0	1	0	0	1	0	1	2	0	0	2	0	0	1	1	2		
6月	1	0	0	1	0	0	1	0	1	2	1	0	3	0	0	1	2	3		
7月	1	0	0	1	0	0	2	1	3	3	0	1	4	0	0	3	1	4		
8月	4	0	0	4	0	0	1	1	2	2	0	0	2	0	0	2	1	3		
9月	3	0	0	3	0	0	3	0	3	3	0	0	3	0	0	3	1	4		
10月	0	0	0	0	0	0	1	0	1	3	0	0	3	0	0	0	1	1		
11月	2	1	0	3	0	0	3	0	3	1	0	0	1	0	0	1	1	2		
12月	1	1	0	2	0	0	0	1	1	2	0	0	2	0	0	2	1	3		
1月	1	1	0	2	0	0	0	2	2	2	0	1	3	0	0	0	2	2		
2月	0	0	0	0	0	0	1	0	1	2	0	0	2	0	0	1	0	1		
3月	2	1	0	3	0	0	1	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
計	17	4	0	21	0	0	14	7	21	22	1	2	25	0	0	14	11	25		

(9) R2年度アクティビティ実施状況

項目		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	月平均 実施数	1回当り 人数
運動系レクリエーション・体操	回数	3	5	4	5	6	4	5	10	5	10	10	9	76	6.3回	6.1
	人数	23	31	42	32	38	35	60	52	35	23	24	72	467	38.9人	
文化系レクリエーション	回数	10	0	0	16	15	11	2	0	2	10	5	3	74	6.2回	5.2
	人数	82	0	0	52	45	36	10	0	8	42	87	23	385	32.1人	
外気浴	回数	0	4	5	5	5	2	0	0	0	0	0	0	21	1.8回	6.0
	人数	0	22	28	36	25	14	0	0	0	0	0	0	125	10.4人	
	回数													0	0.回	#DIV/0!
	人数													0	0.人	
	回数													0	0.回	#DIV/0!
	人数													0	0.人	
	回数													0	0.回	#DIV/0!
	人数													0	0.人	
	回数													0	0.回	#DIV/0!
	人数													0	0.人	
	回数													0	0.回	#DIV/0!
	人数													0	0.人	
	回数													0	0.回	#DIV/0!
	人数													0	0.人	
合計	回数	13	9	9	26	26	17	7	10	7	20	15	12	171	14.3	
	人数	105	53	70	120	108	85	70	52	43	65	111	95	977	81.4	

(10) 月行事

	行事	行事参加
4月	喫茶はる	80名
5月	外出レク(ガトーキングダム)	9名
6月	外出レク(ガトーキングダム)、地区交流会	14名
7月	夏祭り、ウクレレ演奏会	132名
8月	外出レク(発寒イオン)・花火	95名
9月	敬老会・あずま幼稚園交流会	116名
	収穫祭	80名
10月	八軒支援学校交流会、野球観戦	72名
11月	八軒支援学校交流会	74名
12月	クリスマス会	80名
1月	お屠蘇	75名
2月	節分 豆まき	78名
3月	ひな祭り	78名

(11) 利用者及び家族との懇談会等開催状況 (SW)

新型コロナウイルスの影響で、懇談会開催できず。

(12) 学校・保育園等との交流 (SW)

新型コロナウイルスの影響で、学校・保育園との交流出来ず。

(13)入所希望待機者状況

区分	総数	待機状況								
		市内	市外	他特養	老健施設	GH	病院	在宅	その他	計
令和1年度末	123	108	15	4	35	11	37	24	12	123
令和2年度末	69	66	3	0	16	5	19	20	9	69
前年度比	-54	-42	-12	-4	-19	-6	-18	-4	-3	-54

(14)月別診療患者数

診療月	令和2年度	
	受診回数	入院患者数
4月	8	6
5月	9	7
6月	9	7
7月	7	5
8月	12	4
9月	15	6
10月	10	1
11月	9	2
12月	13	5
1月	7	5
2月	9	1
3月	9	2
合計	117	51
月平均	9.8	4.3

定期受診は含まない

(15)月別待機(オンコール)体制対応

(NS) を、待機体制(ON-CALL)で配置し、入所者の健康管理

や医療への対応を行なっている。平成18年度からは「重度化対応加算」の算定要件にも含まれている。

	電話対応	来所対応	受診	入院	緊急搬送	
4月	1	0	0	0	0	1
5月	0	1	0	0	1	2
6月	0	2	0	0	1	3
7月	0	1	0	0	0	1
8月	0	1	0	0	1	2
9月	1	1	0	0	0	2
10月	1	1	0	0	0	2
11月	2	0	0	0	0	2
12月	0	3	0	0	0	3
1月	3	2	0	0	0	5
2月	1	0	0	0	0	1
3月	1	0	0	0	0	1
合計	10	12	0	0	3	25

*ショーステイは含まない

(16)看取り

令和2年度は、10名看取りを行った。

(17)インフルエンザ予防接種及び感染症発生状況

インフルエンザの予防接種は、80名実施した。(ロングSSを含めると88名) インフルエンザ発症者は、0名であった。

(18)入居者の健康診断実施状況

コロナウイルスの影響で実施できなかった。

(19)入居者の医療依存度の状況

- ・3月末 胃ろうによる経管栄養 2名
- ・尿カテーテル挿入中の入居者 5名
- ・インスリン注射を施行している入居者 1名

(20)入居者ADL状況

項目		平成31年度末		令和2年度末		比較 ②-①	
		人数	割合①	人数	割合②		
移動	自立歩行	9人	11.3%	10人	12.5%	1.3%	
	自立歩行(杖・歩行器使用)	3人	3.8%	3人	3.8%	0.0%	
	手引き	2人	2.5%	2人	2.5%	0.0%	
	車いす使用(自力駆動)	17人	21.3%	30人	37.5%	16.3%	
	車いす使用(移動介助)	49人	61.3%	35人	43.8%	-17.5%	
食事	自立	44人	55.0%	53人	66.3%	11.3%	
	一部介助	9人	11.3%	5人	6.3%	-5.0%	
	全介助	27人	33.8%	21人	26.3%	-7.5%	
更衣	自立	9人	11.3%	6人	7.5%	-3.8%	
	一部介助	15人	18.8%	28人	35.0%	16.3%	
	全介助	56人	70.0%	46人	57.5%	-12.5%	
入浴	自立	0人	0.0%	0人	0.0%	0.0%	
	一部介助	31人	38.8%	31人	38.8%	0.0%	
	全介助(一般浴槽)	39人	48.8%	49人	61.3%	12.5%	
	全介助(リフト浴)	0人	0.0%	0人	0.0%	0.0%	
	全介助(特殊浴槽)	0人	0.0%	0人	0.0%	0.0%	
排泄	自立	7人	8.8%	10人	12.5%	3.8%	
	一部介助	33人	41.3%	31人	38.8%	-2.5%	
	全介助	40人	50.0%	39人	48.8%	-1.3%	
	上記の 詳細内 訳	ポータブルトイレ使用	0人	0.0%	0人	0.0%	0.0%
		夜間ポータブルトイレ使用	2人	2.5%	1人	1.3%	-1.3%
		パルーンカテーテル	7人	8.8%	4人	5.0%	-3.8%
		夜間尿器使用	0人	0.0%	0人	0.0%	0.0%
		おむつ使用	63人	78.8%	70人	87.5%	8.8%
	夜間のみおむつ使用	2人	2.5%	1人	1.3%	-1.3%	
整容	自立	14人	17.5%	17人	21.3%	3.8%	
	一部介助	24人	30.0%	18人	22.5%	-7.5%	
	全介助	42人	52.5%	45人	56.3%	3.8%	
意思疎通	可能	27人	33.8%	31人	38.8%	5.0%	
	単純であれば可能	31人	38.8%	18人	22.5%	-16.3%	
	不可	22人	27.5%	31人	38.8%	11.3%	

(21)事故分析

アクシデント項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
転倒	2	1		3		1	2	2	1	5	6	5	28
転落				1	1	1	2			1	1	1	8
ずり落ち	2					1	1	1		2		2	9
その他不明				1				1	1			4	7
小計	4	1	0	5	1	3	5	4	2	8	7	12	52
打撲							1						1
変色			3			3		1	1	3			11
誤嚥		1	1							1			3
異食		1					1					2	4
器物破損	1	1	1	1	1						1	1	7
外傷	1	2					2	2	1	1	2	1	12
誤薬													0
薬関係	2		1	1	3	1			1	1	2	1	13
Rt 間のトラブル													0
その他								1	1	1			3
合計	8	6	6	7	5	7	9	8	6	15	12	17	106
ヒヤリハット	12	11	15	21	20	19	24	37	18	20	27	48	272

(22) 年度末在籍入所者家族状況別面会状況

区分		面会状況					
		ほぼ毎日	週1回以上 5回未満	月1回以上 4回未満	年6回以上 12回未満	該当者なし	計
男	配偶者の面会	0	0	1	0	0	1
	子・子の配偶者の面会	0	1	0	1	0	2
	親族の面会	0	0	0	0	0	0
	その他の方の面会	0	1	0	0	0	1
	該当者なし	0	0	0	0	0	0
	計	0	2	1	1	0	4
女	配偶者の面会	0	0	1	0	0	1
	子・子の配偶者の面会	0	5	17	0	0	22
	親族の面会	0	0	0	0	0	0
	その他の方の面会	0	10	0	0	0	10
	該当者なし	0	0	0	0	0	0
	計	0	15	18	0	0	33
合計	配偶者の面会	0	0	2	0	0	2
	子・子の配偶者の面会	0	6	17	1	0	24
	親族の面会	0	0	0	0	0	0
	その他の方の面会	0	11	0	0	0	11
	該当者なし	0	0	0	0	0	0
	計	0	17	19	1	0	37

(23) 転倒・転落・ずり落ちの分析(項目・区分別)

項目	区分	転倒	転落	ずり落ち	
要介護度	要介護1	4			
	要介護2				
	要介護3	10	4	4	
	要介護4	11	3	3	
	要介護5	3	1	2	
	計	28	8	9	
日常生活自立度(認知症)	自立			1	
	I			1	
	II a	1	1		
	II b				
	III a	24	6	6	
	III b	2	1		
	IV	1		1	
	M				
計	28	8	9		
日常生活自立度(障害)	自立				
	J1				
	J2				
	A1	10	1	4	
	A2	6			
	B1	2	1	1	
	B2	10	6	4	
	C1				
	C2				
	計	28	8	9	
ユニット	ユニット	平均介護度	転倒	転落	ずり落ち
	ゆず	4.3	5	1	1
	かりん	3.9	1	1	
	びわ				
	はまなす	3.7	1	2	1
	やまぶどう	4.1	6		
	たちばな	3.5	1	1	1
	うめ	3.6	5	1	1
	あんず				
	なんてん	3.7	8	1	5
くるみ	4.3	1	1		
計	3.888	28	8	9	
場所	居室	12	4	7	
	リビング	10	3		
	キッチン				
	廊下				
	トイレ	6	1	2	
	浴室				
	ユニット外				
	その他				
計	28	8	9		
時間帯	0～3時	3	3		
	3～6時	2	2	2	
	6～9時	6	1		
	9～12時	2		4	
	12～15時	5	1		
	15～18時	6	1		
	18～21時	4		1	
	21～0時			2	
計	28	8	9		
職員の位置	当該介護中		1	2	
	目視可能範囲	4	2		
	目視不可能範囲	24	5	7	
	不明				
	計	28	8	9	

2 ショートステイ事業

短期入所生活介護施設はつさむはる

(1) 概況

令和2年度は、新規利用者は年間66名と多かったが、月平均92.3%と前年度より4.4%減となった。減少の要因としては、新型コロナウイルス関連で、利用前の発熱や感染防止のための利用自粛、また11月に特養職員の感染によるものである。また、平均介護度は3.34と昨年度の平均介護度3.37とほぼ変わらず、重度化傾向にあり、特養同様の介護力が求められている。

(2) 月別・介護度別利用状況

月	利用状況															実利用 人数計	延べ利 用日数 計	1人平 均利用 日数	1日平 均利用 人数	平均 介護度
	要支援1		要支援2		要介護1		要介護2		要介護3		要介護4		要介護5							
	実人数	延日数	実人数	延日数	実人数	延日数	実人数	延日数	実人数	延日数	実人数	延日数	実人数	延日数						
4月					6	30	13	94	7	183	10	123	10	132	46	562	12.2	18.7		
5月					5	33	12	83	12	195	5	170	7	106	41	587	14.3	18.9		
6月					6	26	15	104	10	187	7	165	10	77	48	559	11.6	18.6		
7月	1	10			5	27	20	144	11	176	7	188	8	79	52	624	12.0	20.1		
8月	1	6			4	21	17	126	9	152	5	133	14	185	50	623	12.5	20.1		
9月					6	48	12	109	14	131	5	113	8	191	45	592	13.2	19.1		
10月					12	73	19	110	14	131	9	123	8	173	62	610	9.8	19.7		
11月					3	36	9	80	11	116	10	181	4	93	37	506	13.7	16.9		
12月					7	37	16	113	8	114	11	199	3	74	45	537	11.9	17.3		
1月					6	44	12	85	7	153	8	205	2	70	35	557	15.9	18.0		
2月					7	33	16	100	7	191	8	129	3	62	41	515	12.6	18.4		
3月					10	43	16	96	5	213	10	116	3	81	44	549	12.5	17.7		
合計	2	16	0	0	77	451	177	1,244	115	1,942	95	1,845	80	1,323	546	6,821	12.5	18.7	3.34	
構成比	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%			
R1年度	2	7	16	76	120	522	97	559	143	1,879	130	1,922	78	1,327	586	6,292	10.7	17.2	3.44	

*注 平均介護度は、「要支援」を0.5の介護度として計算して求めた。

(3) 年度比較月別利用状況

月	利用状況										増減(前年度比)	
	令和2年度		平成31年度		成30年度		増減(前年度比)		増減(前年度比)			
	実人数	延べ日数	実人数	延べ日数	実人数	延べ日数	実人数	延べ日数	実人数	延べ日数		
4月	41	562	48	574	52	569	-7	-12				
5月	38	587	46	627	48	585	-8	-40				
6月	42	559	46	603	47	598	-4	-44				
7月	42	624	47	586	46	615	-5	38				
8月	46	597	53	625	51	608	-7	-28				
9月	45	562	48	556	44	573	-3	6				
10月	52	579	50	569	52	591	2	10				
11月	37	506	47	578	49	578	-10	-72				
12月	44	537	47	556	47	581	-3	-19				
1月	40	557	45	582	42	577	-5	-25				
2月	40	515	46	589	42	540	-6	-74				
3月	41	549	47	611	45	625	-6	-62				
合計	508	6,734	570	7,056	565	7,040	-62	-322				
1人平均 日数	18.4		19.3		19.3		(0.9)					

(4) 利用者平均介護度

年度	利用人数														平均介護度
	要支援1		要支援2		要介護1		要介護2		要介護3		要介護4		要介護5		
	実人数	延日数	実人数	延日数	実人数	延日数	実人数	延日数	実人数	延日数	実人数	延日数	実人数	延日数	
令和1年度	0	0	13	88	70	473	144	1,170	129	1,775	134	2,149	92	1,401	3.37
令和2年度	2	16	0	0	77	451	177	1,244	115	1,942	95	1,845	80	1,323	3.34
比較	2	16	-13	-88	7	-22	33	74	-14	167	-39	-304	-12	-78	-0.03

*注 平均介護度は、「要支援」を0.5の介護度として計算して求めた。

(5)事故分析

アクシデント項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
転倒		1	1	2	1	2	1				2	3	13
転落					1								1
ずり落ち	1		1	3			1	1	1				8
その他不明													
小計	1	1	2	5	2	2	2	1	1	0	2	3	22
打撲					1					1			2
変色					1								1
誤嚥		1						1		1			3
異食								1			1	1	3
器物破損													0
外傷	1				1	1							3
誤薬													0
薬関係			1			1					1	2	5
Rt間のトラブル													0
持ち物関連					1	2	1			1	1	1	7
その他	1		1				1	1					4
合計	3	2	4	5	6	6	4	4	1	3	5	7	50
ヒヤリハット	2	4	1		10	8	8	15	6	5	5	6	70

(6)転倒・転落・ずり落ちの分析

項目	区分	転倒	転落	ずり落ち
要介護度	要支援1	1		
	要支援2	1		
	要介護1	1		
	要介護2	2		2
	要介護3	5		1
	要介護4	1	1	3
	要介護5		1	2
	小計	11	2	8
場所	居室	10	2	5
	リビング			1
	トイレ	1		
	キッチン			
	浴室			2
	ユニット外			
	その他			
	小計	11	2	8

3 デイサービス併設型

デイサービスセンター はっさむはる(令和2年度)

(1)概況

令和2年度2月～3月の期間、コロナウイルス対策の為、しばらく利用をお休みしたいとの連絡が多数あったが、令和3年4月～利用再開される方も多く稼働回復につながったが、緊急事態宣言の影響でしばらくデイサービスをお休みしたいとの連絡が多数あり、令和3年5月の稼働が大きく低下している。令和3年6月～は利用再開の方も多数あり、またおためし利用の問い合わせもあり、稼働は徐々に回復している。令和3年7月～9月に関しては複数回希望の新規利用者が複数名あり、体調不良者・入院者も少なかったため稼働が大きく回復し、令和2年10月には目標稼働(92%)を達成した。

しかし、令和2年11月にコロナウイルス陽性者が発生し、11月16日～11月24日(実施日7日分)までデイサービスの営業を休止しており、利用再開後も、デイサービスを利用することの不安が強く、「コロナ対策」との理由で連絡があるまでお休みするといった希望が20件以上あり、実利用人数が大幅に減少した。その後、徐々に利用再開者は増えてきたものの、全国のコロナ感染人数の増加に伴い、再度長期のお休み希望の連絡も多数あり、稼働の回復には繋がらなかった。

おためし利用について、ケアマネジャーへの直接営業はコロナ禍の中で行うことは難しく、特に下半期については、ほとんど電話での営業や文章での空き状況報告となっていた。おためし利用から繋がらなかったケースについて、何が要因なのかその都度検証し、利用者のニーズに応えられるようサービスの多様化・充実化を図っていく。パンフレットや広報誌等定期的にリニューアルし、ご利用者やCMから選んで頂けるよう努力していく。また、コロナウイルス感染予防対策の強化を令和2年11月より実施してきたため、その取り組みをCMや地域定期的にアピールしていく。

(2)月・介護度別利用状況

通所介護(通常規模型)

月	実施日数	要支援1		要支援2		要介護1		要介護2		要介護3		要介護4		要介護5		実利用人数計	延利用人数計	1人平均月利用日数	1日平均利用人数	平均介護度
		実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数					
4	22	13	49	18	111	35	225	26	227	8	53	4	24	0	0	104	689	6.6	31.3	
5	21	11	43	15	85	28	176	23	216	9	56	3	23	0	0	89	599	6.7	28.5	
6	22	15	60	20	119	29	199	26	239	8	55	3	24	1	6	102	702	6.9	31.9	
7	23	16	66	19	120	34	241	26	249	8	64	3	22	1	7	107	769	7.2	33.4	
8	21	16	63	18	104	31	215	24	220	10	65	3	21	1	3	103	691	6.7	32.9	
9	22	15	64	23	142	36	271	23	206	10	63	3	22	0	0	110	768	7.0	34.9	
10	22	16	59	22	138	35	291	23	216	14	88	2	21	0	0	112	813	7.3	37.0	
11	21	12	27	22	74	35	158	20	130	12	49	2	14	0	0	103	452	4.4	21.5	
12	21	9	33	17	90	27	183	16	149	7	51	3	24	0	0	79	530	6.7	25.2	
1	20	10	37	16	82	26	170	19	171	9	48	4	30	0	0	84	538	6.4	26.9	
2	20	10	36	20	96	29	191	19	181	7	53	4	29	0	0	89	586	6.6	29.3	
3	23	11	47	20	125	27	200	21	222	8	56	3	25	0	0	90	675	7.5	29.3	
合計	258	154	584	230	1,286	372	2,520	266	2,426	110	701	37	279	3	16	1,172	7,812	6.7	30.3	1.44
構成比		%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%			
H31年度	257	194	754	246	1,538	398	3,042	348	2,782	89	605	67	494	3	13	1,345	9,228	6.9	35.9	1.46
構成比		%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%			
		13.1	7.5	19.6	16.5	31.7	32.3	22.7	31.1	9.4	9.0	3.2	3.6	0.3	0.2	100.0	100.0			
		16.6	9.7	21.0	19.7	34.0	38.9	29.7	35.6	7.6	7.7	5.7	6.3	0.3	0.2	100.0	100.0			

※平均要介護度は、要支援1=0.375、要支援2=1、要介護1=1、要介護2=2…として計算。

*令和2年11月16日(月)～24日(水)までコロナウイルス感染者発生のためデイサービスの営業は停止していますが、実施日には含んでいます(7日分)

(3)おためし利用の利用状況

月	平成31年度			令和2年度		
	実利用人数計	うち契約件数	うち未利用件数	実利用人数計	うち契約件数	うち未利用件数
4	3	2	1	5	3	2
5	4	2	2	1	1	1
6	1	0	1	3	1	2
7	2	1	1	6	2	4
8	8	4	4	3	1	2
9	2	1	1	5	4	1
10	4	3	1	3	2	1
11	6	6	0	0	0	0
12	6	6	0	1	1	0
1	6	2	4	4	3	1
2	6	5	1	3	2	1
3	3	3	0	3	2	1
合計	51	35	16	37	22	16

(4) 月別利用人数年度比較

通所介護(通常規模型) 前年度比較

月	利用状況								増減			
	平成31年度				令和2年度							
	実施	実人数	延人数	日平均	実施	実人数	延人数	日平均	実施	実人数	延人数	日平均
4	日 22	人 117	人 822	人/日 37.4	日 22	人 104	人 689	人/日 31.3	日 0	人 ▲13	人 ▲133	人/日 (6.0)
5	23	117	878	38.2	21	89	599	28.5	▲2	▲28	▲279	(9.7)
6	20	116	747	37.4	22	102	702	31.9	2	▲14	▲45	(5.4)
7	23	111	859	37.3	23	107	769	33.4	0	▲4	▲90	(3.9)
8	22	112	769	35.0	21	103	691	32.9	▲1	▲9	▲78	(2.0)
9	21	108	736	35.0	22	110	768	34.9	1	2	32	(0.1)
10	23	108	806	35.0	22	112	813	37.0	▲1	4	7	1.9
11	21	112	757	36.0	21	103	452	21.5	0	▲9	▲305	-14.5
12	20	116	734	36.7	21	79	530	25.2	1	▲37	▲204	(11.5)
1	20	114	709	35.5	20	84	538	26.9	0	▲30	▲171	(8.6)
2	20	113	727	36.4	20	89	586	29.3	0	▲24	▲141	(7.1)
3	22	101	684	31.1	23	90	675	29.3	1	▲11	▲9	(1.7)
合計	257	1,345	9,228	35.9	258	1,172	7,812	30.3	1	▲173	▲1416	(5.6)

(5) 月別利用料請求内訳

通所介護(通常規模型)

月	利用料(利用者負担金)						合計
	利用者負担	自費請求	食材料費	タオル代	紙おむつ代	延長料金	
4	489,230	0	446,472	24,350	0	0	960,052
5	434,711	0	388,152	21,650	90	0	844,603
6	520,231	0	454,896	24,600	60	0	999,787
7	577,559	0	498,312	27,650	170	0	1,103,691
8	540,103	0	447,768	24,800	280	0	1,012,951
9	568,555	0	497,664	27,650	450	0	1,094,319
10	616,429	0	526,824	28,200	0	0	1,171,453
11	346,540	0	292,896	16,500	650	0	656,586
12	391,455	0	343,440	19,150	30	0	754,075
1	420,302	0	347,976	19,300	450	0	788,028
2	453,369	0	379,728	20,350	140	0	853,587
3	510,805	0	432,864	23,300	590	0	967,559
合計	5,869,289	0	5,056,992	277,500	2,910	0	11,206,691
1人1回 当月平均	751	0	647	36	0	0	1,435
H31年度	6,495,850	0	5,914,944	329,200	5,650	0	12,745,644
1人1回 当月平均	704	0	641	36	1	0	1,632

(6)地域別登録者状況

(令和3年3月31日現在)

地域	人数
発寒	37
八軒	17
琴似	10
山の手	7
新発寒	5
二十四軒	5
西野	4
西宮の沢	4
西町南	4
宮の沢	3
新川	3
富丘	2
西町北	2
宮の森	1
平和	1
南1条	1
前田	1
合計	107

*コロナ対策でお休みされている方も登録として含んで計算しております

(7)年間行事(令和2年度)

月	日	行事・活動名	備考
4月	1～3, 6～10日	茶話会、音楽と体操	※随時開催
	13～17日	音楽体操・お絵かきゲーム等	各クラブ活動、(折り紙、レジン、麻雀、ふまねっと、フラワーアレンジメント)
	20～24日	音楽と体操、健康すごろく	各クラブ活動、(カラオケクラブ)
	27～30日	音楽と体操・カラオケ会等	
5月	1, 4～8日	音楽体操・茶話会等	※随時開催
	11～15日	音楽体操等	各クラブ活動、(折り紙、レジン、麻雀、ふまねっと、フラワーアレンジメント)
	18～22日	音楽体操・フラワーアレンジメント等	各クラブ活動、(カラオケクラブ)
	25～28日	音楽体操、カラオケ会等	
	29日	はる感謝デー	「はる感謝デー」ご希望に応じて手の爪切り、眼鏡拭き、ハンドマッサージ
6月	1～5日	音楽体操・茶話会等	※随時開催
	8～12日	音楽体操等	各クラブ活動、(折り紙、レジン、麻雀、ふまねっと、フラワーアレンジメント)
	15～19日	映画鑑賞・フラワーアレンジメント等	各クラブ活動、(カラオケクラブ)
	22～26, 29～30日	カラオケ会、映画鑑賞、はる感謝デー等	
7月	1～3日	音楽体操等	※随時開催
	6～10日	茶話会等	各クラブ活動、(折り紙、レジン、麻雀、ふまねっと、フラワーアレンジメント)
	13～17日	音楽体操・映画鑑賞等	
	20～24日	音楽体操等	
	27～31日	音楽体操、映画鑑賞、はる感謝デー	
8月	3～7日	音楽体操・夏の茶話会等	※随時開催
	10～14日	映画鑑賞、はる感謝デー	各クラブ活動、(折り紙、レジン、麻雀、ふまねっと、フラワーアレンジメント)
	17～21日	音楽体操、映画鑑賞	
	24～28, 31日	音楽体操、はる感謝デー等	
9月	1～4日	音楽と体操等	※随時開催
	7～11日	音楽体操、映画鑑賞	各クラブ活動、(折り紙、レジン、麻雀、ふまねっと、フラワーアレンジメント)
	14～18日	敬老お楽しみ会等	
	21～25, 28～30日	音楽体操・映画鑑賞、はる感謝デー等	
10月	1, 2日	音楽と体操等	※随時開催
	5～9日	茶話会等	各クラブ活動、(折り紙、レジン、麻雀、ふまねっと、フラワーアレンジメント)
	12～16日	映画鑑賞、音楽体操等	
	19～23日	音楽と体操、はる感謝デー等	
	26～30日	音楽体操・映画鑑賞等	外出レクリエーション(9日～スロー)
11月	2～6日	茶話会等	※随時開催
	9～13日	音楽と体操等	各クラブ活動、(折り紙、レジン、麻雀、ふまねっと、フラワーアレンジメント)
	16～20日	営業停止(コロナ陽性者発生のため)	11月16日～24日まで デイサービスの営業は停止している。
	23～27, 30日	音楽体操・はる感謝デー等	
12月	1～4日	音楽と体操・映画鑑賞等	※随時開催
	7～11日	茶話会等	各クラブ活動、(折り紙、レジン、ふまねっと、フラワーアレンジメント)
	14～18日	音楽体操・映画鑑賞等	
	21～25日	映画鑑賞・年末お楽しみ会等	
	28～29日	はる感謝デー等	
1月	4～8日	新年会、茶話会	※随時開催
	11～15日	音楽体操、映画鑑賞等	各クラブ活動、(折り紙、レジン、ふまねっと、フラワーアレンジメント)
	18～22日	音楽体操・映画鑑賞等	
	25～29日	音楽体操・映画鑑賞、はる感謝デー等	
2月	1～5日	茶話会等	※随時開催
	8～12日	音楽体操、映画鑑賞等	各クラブ活動、(折り紙、レジン、ふまねっと、フラワーアレンジメント)
	15～19日	音楽体操、映画鑑賞等	
	22～26日	音楽体操・映画鑑賞、はる感謝デー等	
3月	1～5日	茶話会等	※随時開催
	8～12日	音楽体操、映画鑑賞等	各クラブ活動、(折り紙、レジン、ふまねっと、フラワーアレンジメント)
	15～19日	音楽体操、映画鑑賞等	
	22～26日	音楽体操、映画鑑賞等	
	29～31日	音楽鑑賞、映画鑑賞、はる感謝デー等	

(8) 事故集計 (令和2年度)

ヒヤリハット	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	2	2		2		3		1	2	2		1	15

事故内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
転倒				1		1	1						3
転落													0
ずり落ち						1							1
浴槽内事故													0
無断外出													0
誤嚥													0
誤薬								1					1
投薬忘れ									1		1		2
物の返し忘れ											2		2
持参忘れ					1								1
送迎忘れ													0
その他	1		3	1			2			4	1	1	13
合計	1	0	3	2	1	2	3	1	1	4	4	1	23

発生場所	フロアー	座席	トイレ	廊下	脱衣場	浴室	浴槽	自宅玄関	DS玄関	送迎車内	送迎車外	その他	合計
転倒・転落・ずり落ち	3	1											4

市への 事故報告	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
								1	1	3	2		7

車両事故	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
対物										4	1		5
車両													0

* 2月は対人事故発生

4 居宅介護支援事業所

指定居宅介護支援事業所はっさむ はる

(1)概況

令和2年度の給付管理件数(要介護1～5)は、月平均:165.6件(前年:157.3件)、介護予防支援委託業務件数は月平均:50.1件(前年:39.1件)となっており、要介護・要支援共に増加となっている。

要介護1～5の受け持ち件数の平均介護度は、1.79(前年:1.82)と軽度傾向である。介護度別構成比では、要支援 23.2%(前年:19.9%)、要介護1～2が 64.8%(前年:65.4%)、要介護3～5が 12.0%(前年:14.7%) と要介護2以下の軽度者の構成比が 88.0%(前年:85.3%) と軽度傾向がさらに進んでいる。

居宅介護支援費の平均単価については、15,557円(前年度:15,644円)と減額になっている。加算の取得については、初回加算:72回(前年:79回)、入院加算:47回(前年:34回)、退院加算:8回(前年:9回)となっており、初回加算の減少に関しては、新規相談件数の減少が主な要因と思われる。しかし、入院加算は増加しており、新型コロナ禍でも昨年より医療との連携が事業所のICT化により維持・向上できていると考えられる。

相談件数は、76件(前年:111件)となっており、昨年より大きく減少傾向にある。例年(例年は80件前後)と比べても若干の減少である。相談経路としては、包括支援センター:22件(前年:57件)、本人・家族様:43件(前年:42件)とこの2経路からの相談が全体の85%となっており、今年度は包括支援センターからの相談が大きく減少している。要因として、コロナ特例により要介護度はそのままでも期間のみ延長対応が一定期間あったことで要支援→要介護となったケースが例年より少なかったと考えられるが、引き続き包括支援センターとの連携を密に行うことは続けていく。

給付管理件数としては、目標としている件数・予算は達成したが、平均介護度の低下がさらに進んでおり、居宅介護支援費の平均単価の低下の原因ともなっているため、平均介護度の低下をさせないための新規受け入れ調整を実施している。

事業所として、報連相しやすい環境作りを常に考えながら、各ケアマネジャーが指導を含めた連携や話し合いを密に行いチーム力を維持・向上できるように、今後もさまざまな取り組みなどをチームで行える事業所作りを継続していく。また、今後の事業運営にはICT化が必須となっており、ICTを積極的に活用できるように、さまざまな検討も継続していく。

①要介護度別給付管理状況および月末契約者数

月	平成31年度									令和2年度									給付管理 件数前年 度比
	給付管理件数(要支援者は予防支援業務受託件数)								月末 契約者数	給付管理件数(要支援者は予防支援業務受託件数)								月末 契約者数	
	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合 計		要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合 計		
4月	17	14	72	38	12	11	11	175	193	24	24	91	47	9	3	12	210	222	35
5月	17	16	68	40	11	10	10	172	195	25	25	85	47	10	6	11	209	224	37
6月	15	19	71	43	13	10	11	182	197	27	24	89	50	12	4	11	217	226	35
7月	12	18	78	47	11	10	9	185	203	29	24	94	49	9	4	11	220	223	35
8月	15	23	82	46	13	8	10	197	210	27	24	94	45	8	2	14	214	227	17
9月	19	23	91	45	13	9	8	208	212	29	23	96	45	9	2	14	218	235	10
10月	21	21	84	48	13	8	9	204	212	29	24	94	47	8	3	15	220	238	16
11月	22	20	86	46	13	7	9	203	220	27	24	97	46	6	6	13	219	240	16
12月	23	23	90	50	12	6	10	214	225	24	22	97	48	5	8	14	218	241	4
1月	22	23	89	49	12	4	10	209	222	27	21	90	47	6	9	14	214	235	5
2月	20	24	94	45	7	5	9	204	223	26	22	86	51	6	8	13	212	235	8
3月	22	21	92	47	8	5	10	205	227	29	21	89	52	6	7	13	217	230	12
合 計	225	245	997	544	138	93	116	2,358		323	278	1,102	574	94	62	155	2,588		230
平 均	18.8	20.4	83.1	45.3	11.5	7.8	9.7	196.5		26.9	23.2	91.8	47.8	7.8	5.2	12.9	215.7		19.2
構成比(%)	9.5	10.4	42.3	23.1	5.9	3.9	4.9	100.0		12.5	10.7	42.6	22.2	3.6	2.4	6.0	100.0		

②居宅介護支援費・介護予防支援委託費請求額

月	平成31年度								令和2年度								請求額前 年度比 (円)
	介護予防支援委託費			居宅介護支援費			合計		介護予防支援委託費			居宅介護支援費			合計		
	件数	請求額(円)	1件あたり 単価(円)	件数	請求額(円)	1件あたり 単価(円)	件数	金額(円)	件数	請求額(円)	1件あたり 単価(円)	件数	請求額(円)	1件あたり 単価(円)	件数	金額(円)	
4月	31	113,760	3,670	144	2,276,214	15,807	175	2,389,974	48	191,246	3,984	162	2,521,912	15,567	210	2,713,158	323,184
5月	33	127,782	3,872	139	2,190,858	15,762	172	2,318,640	50	198,990	3,980	159	2,474,716	15,564	209	2,673,706	355,066
6月	34	139,512	4,103	148	2,344,232	15,839	182	2,483,744	51	200,167	3,925	166	2,577,820	15,529	217	2,777,987	294,243
7月	30	113,760	3,792	155	2,438,276	15,731	185	2,552,036	53	207,911	3,923	167	2,591,182	15,516	220	2,799,093	247,057
8月	38	154,680	4,071	159	2,499,301	15,719	197	2,653,981	51	197,472	3,872	163	2,524,535	15,488	214	2,722,007	68,026
9月	42	161,910	3,855	166	2,610,140	15,724	208	2,772,050	52	201,344	3,872	166	2,583,619	15,564	218	2,784,963	12,913
10月	42	162,624	3,872	162	2,523,826	15,579	204	2,686,450	53	205,216	3,872	167	2,597,636	15,555	220	2,802,852	116,402
11月	42	165,319	3,936	161	2,495,605	15,501	203	2,660,924	51	200,167	3,925	168	2,600,605	15,480	219	2,800,772	139,848
12月	46	183,502	3,989	168	2,622,028	15,607	214	2,805,530	46	178,112	3,872	172	2,677,791	15,569	218	2,855,903	50,373
1月	45	176,935	3,932	164	2,541,780	15,499	209	2,718,715	48	185,856	3,872	166	2,600,099	15,663	214	2,785,955	67,240
2月	44	175,758	3,995	160	2,478,397	15,490	204	2,654,155	48	185,856	3,872	164	2,554,706	15,577	212	2,740,562	86,407
3月	43	169,191	3,935	162	2,505,922	15,469	205	2,675,113	50	196,295	3,926	167	2,607,336	15,613	217	2,803,631	128,518
合 計	470	1,844,733	3,918	1,888	29,526,579	15,644	2,358	31,371,312	601	2,348,632	3,908	1,987	30,911,957	15,557	2,588	33,260,589	1,889,277

③保険者別給付管理件数(介護予防支援受託件数を含む)

月	札幌市										札幌市外	合計	札幌市外の内訳
	西区	手稲区	中央区	北区	東区	豊平区	白石区	南区	清田区	厚別区			
4月	158	16	18	13	1	1					3	210	函館市・小樽市・後志広域連合
5月	156	17	17	13	2	1					3	209	函館市・小樽市・後志広域連合
6月	163	17	18	13	2	1					3	217	函館市・小樽市・後志広域連合
7月	169	16	17	13	2	1					2	220	函館市・小樽市
8月	162	19	17	12	2	1					1	214	函館市
9月	165	19	17	12	2	1					2	218	函館市・滝川市
10月	168	17	17	12	2	1					3	220	函館市・滝川市・後志広域連合
11月	168	16	16	12	2	1					4	219	函館市・小樽市・後志広域連合
12月	163	17	19	13	2	1					3	218	函館市・小樽市・後志広域連合
1月	159	18	16	14	2	1		1			3	214	函館市・小樽市・後志広域連合
2月	159	15	18	13	2	1		1			3	212	函館市・小樽市・後志広域連合
3月	162	16	17	16	2	1		1			2	217	函館市・小樽市
合計	1,952	203	207	156	23	12	0	3	0	0	32	2,588	

④新規契約者(介護予防支援受託件数を含む)の相談経路別件数(平成31年4月1日～令和2年3月31日契約分)

	平成31年度						令和2年度						※相談経路
	本人・家族	病院	他居宅	包括	その他	合計	本人・家族	病院	他居宅	包括	その他	合計	
4月	2	1		1		4	5	1	1	2		9	「本人・家族」…利用者・家族からの直接の相談受付
5月	1			8	1	10				4		4	「病院」…病院関係者からの相談
6月	6			3		9	3	1	2	1		7	「他居宅」…他居宅介護支援事業所からの相談
7月	3	2		14		19	3			2		5	「包括」…地域包括支援センターからの相談
8月	5	1	2	3		11	3		1	3		7	
9月	3	1				4	8			2		10	
10月	4					4	3	1	1	2		7	
11月	3	1		12		16	4					4	
12月	5			5		10	4		1	1		6	
1月	2			1		3	4	1		2	1	8	
2月	5		1	6		12	4			1		5	
3月	3	1	1	4		9	2			2		4	
合計	42	7	4	57	1	111	43	4	6	22	1	76	

⑤契約終了者(介護予防支援受託件数を含む)の解約理由別件数(平成31年4月1日～令和2年3月31日契約終了分)

	平成31年度						令和2年度						※解約理由
	長期利用なし	入所・入院	死亡	他居宅	その他	合計	長期利用なし	入所・入院	死亡	他居宅	その他	合計	
4月		3	1			4		4	1	4		9	「長期利用なし」…長期間サービス利用実績がないため
5月		6	2	2	1	11	1	2	2		1	6	「入所・入院」…介護保険施設・グループホーム等の施設、 長期入院による解約
6月	1	3	1	2	1	8		4	1			5	「死亡」…死亡による解約
7月		2	3			5		6	1		1	8	「他居宅」…他の居宅介護支援事業所・地域包括支援 センター・小規模多機能事業所への変更
8月	1	7			1	9		1	1			2	
9月	1	1	2		1	5		4				4	「その他」…その他の理由による解約
10月		2				2		3	1	1		5	
11月	1		1	1		3		1		1	1	3	
12月		2	2	1		5		2		3	1	6	
1月		4	1	1	1	7		4	4			8	
2月		1	5	1	2	9		6	1			7	
3月		5	1	1		7		2	2		1	5	
合計	4	36	19	9	7	75	1	39	14	9	5	68	

5 北17条デイサービス

デイサービスセンター はる 北17条

(1)概況

- ・上半期の4月から6月までも新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、自粛規制が高まる中でデイサービス利用に不安を感じてのお休み希望が5月で96名にも増えている。高齢者住宅に入居されている方が多く、コロナ感染自粛のまま利用休止となっている方もいる。又、コロナ感染以外でも入院者が多く稼働の落ち込みが顕著に見られている。6月から9月以降は感染自粛ムードが緩和され1日平均人数が、若干数戻っているも新規の動きが鈍い状態は続いている。
- ・営業活動はコロナの感染状況もあり、10月11月のみ行なった。そのため月初めの提供表郵送時にパンフレットや空き状況を同封し、月中に空き状況のFAXを行っている。担当者会議等、CMに会う機会があった際に、個別に営業を行った。
- ・おやつレクリエーションに関しては、感染予防の為に控えており、毎日行うレクリエーションは、マスクを着用し予防を行いながら実施している。外出レクリエーションは、感染予防の観点から全て中止している。
- ・下半期もコロナ対策による利用自粛が札幌市、全国の状況で増え、自粛規制でお休みの方以外にも、介護度2・3の複数回利用の方が入院しその後利用終了や施設入所があり、21名利用終了。1日平均利用人数5.1名減、前年度より年間延べ1285人の減少があり、稼働に大きな影響を及ぼしている。平均介護度も前年度より0.2軽度化している。
- ・職員に関して、5時間パート2名、8時間パート1名、正規職員1名の退職、正規職員1名採用。パート職員の一般応募はなく、派遣3名を採用するも、短期間で退職してしまい、人員となっていなかった。稼働の低下、介護度の軽度化で現場は維持できてたが、利用者の獲得とともに、職員の育成、定着率も重要となっている。

(2)月・介護度別利用状況

通所介護(通常規模型)

月	実施 日数	要支援1		要支援2		要介護1		要介護2		要介護3		要介護4		要介護5		実利用 人数計	延利用 人数計	1人平均 月利用日 数	1日平均 利用 人数	平均 介護度
		実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数					
4	22	4	10	3	14	33	263	14	123	8	82	3	24	1	17	66	533	8.1	25.1	
5	21	3	8	3	15	257	257	12	113	9	75	3	25	1	17	63	510	8.1	24.3	
6	22	6	21	3	16	34	295	14	134	7	70	3	27	1	18	68	581	8.5	26.4	
7	23	6	27	4	22	37	308	15	123	7	75	3	25	1	18	73	598	8.6	26.0	
8	20	6	16	4	18	37	304	15	123	7	66	3	24	1	6	73	557	8.3	27.9	
9	22	6	23	4	20	38	332	15	139	7	68	3	26	1	17	74	625	8.1	28.4	
10	22	6	22	4	20	37	331	15	133	7	67	3	25	1	18	73	616	8.7	28.0	
11	21	3	11	6	30	30	299	14	122	6	48	3	26	1	17	71	553	7.8	26.3	
12	21	2	9	8	35	33	257	11	105	5	45	4	31	1	8	64	490	7.5	23.3	
1	20	3	9	8	37	34	266	11	98	4	41	2	15	1	8	63	474	7.7	23.7	
2	20	3	11	8	43	32	265	12	105	5	46	2	13	1	8	63	491	7.4	24.6	
3	23	3	14	8	46	35	328	12	122	5	48	2	15	1	8	66	581	8.4	25.2	
合計	257	51	181	63	316	637	3,505	160	1,440	77	731	34	276	12	160	817	6,609	8.1	25.8	1.50
構成比		6.2%	2.7%	7.7%	4.8%	78.0%	53.0%	19.6%	21.8%	9.4%	11.1%	4.2%	4.2%	1.5%	2.4%	100.0%	100.0%			
31年度	256	46	176	42	248	494	4,077	214	1,742	115	1,132	38	262	34	314	983	7,951	8.1	30.9	1.70
構成比		5.6%	2.7%	5.1%	3.8%	60.5%	61.7%	26.2%	26.4%	14.1%	17.1%	4.7%	4.0%	4.2%	4.8%	100.0%	100.0%			

※平均介護度は、要支援1=0.375、要支援2=1、要介護1=1、要介護2=2...として計算。

(3)おためし利用の利用状況

月	平成31年度			令和2年度		
	実利用 人数計	うち 契約 件数	うち 未利用 件数	実利用 人数計	うち 契約 件数	うち 未利用 件数
4	5	2	3	2	2	0
5	7	4	3	3	3	0
6	6	3	3	1	1	0
7	1	0	0	5	3	2
8	5	2	3	0	0	0
9	6	3	3	3	2	1
10	6	3	3	6	1	5
11	1	1	0	4	2	2
12	2	1	1	1	1	0
1	7	6	1	4	1	3
2	3	2	1	2	1	1
3	4	2	2	1	0	1
合計	53	29	23	32	17	15

(4) 月別利用人数年度比較

通所介護(通常規模型) 前年度比較

月	利用状況								増減			
	平成31年度				令和2年度				実施	実人数	延人数	日平均
	実施	実人数	延人数	日平均	実施	実人数	延人数	日平均				
日	人	人	人/日	日	人	人	人/日	日	人	人	人/日	
4	22	82	695	31.6	22	66	533	25.1	0	▲ 16	▲ 162	(6.5)
5	23	87	748	32.5	21	63	510	24.3	▲ 2	▲ 24	▲ 238	(8.2)
6	20	86	663	33.2	22	68	581	26.4	2	▲ 18	▲ 82	(6.8)
7	23	86	744	32.3	23	73	598	26.0	0	▲ 13	▲ 146	(6.3)
8	22	82	676	30.7	20	73	557	27.9	▲ 2	▲ 9	▲ 119	(2.8)
9	21	82	655	31.2	22	74	625	28.4	1	▲ 8	▲ 30	(2.8)
10	23	83	723	31.4	22	73	616	28.0	▲ 1	▲ 10	▲ 107	(3.4)
11	21	84	653	31.0	21	71	553	26.3	0	▲ 13	▲ 100	(4.7)
12	20	84	629	31.4	21	64	490	23.3	1	▲ 20	▲ 139	(8.1)
1	20	81	623	31.2	20	63	474	23.7	0	▲ 18	▲ 149	(7.5)
2	20	79	581	29.1	20	63	491	24.6	0	▲ 16	▲ 90	(4.5)
3	22	67	561	25.5	23	66	581	25.2	1	▲ 1	20	(0.3)
合計	257	983	7,951	31.1	257	817	6,609	31.1	0	▲ 166	▲ 1342	

(5) 月別利用料請求内訳

通所介護(通常規模型)

月	利用料(利用者負担金)						合計	ウイステリア 業務委託料
	利用者負担	自費請求	食材料費	タオル代	紙おむつ代	延長料金		
4	382,773	64,419	331,980	17,150	870	0	797,192	266,368
5	357,529	66,670	317,460	16,850	850	0	759,359	258,560
6	439,828	66,954	359,700	19,150	310	0	885,942	287,317
7	433,950	77,124	378,540	20,500	280	0	910,394	285,056
8	416,605	82,468	355,740	18,850	280	0	873,943	147,567
9	460,173	67,410	392,700	21,250	820	0	942,353	276,193
10	452,325	71,274	406,560	22,500	520	0	953,179	232,034
11	397,251	63,162	326,700	19,450	820	0	807,383	180,999
12	376,335	71,902	318,120	17,250	1,010	0	784,617	89,120
1	363,141	56,520	307,560	16,950	140	0	744,311	89,120
2	373,762	44,849	328,680	17,550	590	0	765,431	88,583
3	428,789	61,154	378,180	20,800	540	0	889,463	88,867
合計	4,882,461	793,906	4,201,920	228,250	7,030	0	10,113,567	2,289,784
1人1回 当り平均			660	50				

(6) 地域別登録者状況

地域	人数
北区北6～20	13
北区北20～50	34
新川・新琴似・麻生	5
東区	14
中央区	2
西区	0
合計	68

(7)年間行事(年度)

月	行事・活動名	備考
4月	サッカーゲーム	
	ピンポン投げゲーム	
	ダービー対決	
	田植えゲーム	
	言葉遊び	
5月	キャップ乗せバランス	
	トンネル開通ゲーム	
	脳トレ(漢字)	
	風船バスケットボール	
6月	時間ですよ	
	ザリガニキャッチゲーム	
	輪っか拾い	
	脳トレ(4文字熟語)	
	玉乗せイソギンチャク	
7月	丸太転がし	
	牛乳パックタワー	
	脳トレ(〇×クイズ)	
	目玉焼き焼けたよ	
8月	洗濯ばさみ競争	
	タコ釣り	
	お手玉ホールインワン	
	脳トレ(漢字)	
9月	数字合わせ	
	昭和クイズ	
	はたきがけレース	
	テーブルカーリング	
	敬老会	
10月	芋掘りゲーム	
	数字合わせゲーム	
	ビーチボールでお手玉	
	物送りゲーム	
	幸せの4色ハンカチ	
11月	鮭釣りゲーム	
	回転寿司ゲーム	
	木枯らしビュービュー	
	カンローリング	
	脳トレ	
12月	棒輪投げ	
	脳トレ	
	数字タワー	
	クリスマス会	
	おせちゲーム	
1月	新年ビンゴ大会	
	正月遊び	
	早乙女ゲーム	
	奥様お絵かきですよ	
	脳トレ	
2月	節分豆まき	
	50音ゲーム	
	巻き巻きスキー	
	脳トレ	
3月	ひな祭り会	
	タケノコ狩り	
	箸だしゲーム	
	卓上カーリング	

(1)概況

おやつレクリエーションに関してはコロナ感染予防の観点から行っていない。

レクの内容としては、脳トレも毎月、身近な題材を取り入れて行っている。共用の物を使用した際は、消毒を行い感染予防を徹底して身体の下肢、上肢運動にも繋がる楽しめるレク内容にして環境作りにも努めている。

年間行事での、外出レクリエーションはできなかったが、敬老会は職員の出し物などで場を盛り上げながら実施している。

(8) 事故集計 (令和2年度)

ヒヤリハット	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	0	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	3

事故内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
転倒	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
転落	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
ずり落ち	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
浴槽内事故	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2
無断外出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
誤嚥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
誤薬	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
投薬忘れ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
物の返し忘れ	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
持参忘れ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
送迎忘れ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	2
合計	1	1	2	0	0	0	0	1	1	1	1	0	8

発生場所	フロー	座席	トイレ	廊下	脱衣場	浴室	浴槽	自宅玄関	DS玄関	送迎車内	送迎車外	その他	合計
転倒・転落・ずり落ち	4	1	0	0	0	0	2	0	0	1	0	0	8

市への 事故報告	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

車両事故	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
対物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
車両	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

6 包括支援センター

札幌市西区第3地域包括支援センター(札幌市西区第3介護予防支援事業所)

(1) 概況

総合相談支援業務について、449件と前年度とほぼ変わらず。月ごとの件数について、今年度は新型コロナウイルスの感染拡大が見られ、4月～7月の件数は平年より減少した。これについては外出自粛による事務所への来所相談を控えた事、また家族や地域住民も外出を控え対象者宅へ訪問していないため実情が把握できず相談できなかったと考えられる。ただ、宣言解除後に相談件数が増加し10月は59件と過去最多であり、以降は前年を上回る数字となった。

相談内容としては、昨年度より引き続き、介護保険制度・サービスの利用に関する相談(240件)が最も多いが、認知症に関する相談も33件と相談内容の上位を占めている。認知症初期集中推進事業の活用については、3月に1件計上し実働は次年度からとなるが、西区では今年度1件目となっている。

家族からの相談件数(198件)は前年度から微増件数となっている。うち認知症の相談は15件であり本人支援と合わせて家族に対する認知症支援も必要である。包括支援センターについて、高齢者世帯への周知は継続して行われているが、これから65歳を迎える方や若年層を含む幅広い世代へは認知度が低く包括支援センターの役割などのアプローチが今後も必要である。これを踏まえ、包括の広報誌を年4回作成し1回の配布量が1,600枚行っている。また、家族介護者からの相談も多くなっており、対象者だけではなく家族を含めた支援が行われるようセンター内でチェックシートを作成し家族支援に向けたアプローチ方法を検討していく。

権利擁護業務について、高齢者虐待(疑いを含む)に関する相談受理件数は、今年度5件となっている。全員が同居家族からの虐待であり、長年の生活歴から生まれたものもあり早期の解決とはいかない実情もある。今後も行政との連携や対応が一層必要となっている。成年後見制度については今年度の相談対応はなく、予定していた講話も新型コロナウイルスの感染拡大により行えなかったが、成年後見制度活用の広報誌を作成し成年後見制度について周知している。

包括的・継続的ケアマネジメント業務については、予定していた居宅介護支援事業所との合同事例検討会は新型コロナウイルスにより一部中止となったが、ZOOMを使った事例検討会を開催した。また、区内包括合同でオンラインを活用した総合事業に関する勉強会を開催し9事業所の参加があった。対面以外の新たな研修会の開催方法として次年度からも積極的にオンラインを活用したい。

合同事例検討会について次年度は新型コロナウイルスの感染防止を図りながら対面やオンラインなど状況に応じた開催方法を検討していく。

地域ケア体制の構築に関して、個別地域ケア会議の開催数が5件となっている。今年度から2チーム制にし月1回以上の開催を目標としたが、新型コロナウイルスの感染拡大があり地域ケア会議の自粛も指示されたため年12回の開催には至らなかった。次年度もセンター内で2チームに分けチーム毎にケース選定から開催までを行い、積極的な個別地域ケア会議へつなげていきたい。9職種のアドバイザーについても積極的に活用し個別事例の解決に向けた取り組みを行うとともに、検討されたケースについては生活支援コーディネーターや予防センターなどと情報共有し連携を図っていききたい。

介護予防ケアマネジメント業務については、新型コロナウイルスの感染拡大に伴いサービスの休止やサービス未利用による体調の悪化による区分変更申請などで要介護認定を受ける方が多く、給付数は横ばいとなっている。札幌市の運営方針では専門職40件以下、プランナー78件(目安)となっているが、慢性的な件数のオーバーはなく推移している。今後も包括支援センターとしての業務に支障をきたさない様、件数の振り分けや再委託の依頼などで件数を調整していく。予防・日常生活支援総合事業については、該当する利用者(総合事業サービス利用のみ)へ介護保険更新時に制度の説明は継続しているも制度が一般に浸透しない事や事業対象者となるメリットが感じられないなど、新たに要支援認定から事業対象者へ移行した方は1件であった。

今年度は新型コロナウイルスの感染拡大により様々な事業が中止または延期となったが、R3年度はコロナウイルスの感染拡大防止の取り組みを継続しながらも地域からの相談事待つ姿勢ではなく、こちらから仕掛けていくスタイルを作り、地域包括ケアの中心的な役割としての包括支援センターの運営を行っていききたい。

(2) 包括的支援事業

① 総合相談支援業務

【相談者別 件数】

	本人	家族 親戚	知人 近隣住民	介護支援 専門員	サービス 事業所	民生委員	福まち 推進委員	町内会	医療機関	行政機関	介護予防 センター	その他	合計	前 年度	増減
R2.4	2	12	2	4	0	3	0	0	3	0	1	0	27	46	▲ 19
R2.5	4	11	0	2	0	1	0	0	3	0	0	0	21	41	▲ 20
R2.6	6	13	0	7	2	1	0	0	4	1	0	4	38	46	▲ 8
R2.7	3	3	1	2	1	2	0	0	4	3	0	6	25	34	▲ 9
R2.8	8	18	1	3	1	3	0	0	3	4	0	6	47	36	11
R2.9	6	21	2	7	1	2	0	0	5	0	1	7	52	46	6
R2.10	8	16	6	7	1	2	0	2	7	2	1	8	60	45	15
R2.11	6	19	1	6	1	1	0	0	4	1	1	4	44	31	13
R2.12	7	13	0	2	1	0	0	0	4	4	0	5	36	30	6
R3.1	5	10	0	6	1	1	0	0	4	1	0	0	28	38	▲ 10
R3.2	3	14	0	2	1	0	0	1	2	0	2	5	30	28	2
R3.3	10	18	0	13	0	3	0	0	9	1	0	4	58	28	30
合計	68	168	13	61	10	19	0	3	52	17	6	49	466	426	40
平均	5.7	14.0	1.1	5.1	0.8	1.6	0.0	0.3	4.3	1.4	0.5	4.1	38.8	37.4	1.4
構成比	14.6%	36.1%	2.8%	13.1%	2.1%	4.1%	0.0%	0.6%	11.2%	3.6%	1.3%	10.5%	100.0%		
前年度	98	159	13	66	7	20	0	5	35	6	6	34	426		
構成比	23.0%	37.3%	3.1%	15.5%	1.6%	4.7%	0.0%	1.2%	8.2%	1.4%	1.4%	8.0%	100.0%		
増減	▲ 30	9	0	▲ 5	3	▲ 1	0	▲ 2	17	11	0	15	40		

【相談内容別 件数】 ※重複あり

	介護サービスの利用希望	介護保険制度・サービス	介護予防	その他の保健福祉サービス	高齢者虐待に関する	消費者被害に関する	権利擁護(オ・カ以外、金融管理会等)	認知症に関する	心身の健康に関する	家族の疾病・障がいに関する	医療に関する	住まいに関する	処遇困難	苦情
R2年度	275	157	7	2	0	0	3	28	9	6	9	24	3	3
前年度			2		2	1		14	9	7		35		
増減	275	157	5	2	▲2	▲1	3	14	31	▲1	9	31	3	3

※H31年度より集計事項に変更あり、一部に前年度比なし。

【関係機関への情報提供活動】

	介護保険制度	高齢者虐待	消費者被害	権利擁護	介護予防・障害予防(セルフケア)	認知症サポーター養成講座	認知症支援	家族介護者支援
R2年度	1	0	2	2	16	0	10	0
前年度	5	2	3	7	11			
増減	▲4	▲2	▲1	▲5	5	0	10	0
	その他	合計						
R2年度	24	26						
前年度	7	25						
増減	17	1						

②権利擁護業務

【高齢者虐待 相談受付・対応】

	相談数(実数)		対応件数(重複可)						合計
	相談受理	(うち、区へ通報)	事実確認の協議	実態把握(訪問)	コアメンバー会議	初動期評価会議	虐待対応ケース会議	虐待対応評価会議	
R2年度	6	6	4	5	5	1	2	6	23
前年度	3	1	8	23	6	0	5	4	46
増減	3	5	▲4	▲18	▲1	1	▲3	2	▲23

【権利擁護支援】

	日常生活自立支援事業	成年後見制度(任意・親族)	成年後見制度(市長申立)	その他
R2年度	0	0	3	1
前年度	2	6	8	18
増減	▲2	▲6	▲5	▲17

③包括的・継続的ケアマネジメント支援

【介護支援専門員支援】

	相談支援 ※重複あり							研修開催等	
	ケアマネジメント指導	担当者会議開催	困難事例	情報提供	ケアマネネットワーク構築	主治医連携	その他	回数	人数
R2年度	4	0	17	4	19	3	5	19	204
前年度	3	8	2	11	2	2	42	11	311
増減	1	▲8	15	▲7	17	1	▲37	8	▲107

【地域ケア体制構築】

	① 個別地域ケア会議	② 個別地域ケア会議の準備会	③ 地区地域ケア会議	④ 地区連絡会議	⑤ 区地域ケア推進会議	⑥ 区連絡会議	⑦ 市地域ケア推進会議	⑧ ①②以外のケース検討会議	⑨ 運営推進会議等	⑩ 介護支援専門員連絡協議会	⑪ 地区組織との連携	⑫ 医療機関との連携	⑬ 在宅ケア連絡会との連携	⑭ 主任介護支援専門員との連携	⑮ 生活支援コーディネーター等との連携	合計
R2年度	5	7	1	7	5	14	1	1	5	7	20	0	11	3	2	74
前年度	5	4	2	4	3	22	0	3	43	9	22	2	0	4	2	125
増減	0	3	▲1	3	2	▲8	1	▲2	▲38	▲2	▲2	▲2	11	▲1	0	▲51
R2年度	⑯ 協議体への参加	⑰ 地域包括支援センター間の連携	⑱ 区内機関との連携(ア〜コ以外)	⑲ その他関係機関との連携												
R2年度	0	7	13	14												
前年度	0	0	0	0												
増減	0	7	13	14												

(3) 介護予防支援事業

【介護予防支援給付管理件数】

	直営								再委託				合計	(新規)	前年度 合計	増減
	専門職				プランナー				合計	(新規)	合計	(新規)				
	件数	(新規)	職員数	平均	件数	(新規)	職員数	平均								
R2.4	109	7	7.0	15.6	56	3	3.0	19	165	10	72	1	237	11	206	31
R2.5	113	2	7.0	16.1	50	0	4.0	12.5	163	2	76	2	239	4	223	16
R2.6	115	0	7.0	16.4	46	0	3.0	15.3	161	0	85	3	246	3	227	19
R2.7	116	1	7.0	16.6	64	5	3.0	21.3	180	6	82	3	262	9	222	40
R2.8	107	0	7.0	15.3	65	1	3.0	21.7	172	1	82	0	254	1	221	33
R2.9	107	3	7.0	15.3	71	4	4.0	17.8	178	7	86	2	264	9	226	38
R2.10	109	6	7.0	15.6	79	5	4.0	19.8	188	11	85	2	273	13	232	41
R2.11	105	2	7.0	15.0	86	5	4.0	21.5	191	7	87	5	278	12	233	45
R2.12	100	5	7.0	14.3	86	0	4.0	21.5	186	5	85	1	271	6	220	51
R3.1	95	0	7.0	13.6	80	0	4.0	20.0	175	0	79	0	254	0	218	36
R3.2	90	1	7.0	12.9	84	2	4.0	21.0	174	3	77	1	251	4	226	25
R3.3	93	0	7.0	13.3	81	1	4.0	20.3	174	1	77	2	251	3	223	28
合計	1,259	27			848	26			2,107	53	973	22	3,080	75	2,677	403
平均	104.9	1.8	7.0	15.0	70.7	2.1	3.7	19.3	175.6	4.4	81.1	1.8	256.7	6.3	223.1	34
構成比	40.9%				27.5%				68.4%		31.6%		100.0%			
前年度	1,245	33			617	16			1,862	49	815	34	2,677	83		
増減	▲ 14	▲ 6			231	10			245	4	158	▲ 12	403	▲ 8		

※新規は、「初回加算算定者」を集計。

【介護予防ケアマネジメント給付管理件数】

	直営								再委託				合計	(新規)	前年度 合計	増減
	専門職				プランナー				合計	(新規)	合計	(新規)				
	件数	(新規)	職員数	平均	件数	(新規)	職員数	平均								
R2.4	123	1	7.0	17.6	106	3	3.0	35	229	4	80	1	309	5	375	▲ 66
R2.5	142	3	7.0	20.3	96	0	4.0	24.0	238	3	89	2	327	5	358	▲ 31
R2.6	143	2	7.0	20.4	102	5	3.0	34.0	245	7	85	2	330	9	357	▲ 27
R2.7	131	3	7.0	18.7	112	9	3.0	37.3	243	12	85	3	328	15	351	▲ 23
R2.8	125	3	7.0	17.9	111	0	3.0	37.0	236	3	80	0	316	3	352	▲ 36
R2.9	112	8	7.0	16.0	121	2	4.0	30.3	233	10	89	2	322	12	352	▲ 30
R2.10	116	6	7.0	16.6	119	1	4.0	29.8	235	7	83	0	318	7	346	▲ 28
R2.11	117	0	7.0	16.7	123	10	4.0	30.8	240	10	78	2	318	12	350	▲ 32
R2.12	127	3	7.0	18.1	127	5	4.0	31.8	254	8	73	1	327	9	359	▲ 32
R3.1	126	1	7.0	18.0	128	3	4.0	32.0	254	4	73	0	327	4	353	▲ 26
R3.2	125	3	7.0	17.9	127	1	4.0	31.8	252	4	69	0	321	4	353	▲ 32
R3.3	120	2	7.0	17.1	123	3	4.0	30.8	243	5	72	3	315	8	309	6
合計	1,507	35			1,395	42			2,902	77	956	16	3,858	93	4,215	▲ 357
平均	125.6	3.1	7.0	17.9	116.3	3.5	3.7	32.1	241.8	6.4	79.7	1.3	321.5	7.8	351.3	▲ 30
構成比	48.9%				45.3%				94.2%		31.0%		125.3%			
前年度	1,832	67			1,331	31			3,163	98	1052	37	4,215	135		
増減	▲ 325	▲ 32			64	11			▲ 261	▲ 21	▲ 96	▲ 21	▲ 357	▲ 42		

※新規は、「初回加算算定者」を集計。

【利用契約件数】

	直営								再委託				合計	(新規)	前年度 合計	増減
	専門職				プランナー				合計	(新規)	合計	(新規)				
	件数	(新規)	職員数	平均	件数	(新規)	職員数	平均								
R2.4	273	8	7.0	39.0	196	2	3.0	65	469	10	187	2	656	12	744	▲ 88
R2.5	276	2	7.0	39.4	181	1	4.0	45.3	457	3	196	4	653	7	748	▲ 95
R2.6	290	2	7.0	41.4	179	10	3.0	59.7	469	12	193	5	662	17	766	▲ 104
R2.7	269	0	7.0	38.4	202	5	3.0	67.3	471	5	195	6	666	11	738	▲ 72
R2.8	262	0	7.0	37.4	202	2	3.0	67.3	464	2	196	0	660	2	715	▲ 55
R2.9	249	12	7.0	35.6	224	8	4.0	56.0	473	20	196	4	669	24	730	▲ 61
R2.10	250	9	7.0	35.7	237	9	4.0	59.3	487	18	197	1	684	19	711	▲ 27
R2.11	248	3	7.0	35.4	243	5	4.0	60.8	491	8	199	9	690	17	715	▲ 25
R2.12	244	2	7.0	34.9	245	4	4.0	61.3	489	6	192	1	681	7	711	▲ 30
R3.1	244	2	7.0	34.9	246	2	4.0	61.5	490	4	188	0	678	4	712	▲ 34
R3.2	245	4	7.0	35.0	244	2	4.0	61.0	489	6	191	4	680	10	713	▲ 33
R3.3	246	4	7.0	35.1	242	2	4.0	60.5	488	6	198	8	686	14	703	▲ 17
合計	3,096	48			2,641	52			5,737	100	2,328	44	8,065	144	8,706	▲ 641
平均	258.0	3.6	7.0	36.9	220.1	4.5	3.7	60.4	478.1	8.3	194.0	3.7	672.1	12.0	725.5	▲ 53
構成比	38.4%				32.7%				71.1%		28.9%		100.0%			
前年度	3,756	81			2,523	46			6,279	131	2,427	59	8,706	218		
増減	▲ 660	▲ 33			118	6			▲ 542	▲ 31	▲ 99	▲ 15	▲ 641	▲ 74		

※新規は、「当月契約者」を集計。

【介護給付費・再委託費】

	介護給付費					再委託費				
	件数	請求額	単価	前年度請求額	増減	件数	支払額	単価	前年度請求額	増減
R2.4	546	2,445,948	4,480	2,633,291	▲ 187,343	152	591,239	3,890	605,490	▲ 14,251
R2.5	566	2,512,307	4,439	2,614,913	▲ 102,606	165	652,355	3,954	588,468	63,887
R2.6	574	2,565,396	4,469	2,643,398	▲ 78,002	170	671,715	3,951	619,512	52,203
R2.7	589	2,663,612	4,522	2,555,289	108,323	167	662,794	3,969	582,030	80,764
R2.8	570	2,514,552	4,411	2,555,289	▲ 40,737	162	627,264	3,872	581,676	45,588
R2.9	583	2,636,863	4,523	2,607,869	28,994	175	688,380	3,934	647,202	41,178
R2.10	588	2,655,750	4,517	2,629,310	26,440	168	655,886	3,904	679,800	▲ 23,914
R2.11	595	2,689,952	4,521	2,599,189	90,763	165	657,745	3,986	635,349	22,396
R2.12	598	2,671,165	4,467	2,590,818	80,347	158	619,861	3,923	679,800	▲ 59,939
R3.1	581	2,562,842	4,411	2,534,257	28,585	152	591,239	3,890	641,916	▲ 50,677
R3.2	572	2,535,584	4,433	2,593,881	▲ 58,297	146	568,007	3,890	662,794	▲ 94,787
R3.3	566	2,527,156	4,465	2,366,110	161,046	149	590,403	3,962	590,062	341
合計	6,928	30,981,127		30,923,614	57,513	1,929	7,576,888		7,514,099	62,789
平均	577.3	2,581,761	4,471	2,576,968	4,793	160.8	631,407	3,927	626,175	5,232

7 清田デイサービス

デイサービスセンター はる清田

(1) 概況

令和2年度は昨年度末の3月の新型コロナウイルス流行後、継続して自粛での休みを希望する方が多く実人数、延べ人数共に大幅に減少している。サ高住も外出を規制する動きもありデイサービスを利用できていない事も影響している。年度はじめはその影響もあり新規の問い合わせも0件だった。その他清田の特性は介護度が低い為、私用での休みが多く、更には他曜日への振り替え利用が好まれない傾向が強い。キャンセルのカバーについては、振替、追加利用の促進は効率的ではない。営業については、月初めの実績持参とCM向けに小はる日和の発行を継続。定期的にパンフレットも同封している。緊急事態宣言中は、居宅事業所への営業は行っていない。空き状況、体験等の問い合わせがあった際には、都度、訪問や郵送で早急にパンフレット等を渡している。9月には近隣に新設のデイサービスがオープンし少数の利用者に動きがあった。年明けから新規の問い合わせが多くなっている傾向があるが、取りこぼしがないように契約につなげるよう良い印象が残るように関わりを持って行く必要がある。

(2) 月・介護度別利用状況

通所介護(通常規模型)

月	実施日数	事業対象者		要支援1		要支援2		要介護1		要介護2		要介護3		要介護4		要介護5		実利用人数計	延利用人数計	1人平均月利用日数	1日平均利用人数	平均介護度	
		実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数						
4	23	1	2	7	27	19	113	39	305	21	173	5	15	1	3	0	0	93	638	5.4	38.5		
5	21	0	0	6	21	15	108	36	293	16	147	4	29	0	0	0	0	77	598	5.1	37.8		
6	22	1	1	8	29	17	136	39	325	18	171	5	41	1	1	0	0	89	704	5.7	37.2		
7	23	0	0	8	37	18	126	41	360	22	181	5	50	1	2	0	0	95	756	5.1	38.2		
8	21	0	0	8	29	15	108	42	335	24	146	5	25	1	2	0	0	95	645	5.2	36.2		
9	22	1	5	9	35	16	115	40	316	20	162	5	36	1	1	0	0	92	670	5.3	36.0		
10	22	1	4	9	33	16	113	44	333	18	159	5	30	2	5	0	0	95	677	4.8	36.4		
11	21	1	3	9	26	18	115	43	326	18	168	5	30	1	2	0	0	95	670	5.2	36.5		
12	21	0	0	7	24	17	116	41	320	18	143	4	29	1	1	0	0	88	633	5.5	38.1		
1	21	1	2	8	27	18	108	40	278	16	111	4	29	0	0	0	0	87	555	5.6	37.2		
2	20	1	4	8	28	18	113	41	302	13	94	5	43	0	0	0	0	86	584	5.4	37.2		
3	23	1	5	8	32	19	134	44	354	14	107	5	48	1	9	0	0	92	689	4.3	32.0		
合計	260	8	26	95	348	206	1,405	490	3,847	218	1,762	57	405	10	26	0	0	1,084	7,819	5.2	36.8	1.27	
構成比		%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	
		0.7	0.3	8.8	4.5	19.0	18.0	45.2	49.2	20.1	22.5	5.3	5.2	0.9	0.3	0.0	0.0	100.0	100.0				
H30年度	245	0	0	174	627	211	1,406	477	3,612	151	1,337	62	518	13	124	13	50	1,020	7,121	6.9	29.0	1.24	
構成比		%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	
		0.0	0.0	16.1	8.0	19.5	18.0	44.0	46.2	13.9	17.1	5.7	6.6	1.2	1.6	1.2	0.6	100.0	100.0				

※平均要介護度は、要支援1=0.375、要支援2=1、要介護1=1、要介護2=2...として計算。

(3) おためし利用の利用状況

月	平成31年度			令和2年度		
	実利用人数計	うち契約件数	うち未利用件数	実利用人数計	うち契約件数	うち未利用件数
4	3	3	0	0	0	0
5	0	0	0	0	0	0
6	1	1	0	2	1	1
7	3	2	1	4	4	0
8	4	2	2	0	0	0
9	8	8	0	7	6	1
10	1	1	0	2	2	0
11	6	5	1	5	4	1
12	2	2	0	3	2	1
1	1	0	1	3	0	3
2	4	2	2	4	3	1
3	0	0	0	4	4	0
合計	33	26	7	34	26	8

(4) 月別利用人数年度比較

通所介護(通常規模型) 前年度比較

月	利用状況								増減			
	平成31年度				令和2年度							
	実施	実人数	延人数	日平均	実施	実人数	延人数	日平均	実施	実人数	延人数	日平均
4	日 22	人 120	人 847	人/日 38.5	日 23	人 93	人 638	人/日 38.5	▲ 1	▲ 27	▲ 209	0.0
5	23	117	869	37.8	21	77	598	37.8	2	▲ 40	▲ 271	0.0
6	20	114	745	37.2	22	89	704	37.2	▲ 2	▲ 25	▲ 41	0.0
7	23	118	879	38.2	23	95	756	38.2	0	▲ 23	▲ 123	0.0
8	22	115	796	36.2	21	95	645	36.2	1	▲ 20	▲ 151	0.0
9	21	111	757	36.0	22	92	670	36.0	▲ 1	▲ 19	▲ 87	0.0
10	23	111	837	36.4	22	95	677	36.4	1	▲ 16	▲ 160	0.0
11	21	110	766	36.5	21	95	670	36.5	0	▲ 15	▲ 96	0.0
12	20	111	763	38.1	21	88	633	38.1	▲ 1	▲ 23	▲ 130	0.0
1	20	112	745	37.2	21	87	555	37.2	▲ 1	▲ 25	▲ 190	0.0
2	20	109	744	37.2	20	86	584	37.2	0	▲ 23	▲ 160	0.0
3	22	94	705	32.0	23	92	689	32.0	▲ 1	▲ 2	▲ 16	0.0
合計	257	1,342	9,453	36.8	260	1,084	7,819	36.8	3	▲ 258	▲ 1634	0.0

(5) 月別利用料請求内訳

通所介護(通常規模型)

月	利用料(利用者負担金)						合計
	利用者負担	自費請求	食材料費	タオル代	紙おむつ代	延長料金	
4	471,793		447,480	25,350	170	0	944,793
5	420,528		419,760	23,600	280	0	864,168
6	523,054		490,380	27,150	280	0	1,040,864
7	562,719		517,440	28,850	450	0	1,109,459
8	481,950		442,200	24,200	280	0	948,630
9	500,196		453,420	24,150	0	0	977,766
10	502,109		458,040	25,650	340	0	986,139
11	496,897		448,800	26,100	30	0	971,827
12	470,563	2,889	427,680	23,250	140	0	924,522
1	431,186		368,280	20,500	280	0	820,246
2	446,199		393,360	21,150	140	0	860,849
3	476,784	19,478	447,480	24,950	280	0	968,972
合計	5,783,978	22,367	5,314,320	294,900	2,670	0	11,418,235
1人1回 当り平均	693	112	657	50	110	0	1,460
H29年度	5,696,731	2,342	5,056,788	282,200	2,200	0	8,837,856
1人1回 当り平均	796		648	50	62	0	1,398

(6) 地域別登録者状況

(令和3年3月31日現在)

地域	人数
清田区	73
(美しが丘)	14
(北野)	13
(清田)	12
(里塚)	6
(真栄)	12
(平岡)	16
豊平区	12
(月寒西)	1
(月寒東)	3
(月寒中央通)	3
(西岡)	3
(福住)	2
北広島市	3
(大曲)	3
厚別区	3
(上野幌)	1
(大谷地)	1
(もみじ台)	1
白石区	1
(栄通)	1
合計	92

(7)年間行事(令和2年度)

月	日	行事・活動名	備考
4月		外出レク禁止	ふまねっと カラオケ
5月		外出レク禁止	ふまねっと カラオケ
6月		外出レク禁止	ふまねっと カラオケ
7月		外出レク禁止	ふまねっと カラオケ
8月		外出レク禁止	ふまねっと カラオケ
9月		外出レク禁止	ふまねっと カラオケ
			敬老会思いでのスライドショー、マスクケースプレゼント
10月		外出レク禁止	ふまねっと カラオケ
11月	16日(月)~ 20日(金)	きのとやケーキ+コーヒー	希望者
		外出レク禁止	ふまねっと カラオケ
12月	21日(月)~ 25日(水)	クリスマス会(クイズ大会)	景品進呈
		しめ飾り作り	希望者
			ふまねっと カラオケ
1月	4日(月)~ 6日(水)	新春運試しビンゴ大会	景品進呈
			ふまねっと カラオケ
2月	1日(月)~ 3日(火)	節分豆まき	おやつ(お汁粉)(ウイステリア提供)
			ふまねっと カラオケ
3月	3日(水)~ 5日(金)	ひな祭り茶話会	甘酒作り(職員) ひなあられ 桜餅(ウイステリア)
			ふまねっと カラオケ

(1)概況

令和2年度はコロナウィルスの影響を受け外出レク関連の行事は全面中止とした。緊急事態宣言明けから少しずつ感染対策を行い可能な範囲でのレクを行う。カラオケに関してもマスク、マスクカバーの着用、換気の徹底、使用後のマイクの消毒等々で感染対策を講じている。

(8) 事故集計 (令和2年度)

ヒヤリハット	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	4	0	4	2	1	2	3	2	1	3	8	4	34

事故内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
転倒					1		1					1	3
転落													0
ずり落ち													0
浴槽内事故													0
無断外出													0
誤嚥													0
誤薬													0
投薬忘れ								1					1
物の返し忘れ													0
持参忘れ													0
送迎忘れ													0
その他					1		1	1			1		4
合計	0	0	0	0	2	0	2	2	0	0	1	1	8

発生場所	フローア	座席	トイレ	廊下	脱衣場	浴室	浴槽	自宅玄関	DS玄関	送迎車内	送迎車外	その他	合計
転倒・転落・ずり落ち	4	1				2					1		8

市への 事故報告	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
					1							1	2

車両事故	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
対物													0
車両													0

8 清田居宅

指定居宅介護支援事業所はる 清田

(1)概況

令和2年度の契約件数及び居宅介護支援費について、6月にケアマネ1人退職に伴い、特定事業所加算ⅡからⅢと変更となり、7～8月は件数及び居宅介護支援費が減少した。9月よりケアマネを増員し、特定事業所加算Ⅱに戻し数字が回復している。その後、契約者の微増傾向が続いている。

居宅介護支援業務については、コロナ禍により利用者宅訪問を長期間控えたため、事業所内での職員の勉強会や事例検討会の機会を増やしている。さらに利用者に関する情報共有や職員同士の業務に係る情報伝達の方法を見直し、ケアマネ間のきめ細かい連携が可能となった。また、利用者家族とのLINEによる情報交換を行ったことで、利用者との対面が出来ない状況でも、ビデオ通話やチャットによる情報交換など密にする事ができている。

利用者のコロナウイルス感染による状況

新型コロナウイルス感染者:1名

令和2年5月、担当利用者が札幌清田整形外科病院に入院中、新型コロナウイルスに感染。

(感染前後、当該事業所のケアマネとの接点はない)その後、治療及びリハビリを得て退院している。

事業所の対応

コロナウイルス感染状況に合わせて、土日祝の分散出勤を行っている。

感染拡大予防として、札幌市介護サービス事業所等新型コロナウイルス感染症対策ガイド及び法人独自による感染対策要項を参照し、職員へ周知徹底、対策を行っている。

令和2年度当事業所では、職員及びその家族からは新型コロナ感染者はいない。

①要介護度別給付管理状況および月末契約者数

月	令和2年度								月末契約者数
	給付管理件数(要支援者は予防支援業務受託件数)								
	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計	
4月	10	16	55	29	4	5	0	119	130
5月	10	17	59	30	3	6	1	126	132
6月	10	17	57	30	3	5	0	122	131
7月	10	18	56	28	3	3	1	119	129
8月	10	19	55	30	5	4	1	124	138
9月	12	19	60	32	6	4	1	134	140
10月	14	18	61	32	6	4	1	136	145
11月	12	18	62	28	6	4	2	132	145
12月	16	21	59	29	6	5	3	139	152
1月	17	22	57	27	7	7	3	140	153
2月	16	20	62	28	5	8	3	142	149
3月	15	20	64	25	5	8	3	140	150
合計	152	225	707	348	59	63	19	1,573	
平均	12.7	18.8	58.9	29.0	4.9	5.3	1.6	131.1	
構成比(%)	10%	14%	45%	22%	4%	4%	1%	100%	

②居宅介護支援費・介護予防支援委託費請求額

月	令和2年度						
	介護予防支援委託費			居宅介護支援費			合計
	件数	請求額(円)	1件あたり単価(円)	件数	請求額(円)	1件あたり単価(円)	件数 金額(円)
4月	26	103,367	3,976	93	1,444,233	15,529	119 1,547,600
5月	27	107,239	3,972	99	1,523,273	15,387	126 1,630,512
6月	27	111,111	4,115	95	1,450,172	15,265	122 1,561,283
7月	28	108,416	3,872	91	1,298,965	14,274	119 1,407,381
8月	29	111,111	3,831	95	1,361,509	14,332	124 1,472,620
9月	31	121,550	3,921	103	1,595,681	15,492	134 1,717,231
10月	32	131,989	4,125	104	1,611,577	15,496	136 1,743,566
11月	30	121,550	4,052	102	1,565,163	15,345	132 1,686,713
12月	37	159,434	4,309	102	1,572,057	15,412	139 1,731,491
1月	39	153,703	3,941	101	1,567,299	15,518	140 1,721,002
2月	36	139,392	3,872	106	1,650,479	15,571	142 1,789,871
3月	35	138,215	3,949	105	1,642,259	15,641	140 1,780,474
合計	377	1,507,077	47,935	1,196	18,282,667	15,272	1,573 19,789,744

③保険者別給付管理件数(介護予防支援受託件数を含む) 令和2年

月	札幌市										札幌市外	合計
	西区	手稲区	中央区	北区	東区	豊平区	白石区	南区	清田区	厚別区		
4月	1		1			33	3	6	70	1	4	119
5月			1			37	3	6	74	1	4	126
6月			2			35	3	6	70	2	4	122
7月			1			37	3	6	68	1	3	119
8月			3			37	3	7	70	1	3	124
9月			2			37	4	6	78	1	6	134
10月		1	2			34	3	8	82	1	5	136
11月		1	2			35	3	7	78	1	5	132
12月		1	2			36	4	7	83	1	5	139
1月	1		2			43	4	6	75	1	8	140
2月	1		2			35	3	9	85	1	6	142
3月			2			34	7	8	81	1	7	140
合計	3		22		0	433	43	82	914	13	60	1,570

④新規契約者の相談経路別件数(令和元年4月1日～令和2年3月31日契約分)

	令和元年度					
	本人・家族	病院	他居宅	包括	その他	合計
4月	2	0	0	7	2	11
5月	3	0	0	6	0	9
6月	1	0	15	7	0	23
7月	1	0	0	0	0	1
8月	0	0	0	0		0
9月	2	0	0	0	0	2
10月	0	1	0	2	1	4
11月	3	3	0	0	0	6
12月	2	2	0	4	1	9
1月	1	0	0	4	0	5
2月	0	0	0	3	0	3
3月	1	0	6	1	6	14
合計	16	6	21	34	10	

※相談経路

「本人・家族」…利用者・家族からの直接の相談受付

「病院」…病院関係者からの相談

「他居宅」…他居宅介護支援事業所からの相談

「包括」…地域包括支援センターからの相談

※()内の数字は、要支援利用者

⑤契約終了者の解約理由別件数(令和2年4月1日～令和3年3月31日契約終了分)

	令和2年度						※解約理由
	長期利用 なし	入所・入院	死亡	他居宅	その他	合計	
4月	0	2	0	0	0	2	「長期利用なし」…長期間サービス利用実績がないため 「入所・入院」…介護保険施設・グループホーム等の施設、 長期入院による解約
5月	0	3	1	0	0	4	
6月	1	0	0	0	0	1	「死亡」…死亡による解約
7月	0	0	0	1	1	2	「他居宅」…他の居宅介護支援事業所・地域包括支援 センターへの変更
8月	0	0	0	1	2	3	
9月	0	0	2	0	0	2	「その他」…その他の理由による解約
10月	0	0	1	0	0	1	
11月	0	0	2	0	1	3	
12月	0	0	2	0	0	2	
1月	0	0	4	0	0	4	
2月	0	0	2	1	0	3	
3月	0	0	2	0	2	4	
合計	0	5	16	3	0		

※()内の数字は、要支援利用者

藤野部門

I 事業報告

2 職員状況

(1)職員の採用・退職概況

年度	年度当初在籍職員数			採用職員数			退職職員数			年度末在籍職員数		
	正職員	臨時職員	計	正職員	臨時職員	計	正職員	臨時職員	計	正職員	臨時職員	計
前年度	38人	49人	81人	2人	21人	22人	6人	14人	16人	34人	56人	87人
本年度	43人	44人	87人	7人	16人	23人	4人	6人	10人	46人	54人	100人
比較	5人	-5人	人	5人	-5人	人	-2人	-8人	-10人	12人	-2人	10人

(2)職員の配置状況(令和3年3月31日現在)

区分	管理者		医師		相談員		介護職員		看護職員		その他職員		合計		
	専任	兼任	専任	兼任	専任	兼任	専任	兼任	専任	兼任	専任	兼任	専任	兼任	
特養	正職員		1人			1人	1人	21人	1人	5人		7人	2人	34人	5人
	臨時職員			1人				36人				8人		45人	人
	計	人	1人	1人	人	1人	1人	57人	1人	5人	人	15人	2人	79人	5人
通所介護	正職員		1人			1人	1人	2人	1人		1人	1人	1人	4人	5人
	臨時職員							9人			1人		1人	9人	2人
	計	人	1人	人	人	1人	1人	11人	1人	人	2人	1人	2人	13人	7人
居宅事業所	正職員		1人									2人	1人	2人	2人
	臨時職員													人	人
	計	人	1人	人	人	人	人	人	人	人	人	2人	1人	2人	2人
	正職員													人	人
	臨時職員													人	人
	計	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
	正職員													人	人
	臨時職員													人	人
	計	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
	正職員													人	人
	臨時職員													人	人
	計	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
	正職員													人	人
	臨時職員													人	人
	計	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
合計	正職員	人	3人	人	人	2人	2人	23人	2人	5人	1人	10人	4人	40人	12人
	臨時職員	人	人	1人	人	人	人	45人	人	人	1人	8人	1人	54人	2人
	計	人	3人	1人	人	2人	2人	68人	2人	5人	2人	18人	5人	94人	14人

(3)職員の有資格状況(令和3年3月31日現在)

資格名	正職	臨職	計	資格名	正職	臨職	計
医師	人	1人	1人	管理栄養士	2人	人	2人
保健師	人	人	人	栄養士	人	人	人
助産師	人	人	人	理学療法士	人	人	人
看護師	2人	人	2人	作業療法士	1人	人	1人
准看護師	3人	人	3人	言語聴覚士	人	人	人
介護福祉士	22人	11人	33人	介護支援専門員	2人	人	2人
社会福祉士	1人	人	1人	計	33人	12人	45人

(3)職員の給与支給状況(令和3年3月31日現在)

区分	正職数	臨職数	職員俸給	職員諸手当	退職共済掛金	法定福利費	非常勤職員給与	合計
特養ホーム	36	45	95,912,396円	44,460,018円	7,005,088円	35,194,165円	68,174,281円	250,745,948円
デイサービス	6	10	10,565,300円	4,371,496円	1,586,064円	6,303,255円	19,448,226円	42,274,341円
居宅支援事業所	3	0	7,166,400円	2,110,365円	264,348円	1,901,357円	円	11,442,470円
								円
								円
								円
計	45人	55人	113,644,096円	50,941,879円	8,855,500円	43,398,777円	87,622,507円	304,462,759円
職員一人当たり平均			2,525,424円	1,132,042円	196,789円	964,417円	1,593,136円	

3 職員会議

チームアプローチによる総合的ケアの推進と、部署及び職種間の緊密で円滑な連携を実現するため、必要な以下の会議を適宜開催し、職員相互の理解と情報の共有化を図った。

(1) 全施設

- 1) 朝礼（施設長、介護職、看護職、栄養士、事務職、DS職員、居宅）
平日毎朝 8:30～ 10分間 240回実施
- 2) 運営会議（統括施設長、施設長、次長、課長、各主任・主任補佐）
第3火曜日 17:30～ 1時間 11回実施
- 3) 衛生委員会（統括施設長、施設長、次長、課長、各主任・主任補佐）
第3火曜日 運営会議終了後 11回実施
- 4) 給食会議（施設長、栄養士、介護職、DS職員、相談員）
毎月第1火曜日 13:30～ 1時間 10回実施

(2) 特別養護老人ホームらいらっく

- 1) ホーム会議（統括施設長、施設長、事務課長、介護主任・補佐、看護主任
相談係長・補佐、ユニットリーダー、ケアマネジャー）
第4火曜日 16:30～ 12回実施
- 2) ユニットリーダー会議（統括施設長、施設長、介護主任・補佐、ユニットリーダー）
第4火曜日 17:30～ 12回実施
- 3) 入居判定会議（施設長、相談員係長・補佐、介護主任・補佐、看護主任、ケアマネジャー、
栄養士）第2月曜日、随時開催 14:00～ 14回実施
- 4) ユニット会議（ユニットリーダー、介護職員、看護職員、生活相談員、ケアマネジャー）
適宜 1時間 23回実施
- 5) ケアカンファレンス（ケアマネジャー、看護職員、介護職員、生活相談員、機能訓練員
栄養士） 毎週月・金曜日 随時開催 13:30～ 216回
- 6) 事故防止委員会（統括施設長、施設長、介護職員、看護職員、生活相談員、機能訓練員、栄
養士、ケアマネジャー、DS職員）
毎月第3木曜日 16:30～ 1時間 12回実施
- 7) 身体拘束廃止委員会（統括施設長、施設長、介護職員、看護職員、生活相談員、機能訓練
員、栄養士、ケアマネジャー、DS職員）
毎月第2木曜日 16:30～ 1時間 12回実施
- 8) 虐待防止委員会（施設長、介護職員、看護職員、生活相談員、機能訓練員、栄養士、
施設ケアマネジャー、DS職員）
毎月第2木曜日 14:30～ 1時間 12回実施
- 9) 感染防止委員会（施設長、看護職員、介護職員、生活相談員、栄養士）
毎月第2月曜日 16:30～ 1時間 14回実施
- 10) 褥瘡委員会（施設長、看護職員、介護職員、機能訓練員、栄養士、ケアマネジャー）

- 毎月第4木曜日 16:30～ 1時間 10回実施
- 11) **研修委員会**(介護職員、看護職員、生活相談員、DS職員)
毎月第2火曜日 16:30～ 1時間 7回実施

(3) **デイサービスセンターらいらっく**

- 1) **朝・タミーティング**(次長、係長、主任補佐、看護職員、介護職員、他関係職員)
毎日 8:30～ 5分間 17:00～ 30分間 622回実施
- 2) **DS会議**(次長、係長、主任補佐、看護職員、介護職員、他関係職員)
毎週木曜日 17:30～ 1時間 36回実施

(4) **居宅介護支援事業所**

- 1) **朝ミーティング**(管理者、ケアマネージャー)
毎日 8:40～8:50 その他随時 212回実施
- 2) **居宅定例会議**(管理者、ケアマネージャー)
毎週水曜日 9:30～ 1時間 42回実施

4 職員研修

(1)施設外研修

開催年月日	研修内容	参加職種	参加人数
【特別養護老人ホームらいらっく】			
6/22	新型コロナウイルス感染症研修会	NS	1
【デイサービスセンターらいらっく】			
【居宅介護支援事業所らいらっく】			
7/15	新任ケアマネジャー研修会(オンライン)	ケアマネジャー	1
9/25	主任介護支援専門員フォローアップ研修会(オンライン)	ケアマネジャー	1
11/4	北海道高齢者虐待防止推進研修会	ケアマネジャー	1
10/23	介護予防ケアマネジメント従事者研修(オンライン)	主任ケアマネジャー	1
10/27	介護予防ケアマネジメント従事者研修(オンライン)	ケアマネジャー	1
12/8	札幌市介護支援専門員連絡協議会南区支部 定例会(オンライン)	主任ケアマネジャー	1
1/20	札幌市介護支援専門員連絡協議会豊平区支部 定例会(オンライン)	主任ケアマネジャー	1
3/2	介護保険法改定研修会(オンライン)	主任ケアマネジャー	1
3/20	居宅介護支援事業所管理者研修(オンライン)	主任ケアマネジャー	1
3/30	札幌市介護支援専門員連絡協議会西区支部 定例会(オンライン)	主任ケアマネジャー	1
3/30	ストレスケア カウンセラーに学ぶ 支援に必要なこと(オンライン)	主任ケアマネジャー	1

苦情受付状況

ホーム(0件)

ショートステイ(2件)

受付年月日	申立人	苦情内容	対応状況等
R2.7.6	本人	長女様から連絡。先日の面会時、本人から家族へ「ユニット職員の声かけや態度が高圧的あり、ストレスが溜まっている。」「また自身の介護方法にバラツキがある」との相談があった。本人及び職員に事実確認のうえ改善してほしい。	家族様了承のうえ本人に確認。担当介護職員の態度や言動が上から目線であり、また介護訪方法も職員によってバラツキがあるため改善してほしいとの訴えあり。すぐに介護課主任へ報告し該当するユニット職員へ交え緊急カンファレンス実施。該当するユニット職員から状況を確認したところ、ケアの方法について共有ができていなかったこと、また本人に対し不適切な態度や言動があった事実を確認。本人及び長女様へ謝罪し、今回の苦情について施設全体で真摯に受けとめ、すぐに改善させて頂くことを説明。本人及び家族様から了承頂いた。
R2.8.12	長女	SS送迎時、長女様から「職員の洗濯物の畳み方が乱雑であり、また荷物の整理方法も雑であるため改善してほしい。」との相談がある。	長女様指摘後、該当ユニットへ状況確認を行う。返却する洗濯物や日用品等の扱い方に対し配慮が欠けていたことを確認。家族様へ謝罪し、家族様と今後、SSステイ利用時に返却する洗濯物や日用品の取り扱い方法(洗濯物の有無、日用品の返却方法等)について具体的に確認し合意する。

デイサービスセンター(0件)

居宅介護支援事業所(0件)

II 事業別事業報告

1 特別養護老人ホームらいらつく

特別養護老人ホーム(介護老人福祉施設)らいらっく

(1)概況

今年度は入居者の平均年齢が90.07歳(前年度は89.5歳)、平均介護度は3.94(前年度は3.78)となった。

入院者数は25名、入院延べ日数は539日となり、前年度(入院者数36名、延べ入院日数740日)と比べ減少。月平均稼働率は97.9%となり、目標稼働率98%にほぼ届く結果となった。また新型コロナ及びインフルエンザウイルス等の感染症の罹患者はおらず、日ごろから施設内で感染予防徹底や入居様の細やかな状態観察を継続。入居待機者は39人となり昨年度(36人)と比べほぼ横ばい。新規申し込み数は新型コロナウイルス感染拡大の影響により、家族様が施設申し込みを躊躇した背景もあり、昨年度の約70%に留まる。また昨年同様申し込み者の半数以上が90歳代であり、待機期間中に急変し入院・逝去される方の増加があげられる。介護職員は昨年同様に人員不足が解消できずにいるが、勤務時間の調整や有休消化の推進、介護アシスタントによる間接業務の効率化、多職種協力し支えあいながら業務遂行に努めた。

(2)特養ホーム月別・介護度別入所利用状況

月	日数	利用状況															実利用人数計	延利用人数計	1人平均月利用日数	1日平均利用人数	平均介護度
		要支援		要介護1		要介護2		要介護3		要介護4		要介護5									
		実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数								
4	30	0	0	0	0	0	0	26	723	35	1,022	20	579	81	2,324	28.7	77.5				
5	31	0	0	0	0	0	0	28	786	35	1,057	19	579	82	2,422	29.5	78.1				
6	30	0	0	0	0	0	0	25	743	34	1,039	21	600	80	2,382	29.8	79.4				
7	31	0	0	0	0	0	0	25	760	34	1,073	21	592	80	2,425	30.3	78.2				
8	31	0	0	0	0	0	0	26	793	33	976	22	651	81	2,420	29.9	78.1				
9	30	0	0	0	0	0	0	24	720	35	985	22	632	81	2,337	28.9	77.9				
10	31	0	0	0	0	0	0	25	749	36	1,047	22	609	83	2,405	29.0	77.6				
11	30	0	0	0	0	0	0	27	806	33	964	21	589	81	2,359	29.1	78.6				
12	31	0	0	0	0	0	0	26	806	34	1,025	20	620	80	2,451	30.6	79.1				
1	31	0	0	0	0	0	0	25	775	34	1,000	22	658	81	2,433	30.0	78.5				
2	28	0	0	0	0	0	0	25	700	35	892	22	616	82	2,208	26.9	78.9				
3	31	0	0	0	0	0	0	25	758	33	991	22	669	80	2,418	30.2	78.0				
合計	365	0	0	0	0	0	0	307	9,119	411	12,071	254	7,394	972	28,584	29.4	78.3	3.94			
構成比		%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%		
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	31.6	31.9	42.3	42.2	26.1	25.9	100.0	100.0						
H31年度	366	0	0	0	0	0	0	326	9,671	458	13,084	194	5,717	978	28,472	29.1	77.8	3.86			

*注 平均介護度は、実人数ベースで計算した。

(3)月別利用料請求内訳

月	利用料(利用者負担金)					合計
	利用者負担額	食事負担額	居住費	その他	減免額	
4	2,820,310	1,869,626	3,526,460	400	△ 105,134	8,111,662
5	2,872,669	2,001,204	3,636,830	0	△ 103,899	8,406,804
6	2,761,402	1,883,132	3,428,840	0	△ 100,541	7,972,833
7	2,813,406	1,914,624	3,523,810	0	△ 95,947	8,155,893
8	2,848,001	1,931,290	3,575,840	0	△ 100,948	8,254,183
9	2,688,138	1,839,538	3,392,570	0	△ 100,541	7,819,705
10	2,766,712	1,899,158	3,514,330	880	△ 103,893	8,077,187
11	2,697,328	1,867,780	3,438,630	24,060	△ 100,547	7,927,251
12	2,805,620	1,938,920	3,549,820	4,200	△ 120,404	8,178,156
1	2,790,401	1,928,390	3,532,750	960	△ 121,539	8,130,962
2	2,538,936	1,741,234	3,187,210	480	△ 109,785	7,358,075
3	2,779,130	1,878,994	3,524,930	480	△ 121,542	8,061,992
合計	33,182,053	22,693,890	41,832,020	31,460	△ 1,284,720	96,454,703
一人一日平均負担額	¥1,161	¥794	¥1,463	¥1.10	-	¥3,374
H31年度	31,703,067	21,732,930	40,925,570	36,090	1,427,359	87,351,503
H31年度平均負担額	¥1,113	¥763	¥1,437	¥1.27	-	¥3,068

*利用者負担額には高額介護サービス費を含む

(4)介護度別入所者状況前年度比較

年度	区分	要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計	平均介護度
令和3年3月31日 現在	男	0	0	0	4	9	2	15	3.65
	女	0	0	0	22	29	14	65	4.23
	計	0	0	0	26	38	16	80	3.94
令和2年3月31日 現在	男	0	0	0	4	8	3	15	3.93
	女	0	0	0	24	31	10	65	3.78
	計	0	0	0	28	39	13	80	3.81

(5)年齢別入所者状況

年度	区分	64歳未満	65～69歳	70～79歳	80～100歳	100歳以上	平均年齢	合計
令和3年3月31日 現在	男	0	1	2	12	0	87.8	15
	女	0	0	1	62	2	91.2	65
	計	0	1	3	73	2	89.5	80
令和2年3月31日 現在	男	0	1	1	13	0	88.0	15
	女	0	0	5	58	2	90.0	65
	計	0	1	6	71	2	89.7	80

(6)入所期間別人数

年度	区分	6ヶ月未満	6ヶ月以上1年未満	1年以上5年未満	5年以上	合計
令和3年3月31日 現在	男	4	1	5	5	15
	女	2	8	36	19	65
	計	6	9	41	37	80
令和2年3月31日 現在	男	2	3	3	7	15
	女	5	10	26	24	65
	計	7	13	29	31	80

(7)各月末男女別在所者数

年度	区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均	構成比%
令和3年3月31日 現在	男	15	16	16	16	16	16	16	15	15	16	16	16	189	15.8	19.7
	女	65	64	64	64	64	64	64	65	65	64	64	64	771	64.3	80.3
	計	80	80	80	80	80	80	80	80	80	80	80	80	960	80.0	100.0
令和2年3月31日 現在	男	18	18	17	17	17	16	15	14	14	15	15	15	191	15.9	19.9
	女	62	62	63	63	63	64	65	66	66	65	65	65	769	64.1	80.1
	計	80	80	80	80	80	80	80	80	80	80	80	80	960	80.0	100.0

(8)月別入退所状況

月	平成31年度									令和2年度								
	入所				退所					入所				退所				
	家庭	老健	病院	合計	家庭	老健	病院	死亡	合計	家庭	老健	病院	合計	家庭	老健	病院	死亡	合計
4月	1	0	1	2	0	0	0	2	2	1	0	0	1	0	0	0	1	1
5月	3	0	0	3	0	0	2	1	3	2	0	0	2	0	0	1	1	2
6月	1	0	0	1	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7月	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8月	1	0	0	1	0	0	0	1	1	1	0	0	1	0	0	1	0	1
9月	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	1	0	0	1	0	1
10月	5	0	0	5	0	1	3	1	5	2	0	1	3	0	0	1	2	3
11月	3	0	0	3	0	0	0	2	2	1	0	0	1	0	0	1	0	1
12月	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	1	1	0	2
1月	2	0	0	2	0	0	1	1	2	2	0	0	2	0	0	1	0	1
2月	1	0	0	1	0	0	1	0	1	2	0	0	2	0	0	1	1	2
3月	2	0	0	2	0	0	0	1	2	1	0	0	1	0	0	0	1	1
計	20	0	1	21	0	1	8	12	21	14	0	1	15	0	1	8	6	15

(9)R2年度アクティビティ実施状況

項目		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	月平均 実施数	1回当り 人 数
お誕生会	回数	1	1	3		1	1		1		1	1	2	12	1.回	10.0
	人数	10	10	30		10	10		10		10	10	20	120	10.人	
茶話会	回数		1	1	1			1		1				5	0.4回	14.0
	人数		10	20	20			10		10				70	5.8人	
収穫祭	回数							1						1	0.1回	40.0
	人数							40						40	3.3人	
	回数													0	0.回	#DIV/0!
	人数													0	0.人	
	回数													0	0.回	#DIV/0!
	人数													0	0.人	
	回数													0	0.回	#DIV/0!
	人数													0	0.人	
	回数													0	0.回	#DIV/0!
	人数													0	0.人	
	回数													0	0.回	#DIV/0!
	人数													0	0.人	
	回数													0	0.回	#DIV/0!
	人数													0	0.人	
合計	回数	1	2	4	1	1	1	2	1	1	1	1	2	18	1.5	
	人数	10	20	50	20	10	10	50	10	10	10	10	20	230	19.2	

(10)月行事

	行 事	行事参加
4月		
5月	パンケーキ茶話会	80名
6月	日向ぼっこ	80名
7月	七夕	80名
8月	納涼スイカ割	80名
9月	敬老会	80名
10月	紅葉	80名
11月		名
12月	クリスマス会	80名
1月	新春ゲーム大会	80名
2月	節分 豆まき	80名
3月	ひな祭り	80名

(13)入所希望待機者状況

区分	総数	待機状況								
		市内	市外	他特養	老健施設	GH	病院	在宅	その他	計
平成31年度末	36	34	2	0	5	1	15	10	5	36
令和2年度末	39	39	0	0	5	1	10	23	0	39
前年度比	3	5	-2	0	0	0	-5	13	-5	3

(14)月別診療患者数

診療月	令和2年度	
	受診回数	入院患者数
4月	4	4
5月	1	3
6月	7	4
7月	4	7
8月	2	5
9月	2	4
10月	5	3
11月	1	2
12月	4	2
1月	6	2
2月	5	2
3月	11	4
合計	52	42
月平均	4.3	3.5

定期受診は含まない

(15)月別待機(オンコール)体制対応

特別養護老人ホームでは、夜間休日の看護師を、待機体制(ON-CALL)で配置し、入所者の健康管理や医療への対応を行なっている。平成18年度からは「重度化対応加算」の算定要件にも含まれている。

	電話対応	来所対応	受診	入院	緊急搬送	
4月	6	2	0	0	0	8
5月	3	0	0	0	0	3
6月	4	1	0	0	0	5
7月	2	1	0	0	0	3
8月	1	1	0	0	0	2
9月	3	2	0	1	2	8
10月	3	0	0	1	1	5
11月	3	0	0	0	0	3
12月	4	0	0	1	1	6
1月	4	0	0	0	0	4
2月	6	0	0	0	0	6
3月	3	1	0	0	1	5
合計	42	8	0	3	5	58

(16)看取り

令和2年度は、3名看取りを行った。

(17)インフルエンザ予防接種及び感染症発生状況

インフルエンザの予防接種は、86名実施した。令和2年度のインフルエンザ発症者は、0名であった。

(18)入居者の健康診断実施状況

10月に78名が日本健康倶楽部の協力を得て実施した。

(19)入居者の医療依存度の状況

・胃ろうによる経管栄養は3月末で2名。

(20)入居者ADL状況

項目		平成31年度末		令和2年度末		比較 ②-①	
		人数	割合①	人数	割合②		
移動	自立歩行	5人	6.3%	4人	5.0%	-1.3%	
	自立歩行(杖・歩行器使用)	11人	13.8%	15人	18.8%	5.0%	
	手引き	5人	6.3%	8人	10.0%	3.8%	
	車いす使用(自力駆動)	17人	21.3%	21人	26.3%	5.0%	
	車いす使用(移動介助)	41人	51.3%	48人	60.0%	8.8%	
食事	自立	49人	61.3%	69人	86.3%	25.0%	
	一部介助	9人	11.3%	4人	5.0%	-6.3%	
	全介助	21人	26.3%	24人	30.0%	3.8%	
更衣	自立	9人	11.3%	13人	16.3%	5.0%	
	一部介助	31人	38.8%	34人	42.5%	3.8%	
	全介助	39人	48.8%	50人	62.5%	13.8%	
入浴	自立	0人	0.0%	0人	0.0%	0.0%	
	一部介助	34人	42.5%	40人	50.0%	7.5%	
	全介助(一般浴槽)	39人	48.8%	52人	65.0%	16.3%	
	全介助(リフト浴)	0人	0.0%	0人	0.0%	0.0%	
	全介助(特殊浴槽)	6人	7.5%	5人	6.3%	-1.3%	
排泄	自立	8人	10.0%	9人	11.3%	1.3%	
	一部介助	34人	42.5%	63人	78.8%	36.3%	
	全介助	39人	48.8%	39人	48.8%	0.0%	
	上記の 詳細内 訳	ポータブルトイレ使用	8人	10.0%	0人	0.0%	-10.0%
		夜間ポータブルトイレ使用	8人	10.0%	9人	11.3%	1.3%
		パルーンカテーテル	5人	6.3%	8人	10.0%	3.8%
		夜間尿器使用	0人	0.0%	0人	0.0%	0.0%
		おむつ使用	28人	35.0%	45人	56.3%	21.3%
夜間のみおむつ使用	19人	23.8%	10人	12.5%	-11.3%		
整容	自立	12人	15.0%	13人	16.3%	1.3%	
	一部介助	37人	46.3%	49人	61.3%	15.0%	
	全介助	30人	37.5%	36人	45.0%	7.5%	
意思疎通	可能	45人	56.3%	38人	47.5%	-8.8%	
	単純であれば可能	21人	26.3%	44人	55.0%	28.8%	
	不可	13人	16.3%	18人	22.5%	6.3%	

(21)事故分析

アクシデント項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
転倒	1	1	5	4	1	1	4	6	2		2	3	30
転落	2	2		1		2		0	1	4	4	1	17
ずり落ち											4	2	6
その他不明													
小計	3	3	5	5	1	3	4	6	3	4	10	6	53
打撲													0
変色	5	7	4	8	11	8	8	7	6	6	3	3	76
誤嚥												1	1
異食													0
器物破損							1	1					2
外傷	1	2	1	3	3		1	1	2	1	2	2	19
誤薬				1								1	2
服薬もれ		1					1		5	1	1	2	11
Rt 間のトラブル											1		1
その他					1	1							2
合計	9	13	10	17	16	12	15	15	16	12	17	15	167

(22) 年度末在籍入所者家族状況別面会状況

区分		面会状況					計
		ほぼ毎日	週1回以上 5回未満	月1回以上 4回未満	年6回以上 12回未満	該当者なし	
男	配偶者の面会	0	0	2	1	0	3
	子・子の配偶者の面会	0	0	5	6	0	11
	親族の面会	0	0	0	2	0	2
	その他の方の面会	0	0	0	0	0	0
	該当者なし	0	0	0	0	0	0
計		0	0	7	9	0	16
女	配偶者の面会	1	1	0	0	0	2
	子・子の配偶者の面会	0	4	22	30	0	56
	親族の面会	0	0	1	2	0	3
	その他の方の面会	0	0	0	5	0	5
	該当者なし	0	0	0	0	0	0
計		1	5	23	37	0	66
合計	配偶者の面会	1	1	2	1	0	5
	子・子の配偶者の面会	0	4	27	36	0	67
	親族の面会	0	0	1	4	0	5
	その他の方の面会	0	0	1	5	0	6
	該当者なし	0	0	0	0	0	0
計		1	5	31	46	0	83

(23) 転倒・転落・ずり落ちの分析(項目・区分別)

項目	区分	転倒	転落	ずり落ち	
要介護度	要介護1				
	要介護2				
	要介護3	22	6	4	
	要介護4	8	8	2	
	要介護5		3		
	計	30	17	6	
日常生活自立度(認知症)	自立				
	I	2	3		
	IIa		1		
	IIb	7	1		
	IIIa	9	7	5	
	IIIb	9	4	1	
	IV	3	1		
	M				
	計	30	17	6	
日常生活自立度(障害)	自立				
	J1				
	J2				
	A1	7	4	4	
	A2	9	3		
	B1	3	4	2	
	B2	10	5		
	C1				
	C2	1	1		
	計	30	17	6	
ユニット	ユニット	平均介護度	転倒	転落	ずり落ち
	あかね	3.8	3	2	
	きいちご	3.9	4	2	1
	あんず	3.6	8	3	2
	ゆず	3.8	5	3	
	かえで	3.9			
	ききょう	4	3	3	
	ぎんなん	4	1		
	なでしこ	4			
	ひいらぎ	3.9	3	3	
	もくれん	3.9	3	1	3
計	3.88	30	17	6	
場所	居室		9	11	3
	リビング		11	4	2
	キッチン				
	廊下				
	トイレ		9	2	1
	浴室				
	ユニット外				
	その他		1		
計		30	17	6	
時間帯	0~3時		3		
	3~6時		1	2	1
	6~9時		3	2	2
	9~12時		7	1	1
	12~15時		8	6	
	15~18時		3	4	1
	18~21時		3	2	
	21~0時		2		1
	計		30	17	6

2 ショートステイ事業

短期入所生活介護らいらっく

(1) 概況

今年度の利用者数は349名、延べ利用日数は延6,950日となり、前年度(6,995日)より45日分の利用日が減少となった。そのため稼働率は95.2%となり前年度(95.6%)を下回ることとなった。稼働率の推移については上半期までは95%前後と安定していたが、コロナウイルス感染症等流行によりキャンセルが増えてきた際に低稼働の影響が大きく年間稼働率にも影響していた。年末年始にかけては軽度の風邪症状でもコロナウイルス感染症を疑い、利用中止して頂いたり、積極的な案内は行わないようにしていたことも稼働率低下に繋がり前年度を下回る要因となった。緊急的なコロナウイルス感染症に伴う加算で安定した収入は得ていたが、今年度は加算算定がなくなるため、昨年度より安定的な運営を目指し、これまでの短期的な定期利用希望者と併せて、一定程度の中長期利用希望者の受入れを継続した稼働率維持を目指していく。

(2) 月別・介護度別利用状況

月	利用状況														実利用 人数計	延べ利 用日数 計	1人平 均利用 日数	1日平 均利用 人数	平均 介護度	
	要支援1		要支援2		要介護1		要介護2		要介護3		要介護4		要介護5							
	実人数	延日数	実人数	延日数	実人数	延日数														
4月	0	0	1	3	2	12	4	21	12	293	7	157	3	87	29	573	19.8	19.1		
5月	0	0	1	3	1	6	7	37	13	289	6	160	4	97	32	592	18.5	19.1		
6月	0	0	1	3	0	0	6	40	12	283	5	129	4	115	28	570	20.4	19.0		
7月	0	0	1	3	2	17	5	38	12	293	5	130	4	100	29	581	20.0	18.7		
8月	0	0	1	3	4	28	3	27	12	276	6	153	4	118	30	605	20.2	19.5		
9月	0	0	1	3	3	28	4	32	11	215	8	208	4	116	31	602	19.4	19.4		
10月	0	0	1	3	1	14	3	24	10	203	9	217	4	121	28	582	20.8	18.8		
11月	0	0	2	5	1	15	5	30	8	143	11	271	4	116	31	580	18.7	19.3		
12月	0	0	1	3	0	0	3	23	6	127	12	278	4	120	26	551	21.2	17.8		
1月	0	0	1	4	3	26	2	16	7	129	12	312	5	97	30	584	19.5	18.8		
2月	0	0	1	3	1	14	2	26	8	153	11	262	3	78	26	536	20.6	19.1		
3月	0	0	1	3	3	31	3	13	9	209	9	251	3	87	28	594	21.2	19.2		
合計	0	0	13	39	21	191	47	327	120	2,613	101	2,528	46	1,252	348	6,950	20.0	19.0	3.61	
構成比	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
比率	0	0	4	1	6	3	14	5	34	38	29	36	13	18	100	100				
H31年度	4	10	7	24	22	138	72	497	117	2,252	129	2,888	49	1,186	400	6,995	17.5	19.2	3.63	

*注 平均介護度は、「要支援」を0.5の介護度として計算して求めた。

(3) 年度比較月別利用状況

月	利用状況								増減(前年度比)	
	令和2年度		平成31年度		平成30年度		増減(前年度比)		実人数	延べ日数
	実人数	延べ日数	実人数	延べ日数	実人数	延べ日数	実人数	延べ日数		
4月	29	573	35	574	32	557	-6	-1		
5月	32	592	36	601	31	588	-4	-9		
6月	28	570	33	579	30	551	-5	-9		
7月	29	581	31	595	30	589	-2	-14		
8月	30	605	34	627	35	615	-4	-22		
9月	31	602	34	566	33	616	-3	36		
10月	28	582	38	563	31	623	-10	19		
11月	31	580	34	579	36	576	-3	1		
12月	26	551	33	587	36	599	-7	-36		
1月	30	584	35	600	31	590	-5	-16		
2月	26	536	28	556	29	526	-2	-20		
3月	28	594	29	568	34	617	-1	26		
合計	348	6,950	400	6,995	388	7,047	-52	-45		
1人平均 日数	19.0		19.2		19.3		-0.12			

(4) 利用者平均介護度

年度	利用人数														平均介護度
	要支援1		要支援2		要介護1		要介護2		要介護3		要介護4		要介護5		
	実人数	延日数	実人数	延日数	実人数	延日数	実人数	延日数	実人数	延日数	実人数	延日数	実人数	延日数	
平成31年度	4	10	7	24	22	138	72	497	117	2,252	129	2,888	49	1,186	3.63
令和2年度	0	0	13	39	21	191	47	327	120	2,613	101	2,528	46	1,252	3.61
比較	-4	-10	6	15	-1	53	-25	-170	3	361	-28	-360	-3	66	-0.02

*注 平均介護度は、「要支援」を0.5の介護度として計算して求めた。

(5)事故分析

アクシデント項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
転倒			1	2	5	1		3	1	1	1	1	16
転落	1			1	1		1	1		1	1		7
ずり落ち													0
その他不明													
小計	1	0	1	3	6	1	1	4	1	2	2	1	23
打撲		1						1		1			3
変色			2	3	1	1	2	1	2	4		2	18
誤嚥													0
異食						2							2
器物破損													0
外傷		2					1	2					5
誤薬	1											1	2
服薬もれ			1		1	1	2						5
Rt間のトラブル							1						1
持ち物関連		2		1							1	1	5
その他					1							2	3
合計	2	5	4	7	9	5	7	8	3	7	3	7	67
ヒヤリハット	18	15	13	14	10	18	17	15	17	24	12	13	186

(6)転倒・転落・ずり落ちの分析

項目	区分	転倒	転落	ずり落ち
要介護度	要支援1			
	要支援2			
	要介護1			
	要介護2	3		
	要介護3	4	2	
	要介護4	9	5	
	要介護5			
	小計	16	7	0
場所	居室	9	4	
	リビング	5	3	
	トイレ	2		
	キッチン			
	浴室			
	ユニット外			
	その他			
	小計	16	7	0

3 デイサービス併設型

デイサービスセンター らいらっく

(1)概況

令和2年度の平均稼働率は、88.2%であった。新型コロナウイルス感染予防による欠席者が多く目標の92%を上回った月は、8月(92.4%)9月(93.3%)10月(93.1%)の3回のみであった。3月20日(土)は、事務職員の感染者が判明したため、営業中止の措置を取った。以上のような、コロナ禍の一年であったが、新規受け入れ、振替、追加利用などを相談員中心に各ケアマネージャーと調整し、最も低い稼働率でも5月の81.5%にとどめることができた。外出行事や外部ボランティアの受け入れが出来ない状況ではあったが、おやつ系行事やゲーム系レクの充実を意識して行ったことも要因と思えた。

令和2年度の利用者平均介護度は1.62であり前年度1.65とほぼ変わらない状態ではあったが、要支援者の割合が全体の23%から20.1%の減少しており、要介護者の増加が見られている。

職員は令和3年1月末に産休に入ったものの、2月に同じく正職員が入職し、1年を通して増減が無かったため、大きな混乱なく業務が遂行できた。

(2)月・介護度別利用状況

通所介護(通常規模型)

月	実施 日数	要支援1		要支援2		要介護1		要介護2		要介護3		要介護4		要介護5		実利用 人数計	延利用 人数計	1人平均 月利用 日数	1日平均 利用 人数	平均 介護度
		実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数					
4	26	13	53	22	161	42	399	27	255	5	58	3	26	1	3	113	955	8.5	36.7	
5	26	10	36	22	154	36	344	26	229	5	54	3	26	1	5	103	848	8.2	32.6	
6	26	10	37	23	167	40	397	26	238	6	45	2	17	1	3	108	904	8.4	34.8	
7	27	12	50	24	171	40	414	28	276	5	54	2	19	1	4	112	988	8.8	36.6	
8	26	12	39	22	147	46	434	28	271	5	50	2	17	1	3	116	961	8.3	37.0	
9	26	11	43	23	156	43	418	31	278	6	55	2	18	1	2	117	970	8.3	37.3	
10	27	10	39	21	166	42	415	32	310	5	55	2	17	1	4	113	1,006	8.9	37.3	
11	25	9	29	19	130	42	352	32	301	4	39	3	15	1	4	110	870	7.9	34.8	
12	25	9	29	19	137	34	329	30	287	5	61	3	18	1	2	101	863	8.5	34.5	
1	24	9	32	16	123	37	327	29	276	6	52	3	24	1	2	101	836	8.3	34.8	
2	24	10	37	15	106	38	339	30	264	6	48	3	22	1	2	103	818	7.9	34.1	
3	27	12	44	15	107	38	362	31	294	6	49	4	26	1	1	107	883	8.3	32.7	
合計	309	127	468	241	1,725	478	4,530	350	3,279	64	620	32	245	12	35	1,304	10,902	8.4	35.3	1.42
構成比		%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	
H31年度	309	193	747	264	1,936	530	4,993	291	2,499	120	1,171	24	182	21	108	1,443	11,636	8.1	37.7	1.39
構成比		%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	

※平均要介護度は、要支援1=0.375、要支援2=1、要介護1=1、要介護2=2…として計算。

(3)おためし利用の利用状況

月	平成31年度			令和2年度		
	実利用 人数計	うち契 約件数	うち 未利用 件数	実利用 人数計	延利用 日数計	うち 未利用 件数
4	3	3	0	0	0	0
5	2	2	0	0	0	0
6	4	3	1	2	2	0
7	2	2	0	3	2	1
8	4	4	0	4	3	1
9	2	0	2	2	2	0
10	2	1	1	3	1	2
11	3	3	0	2	1	1
12	4	4	0	2	2	0
1	3	3	0	3	2	1
2	1	0	1	5	5	0
3	0	0	0	4	3	1
合計	30	25	5	30	23	7

(4) 月別利用人数年度比較
通所介護(通常規模型) 前年度比較

月	利用状況								増減			
	平成31年度				令和2年度							
	実施	実人数	延人数	日平均	実施	実人数	延人数	日平均	実施	実人数	延人数	日平均
4	日 26	人 117	人 962	人/日 37.0	日 26	人 113	人 955	人/日 36.7	日 0	人 ▲4	人 ▲7	人/日 ▲0.3
5	27	122	1020	37.8	26	103	848	32.6	▲1	▲19	▲172	▲5.2
6	25	122	954	38.2	26	108	904	34.8	1	▲14	▲50	▲3.4
7	27	123	975	36.1	27	112	988	36.6	0	▲11	13	0.5
8	27	122	1035	38.3	26	116	961	37.0	▲1	▲6	▲74	▲1.4
9	25	123	973	38.9	26	117	970	37.3	1	▲6	▲3	▲1.6
10	27	121	1024	37.9	27	113	1006	37.3	0	▲8	▲18	▲0.7
11	26	121	967	37.2	25	110	870	34.8	▲1	▲11	▲97	▲2.4
12	24	114	891	37.1	25	101	863	34.5	1	▲13	▲28	▲2.6
1	24	121	921	38.4	24	101	836	34.8	0	▲20	▲85	▲3.5
2	25	121	971	38.8	24	103	818	34.1	▲1	▲18	▲153	▲4.8
3	26	116	943	36.3	27	107	883	32.7	1	▲9	▲60	▲3.6
合計	309	1,443	11,636	37.7	309	1,304	10,902	35.3	0	▲139	▲734	▲2.4

(5) 月別利用料請求内訳
通所介護(通常規模型)

月	利用料(利用者負担金)					合計
	利用者負担	自費請求	食材料費	紙おむつ代	延長料金	
4	658,111	0	475,000	1,120	0	1,134,231
5	610,446	0	423,500	280	0	1,034,226
6	657,339	0	451,500	700	0	1,109,539
7	739,517	0	494,000	450	0	1,233,967
8	727,984	0	484,500	1,150	0	1,213,634
9	727,988	0	482,500	700	0	1,211,188
10	776,662	0	505,000	140	0	1,281,802
11	653,339	0	431,000	280	0	1,084,619
12	661,677	0	437,500	420	0	1,099,597
1	641,717	0	414,000	140	0	1,055,857
2	635,503	0	407,000	1,680	0	1,044,183
3	713,419	0	443,000	560	0	1,156,979
合計	8,203,702	0	5,448,500	7,620	0	13,659,822
H31年度 1人1回 当月平均	752	0	500	1	0	1,253
H31年度 1人1回 当月平均	8,177,502	1,316	5,549,500	7,700	0	13,736,018
H31年度 1人1回 当月平均	703	0	477	1	0	1,180

(7)年間行事(令和2年度)

月	日	外出	室内行事①(外部ボランティア)	室内行事②(DS職員)
4月	1~6			桜の木作製
	8~13			
	15~20			ハンドマッサージ
	22~27			お茶会(おやき)、カフェ(アイス)、カラオケ大会
	29~30			
5月	1~4			こどもの日レク、お茶会(おやき)
	6~11			母の日制作レク
	13~18			カフェ(アイス)
	20~25			
	27~31			ハンドマッサージ
6月	1			運動会
	3~8			ハンドマッサージ
	10~15			かき氷
	17~22			カフェ(アイス)
	24~29			お茶会(おやき)
7月	1~6			カフェ(アイス)
	8~13			お茶会(おやき)
	15~20			かき氷、ビンゴ大会
	22~27			天井実演
	29~31			
8月	1~3			かき氷、セタレク、カフェらいらっく
	5~10			カフェ(アイス)、お茶会(おやき)
	12~17			スイカ割り、かき氷、カラオケ大会
	19~24			
	26~31			夏祭り
9月	2~7			カフェ(アイス)
	9~14			マッサージ、かき氷
	16~21			敬老祝賀会(2回)
	23~28			
	30			
10月	1~5			マッサージ
	7~12			カフェ(アイス)
	14~19			
	21~26			お茶会(おやき)
	28~31			ハロウィンレク
11月	1~2			
	4~9			カフェ(アイス)
	11~16			お茶会(おやき)
	18~23			ハンドマッサージ、カラオケ大会
	25~30			クリスマス飾り付け
12月	2~7			
	9~14			
	16~21			スライドショー(2回)
	23~28			ディナーショー(2回)、ビンゴ大会、お年玉袋作成
1月	4			正月遊び、お茶会(おやき)
	6~11			お汁粉、餅つき
	13~18			
	20~25			カラオケ大会
	27~31			ハンドマッサージ、カフェ(アイス)
2月	1			
	3~8			豆まき、雪像づくり、キャンドル制作
	10~15			バレンタインケーキ作り
	17~22			どら焼き作り
	24~29			カフェ(アイス)
3月	2~7			ひな祭りレク、ハンドマッサージ
	9~14			ホワイトデーケーキ作り
	16~21			お汁粉
	23~28			お茶会(おやき)
	30~31			ビンゴ大会

(8)事故集計(令和2年度)

ヒヤリハット	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	4	7	3	8	3	6	4	6	4	6	1	1	53

事故内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
転倒				1	1		2	1		2	3		10
転落					1		1						2
ずり落ち													0
浴槽内事故								1			1		2
無断外出													0
誤嚥													0
誤薬													0
投薬忘れ													0
物の返し忘れ													0
持参忘れ													0
送迎忘れ													0
その他					1	1						1	3
合計	0	0	0	1	3	1	3	2	0	2	4	1	17

発生場所	フロー	座席	トイレ	廊下	脱衣場	浴室	浴槽	自宅玄関	DS玄関	送迎車内	送迎車外	その他	合計
転倒・転落・ずり落ち	5			2								5	12

市への 事故報告	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
													0

車両事故	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
対物													0
車両													0

4 居宅介護支援事業所

指定居宅介護支援事業所 らいらっく

(1)概況

令和2年度の給付管理件数(要介護1~5)月平均83件(前年度78件)、介護予防支援委託業務件数は月平均17件(前年度21件)。

新規相談件数は42件。病院への訪問が制限されている中、包括支援センターからの相談が13件あり。今後とも地域連携の推進を図り新規ケースの獲得にもつなげていく。介護度別構成比では要支援17%、介護1~2が59.3%、介護3~5が23.6%と要介護2以下の構成比が76.3%と全体を多く占めている。

前年同様困難ケースについて一人で抱え込まないよう3名が互いに適宜相談できる環境として事業所内の定例会議を活用していきたい。また地域ケア会議を活用し包括支援センターと連携を図り地域に根差した支援を展開していく。ICTを活用し地域の居宅介護支援事業所と連携し事例検討会など計画し研鑽をはかる。

①要介護度別給付管理状況および月末契約者数

月	平成31年度									令和2年度									給付管理件数 前年度比
	給付管理件数(要支援者は予防支援業務受託件数)								月末契約者数									月末契約者数	
	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計		要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計		
4月	4	15	44	19	14	9	3	108	118	4	15	31	21	13	6	2	92	107	▲16
5月	5	15	40	21	15	13	3	112	117	3	14	33	23	13	8	4	98	112	▲14
6月	4	15	37	20	17	14	2	109	119	3	14	34	23	11	8	4	97	113	▲12
7月	6	16	36	22	16	11	4	111	115	4	15	34	25	11	8	5	102	111	▲9
8月	6	17	37	18	17	11	4	110	113	4	13	37	26	11	3	5	99	111	▲11
9月	5	16	37	15	15	10	5	103	115	4	13	34	27	10	9	5	102	116	▲1
10月	6	18	35	15	16	13	5	108	116	4	13	34	26	10	7	5	99	115	▲9
11月	6	19	39	16	16	12	6	114	118	4	12	35	26	9	11	5	102	115	▲12
12月	5	19	36	15	15	10	5	105	118	4	13	34	23	7	13	4	98	113	▲7
1月	5	19	36	15	17	9	5	106	119	4	12	33	25	8	12	4	98	115	▲8
2月	3	16	36	17	14	10	5	101	108	4	14	34	25	8	13	3	101	116	0
3月	3	16	33	20	14	8	4	98	106	4	9	34	26	7	14	3	97	115	▲1
合計	58	201	446	213	186	130	51	1,285		46	157	407	296	118	112	49	1,185		▲100
平均	4.8	16.8	37.2	17.8	15.5	10.8	4.3	107.1		3.8	13.1	33.9	24.7	9.8	9.3	4.1	98.8		▲8.3
構成比(%)	4.5	15.6	34.7	16.6	14.5	10.1	4.0	100.0		3.9	13.2	34.3	25.0	10.0	9.5	4.1	100.0		

②居宅介護支援費・介護予防支援委託費請求額

月	平成31年度						令和2年度						請求額 前年度比 (円)						
	介護予防支援委託費			居宅介護支援費			合計			介護予防支援委託費				居宅介護支援費			合計		
	件数	請求額(円)	1件あたり単価(円)	件数	請求額(円)	1件あたり単価(円)	件数	金額(円)	件数	請求額(円)	1件あたり単価(円)	件数		請求額(円)	1件あたり単価(円)	件数	金額(円)		
4月	21	82,278	3,918	89	1,291,560	14,512	110	1,373,838	19	73,568	3,872	75	891,550	11,887	94	965,118	▲408,720		
5月	19	74,694	3,931	92	1,369,022	14,881	111	1,443,716	17	65,824	3,872	83	1,253,019	15,097	100	1,318,843	▲124,873		
6月	22	86,070	3,912	90	1,366,745	15,186	112	1,452,815	18	69,696	3,872	81	1,207,790	14,911	99	1,277,486	▲175,329		
7月	22	83,424	3,792	89	1,327,580	14,917	111	1,411,004	19	73,568	3,872	83	1,221,808	14,721	102	1,295,376	▲115,628		
8月	22	86,070	3,912	87	1,306,231	15,014	109	1,392,301	17	65,824	3,872	85	1,272,559	14,971	102	1,338,383	▲53,918		
9月	23	92,508	4,022	82	1,235,354	15,065	105	1,327,862	17	65,824	3,872	84	1,242,645	14,793	101	1,308,469	▲19,393		
10月	22	90,574	4,117	84	1,288,769	15,342	106	1,379,343	17	65,824	3,872	90	1,340,555	14,895	107	1,406,379	27,036		
11月	26	103,367	3,976	89	1,344,225	15,104	115	1,447,592	16	61,952	3,872	83	1,246,893	15,023	99	1,308,845	▲138,747		
12月	25	99,495	3,980	81	1,227,112	15,150	106	1,326,607	17	68,519	4,031	84	1,254,457	14,934	101	1,322,976	▲3,631		
1月	24	92,928	3,872	82	1,225,274	14,942	106	1,318,202	16	61,952	3,872	81	1,220,042	15,062	97	1,281,994	▲36,208		
2月	19	76,263	4,014	82	1,223,925	14,926	101	1,300,188	14	56,903	4,065	82	1,245,872	15,194	96	1,302,775	2,587		
3月	18	69,696	3,872	78	938,588	12,033	96	1,008,284	13	50,336	3,872	86	1,287,270	14,968	99	1,337,606	329,322		
合計	263	1,037,367	3,943	1,025	15,144,385	14,756	1,288	16,181,752	200	779,790	3,901	997	14,684,460	14,705	1,197	15,464,250	▲717,502		

③保険者別給付管理件数(介護予防支援受託件数を含む)

月	札幌市										札幌市外	合計	札幌市外の内訳
	西区	手稲区	中央区	北区	東区	豊平区	白石区	南区	清田区	厚別区			
4月								90	2			92	
5月								96	1	1		98	
6月						1		95	1			97	
7月			1		1	1		98	1			102	
8月			1		1	1		94	1		1	99	室蘭市
9月			1		1	1		97	1		1	102	室蘭市
10月			1		1	1		94	1		1	99	室蘭市
11月			1			1		96	3		1	102	室蘭市
12月			1			1		92	3		1	98	室蘭市
1月			1			1	1	92	3		1	99	室蘭市
2月			1			2	2	92	3		1	101	室蘭市
3月			1		1	2	2	87	3		1	97	室蘭市
合計	0	0	9	0	5	12	5	1123	23	1	8	1,186	

④新規契約者(介護予防支援受託件数を含む)の相談経路別件数(令和2年4月1日～令和3年3月31日契約分)

月	平成31年度						令和2年度						※相談経路
	本人・家族	病院	他居宅	包括	その他	合計	本人・家族	病院	他居宅	包括	その他	合計	
4月		2	1	1	2	6	1	1				2	「本人・家族」…利用者・家族からの直接の相談受付
5月	2				3	5		1	3	2	1	7	「病院」…病院関係者からの相談
6月		2		2	1	5				1	2	3	「他居宅」…他居宅介護支援事業所からの相談
7月	2			3		5						0	「包括」…地域包括支援センターからの相談
8月	1	1		1	2	5			1	1	2	4	
9月	1		1	1	2	5	1		1	2	1	5	
10月	1			1	3	5		1			3	4	
11月		1		2	1	4				3		3	
12月		2		1		3	1			1		2	
1月						0	1			1	2	4	
2月						0	4			2		6	
3月		1	2			3	1				1	2	
合計	7	9	4	12	14	46	9	3	5	13	12	42	

⑤契約終了者(介護予防支援受託件数を含む)の解約理由別件数(平成31年4月1日～令和2年3月31日契約分)

月	平成31年度						令和2年度						※解約理由
	長期利用なし	入所・入院	死亡	他居宅	その他	合計	長期利用なし	入所・入院	死亡	他居宅	その他	合計	
4月		4			1	5			2			2	「長期利用なし」…長期間サービス利用実績がないため
5月		2	1			3		4				4	「入所・入院」…介護保険施設・グループホーム等の施設、長期入院による解約
6月		3		1	1	5						0	「死亡」…死亡による解約
7月			2	1	3	6		1	1	1		3	「他居宅」…他の居宅介護支援事業所・地域包括支援センター・小規模多機能事業所への変更
8月		3	2	1	1	7	1		3			4	
9月		1	2		3	6		3				3	「その他」…その他の理由による解約
10月		3	2		1	6			2	1		3	
11月		4		1		5	3			1		4	
12月		2	1		1	4			3	1		4	
1月		1		1	2	4		3				3	
2月	1	2	1	9	2	15		3		1		4	
3月		2			1	3		1	1	2		4	
合計	1	27	11	14	16	69	4	15	12	7	0	38	